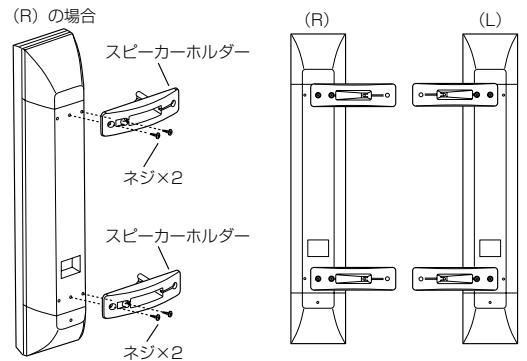
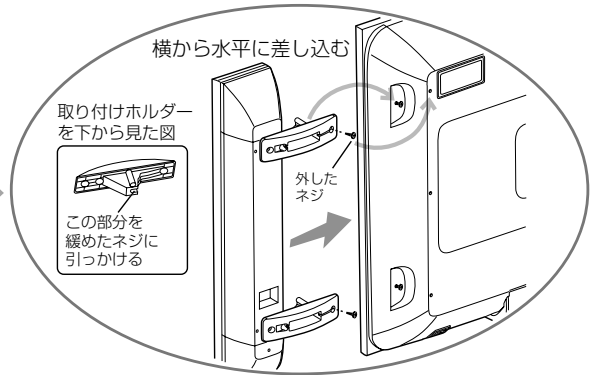
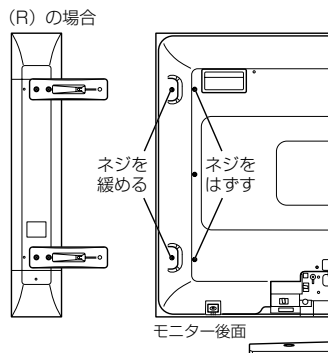
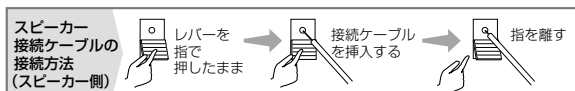
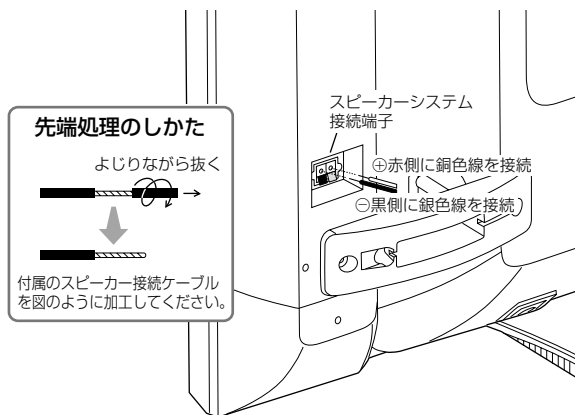
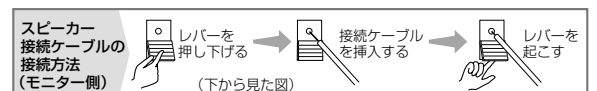
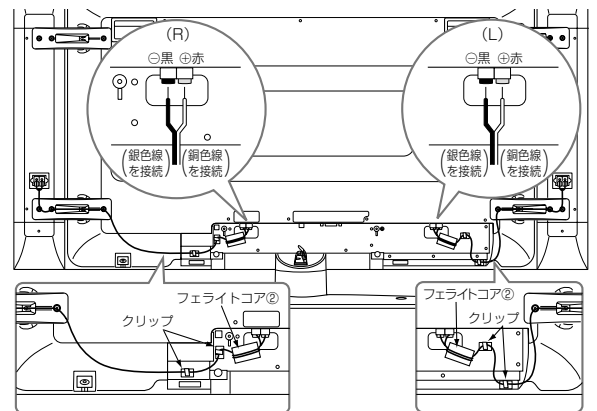
W37-PDH2200のとき

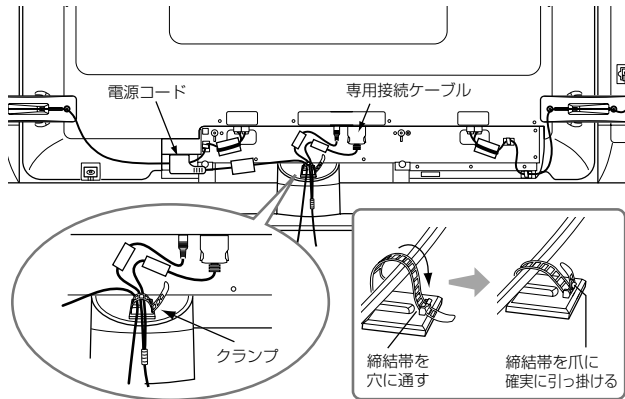
スピーカーシステムは、モニターに取り付けるかスピーカー専用台に取り付けて使用することができます。
スピーカーシステムは左右（L,R）共通ですので、スピーカーホルダーを取り付ける前は特に区別する必要はありません。

モニターにスピーカーシステムを取り付ける

1 スピーカーシステムにスピーカーホルダーを付ける

スピーカーホルダーの向きは（R）、（L）で左右逆になります。
ネジは、後でスピーカ取り付け位置調節のため、ホルダーが動く程度に緩めに締めてください。

2 スピーカーシステムをモニターに取り付ける

図のように、スピーカーシステムを取り付けて、スピーカーシステムとモニターの取り付け位置を調節して、ネジを確実に締めて固定してください。
（R）、（L）とも同様に取り付けてください。

3 スピーカーシステムにスピーカー接続ケーブルを取り付ける

4 モニターにスピーカー接続ケーブルを取り付ける

5 モニターにチューナーとの接続ケーブルおよび電源コードを接続する

専用接続ケーブルの大きいコネクターは、ゆるまないようにネジで止め、小さいコネクターは、奥までしっかり挿入してください。

⚠ 注意

スピーカー接続ケーブル以外の電源ケーブルや専用接続ケーブルは、必ずスタンドのクランプに確実に固定してください。モニターを左右に回転操作したとき、コネクターが抜けて発熱し火災の原因となったり、コネクター破損の原因となることがあります。

6 モニターとチューナーを接続する

⚠ 注意

モニターを移動するときは、スピーカーシステムを持たないでください。

専用スタンド（別売）でスピーカーシステムを使用する

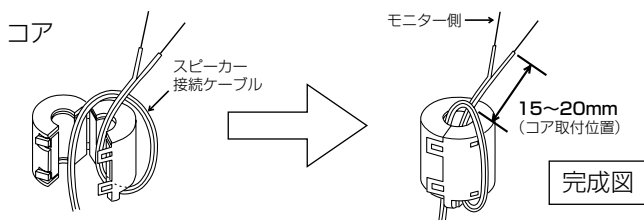
1 スピーカーシステムに専用台を取り付ける

⚠ 注意

スピーカーを移動のときは、スピーカー専用台を持って移動してください。スピーカーを持って持ち運ぶと、取り付け部破損の原因になる場合があり、またスピーカー専用台が落下してけがの原因となることがあります。

2 スピーカー接続ケーブルやモニターとの接続は 3 ～ 6 と同様に行ってください

フェライトコア②の使いかた

コアを開いた状態でスピーカー接続ケーブルを1回巻きつけコアを閉じます。（R）（L）の両方とも同様に取り付けてください。

お知らせ

フェライトコア②（付属）について

付属のスピーカー接続ケーブルを使用してモニターとスピーカーシステムを接続する場合は、他の機器への電波障害を抑制するために、スピーカー接続ケーブルにフェライトコア②を巻きつけてご使用願います。

お守りください

スピーカーシステム前面のサランネット部を強く押したり、サランネット部に衝撃を与えると、スピーカー破損の恐れがありますので、慎重にお取り扱いください。

W42-PDH2200のとき

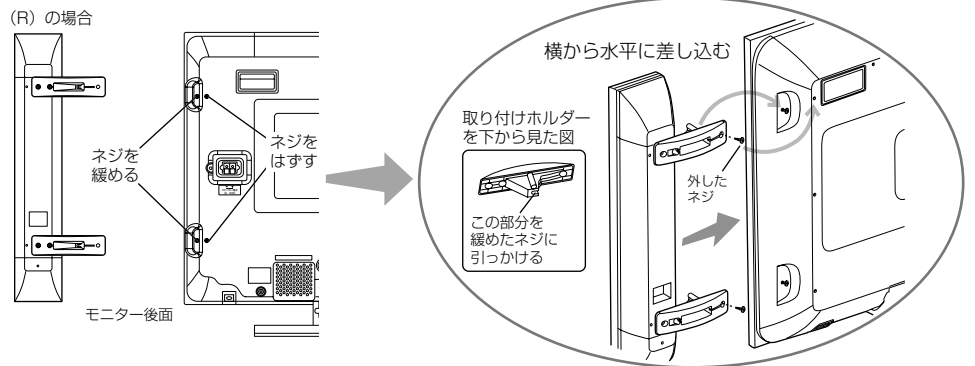
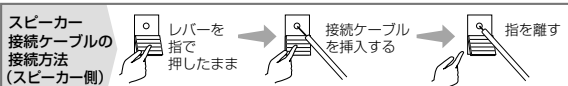
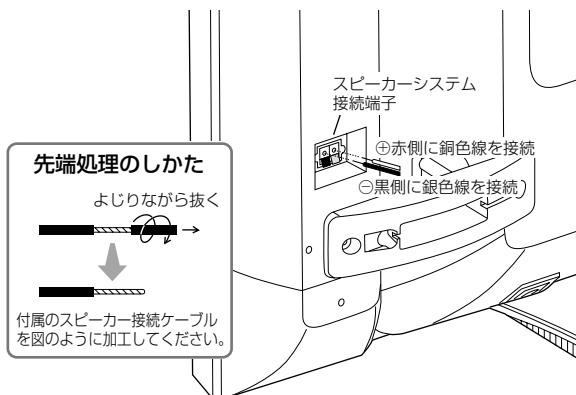
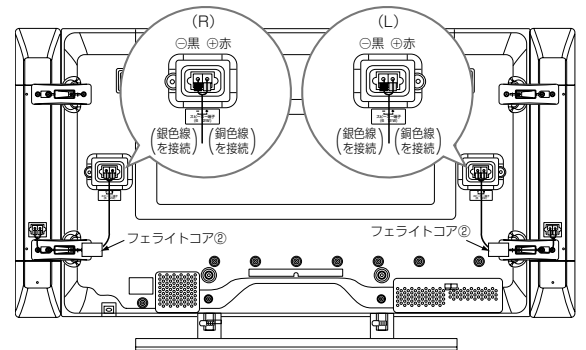
スピーカーシステムは、モニターに取り付けるかスピーカー専用台に取り付けて使用することができます。スピーカーシステムは左右（L,R）共通ですので、スピーカーホルダーを取り付ける前は特に区別する必要はありません。

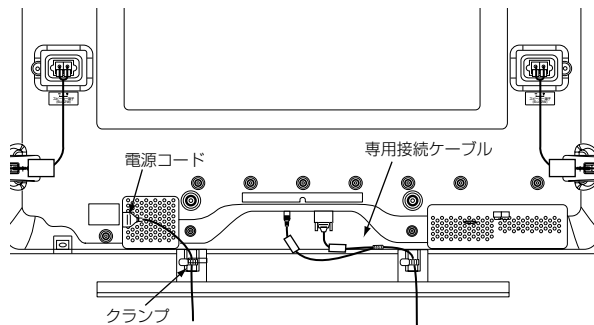
モニターにスピーカーシステムを取り付ける

1 スピーカーシステムに
スピーカーホルダーを付ける

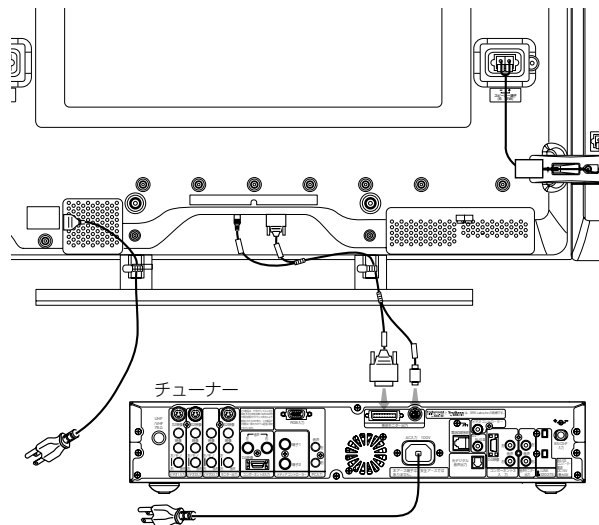
スピーカーホルダーの向きは（R）、（L）で左右逆になります。

2 スピーカーシステムをモニターに取り付ける

図のように、スピーカーシステムを取り付けて、スピーカーシステムとモニターの取り付け位置を調節して、ネジを確実に締めて固定してください。
（R）、（L）とも同様に取り付けてください。

3 スピーカーシステムにスピーカー接続ケーブルを取り付ける

4 モニターにスピーカー接続ケーブルを取り付ける

5 モニターにチューナーとの接続ケーブルおよび電源コードを接続する

専用接続ケーブルの大きいコネクターは、ゆるまないようにネジで止め、小さいコネクターは、奥までしっかり挿入してください。

⚠ **注意**

接続ケーブルの固定には、スタンドのクランプを利用してください。クランプの使用方法については、117 の 5 を参照にしてください。

6 モニターとチューナーを接続する

⚠ **注意**

モニターを移動するときは、スピーカーシステムを持たないでください。

専用スタンド（別売）でスピーカーシステムを使用する

1 スピーカーシステムに専用台を取り付ける

⚠ **注意**

スピーカーを移動のときは、スピーカー専用台を持って移動してください。スピーカーを持って持ち運ぶと、取り付け部破損の原因になる場合があり、またスピーカー専用台が落下してけがの原因となることがあります。

2 スピーカー接続ケーブルやモニターとの接続は 3 ～ 6 と同様に行ってください

フェライトコア②の使いかた

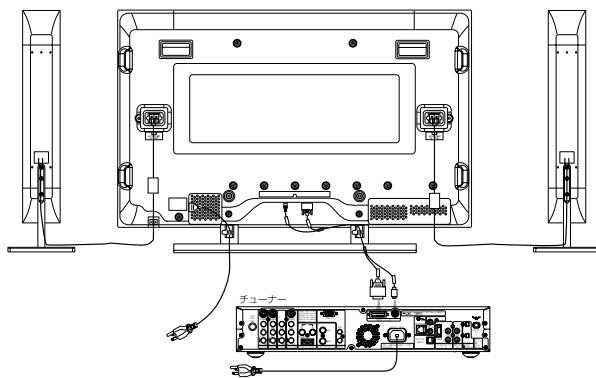
コアを開いた状態でスピーカー接続ケーブルを1回巻きつけコアを閉じます。（R）（L）の両方とも同様に取り付けてください。

お知らせ

フェライトコア②（付属）について

付属のスピーカー接続ケーブルを使用してモニターとスピーカーシステムを接続する場合は、他の機器への電波障害を抑制するために、スピーカー接続ケーブルにフェライトコア②を巻きつけてご使用願います。

お守りください

スピーカーシステム前面のサランネット部を強く押したり、サランネット部に衝撃を与えると、スピーカー破損の恐れがありますので、慎重にお取り扱いください。

⚠注意
アンテナ工事には、技術と経験が必要ですので、販売店にご相談ください。

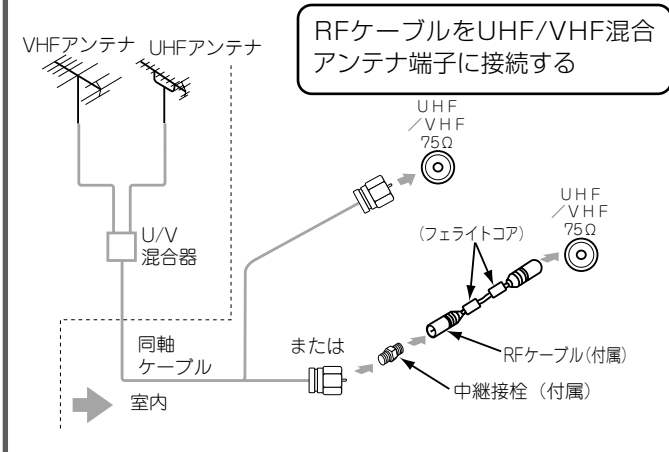
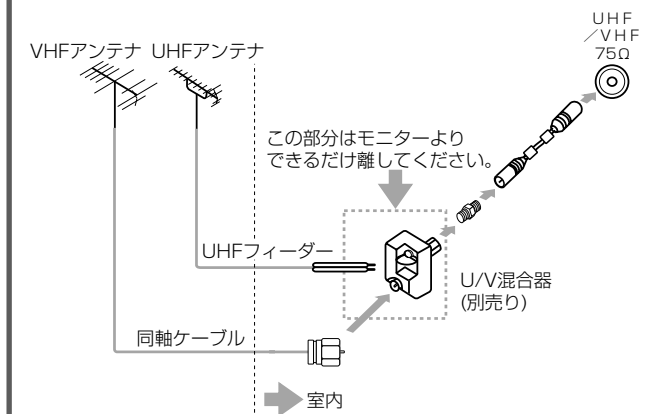
VHF/UHFアンテナの接続

①アンテナの種類に応じ、下図の要領でUHF/VHF混合アンテナ端子に接続してください。
②本機のUHF/VHF混合アンテナ端子への接続に別売りのU/V混合器やアンテナアダプターを使用する場合は、付属の中継接栓とRFケーブルを使って、できるだけモニターより離して接続してください。
③平行フィーダーの部分は、モニターよりできるだけ離してください。

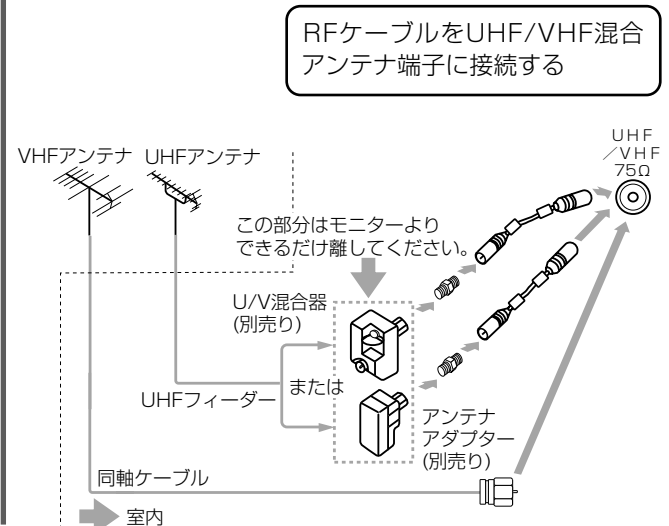
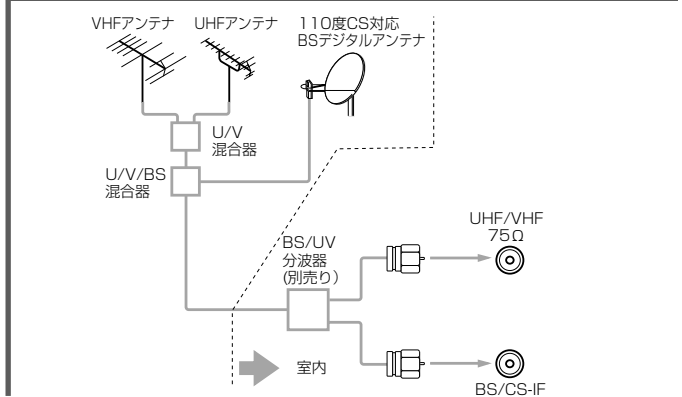
VHF/UHFアンテナが混合のとき

RFケーブルをUHF/VHF混合アンテナ端子に接続する

VHF/UHFどちらか一方のとき

RFケーブルをUHF/VHF混合アンテナ端子に接続する

VHF/UHFアンテナが独立のとき

1 U/V混合器(別売り）にUHFフィーダーを接続する

2 VHF同軸ケーブルにF形接栓を接続する

3 U/V混合器（別売り）にF形接栓を接続し、RFケーブルをUHF/VHF混合アンテナ端子に接続する

BS・CSが混合のとき（例：VHF/UHF/BS混合入力）

お守りください

アンテナ線接続時のご注意

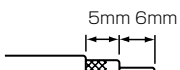
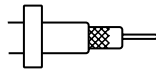
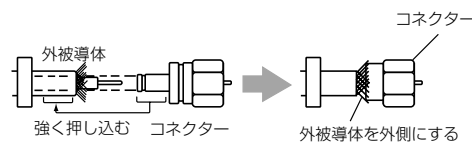
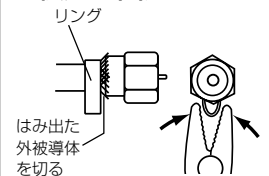
●アンテナ線には、妨害の少ない同軸ケーブルの使用をおすすめします。
（平行フィーダーを使用しますと受信状態が不安定となり、妨害電波を受けやすく、画面にしま模様が現れたりします。）
●室内アンテナも妨害電波を受けやすいので、お避けください。
●アンテナ線に対して、電源コードや他の接続コード類をできる限り離してください。

メモ

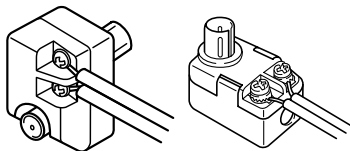
フェライトコア①（付属）について

付属のRFケーブルを使用する場合は、フェライトコア①を巻き付けて接続することをおすすめします（121 をご覧ください。）フェライトコアを巻き付けることにより、弱電界時での妨害電波を抑制できます。

F形接栓（別売り）の接続

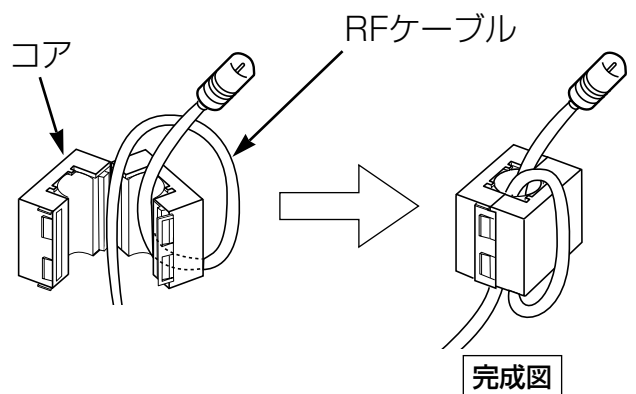
1 先端を加工する

2 リングを通す

3 コネクター先端部を外被導体内側に差し込み、強く押し込む

4 ペンチなどを使い、リングをコネクターの根元で固定する

UHFフィーダーの接続

1 先端を加工する

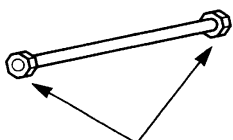
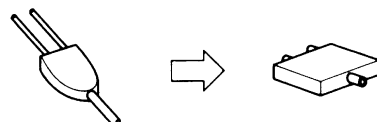
2 U/V混合器(別売り)、またはアンテナアダプター（別売り）に接続する

VHF/UHFアンテナが独立のときは、U/V混合器（別売り）に接続してください。

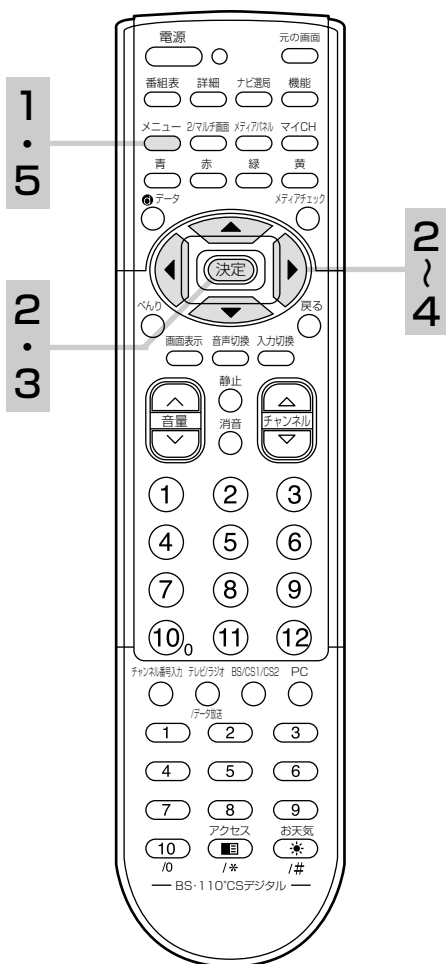
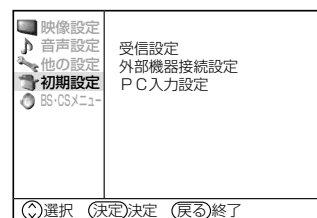
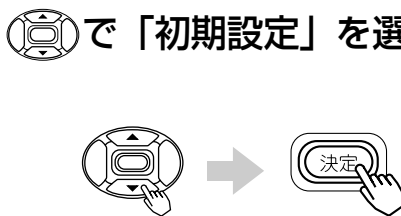
●UHFフィーダーはUHF専用のものをご使用ください。（VHF平行フィーダーなどで、代用されますと、画質が悪くなります。）

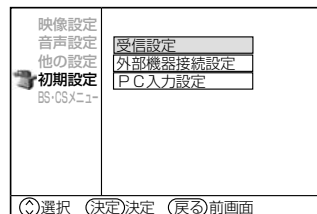
フェライトコア①の使いかた

コアを開いた状態でアンテナ線を1回巻きつけ、コアを閉じます。RFケーブルの両側とも同様に取り付けてください。

きれいな映像を楽しむために

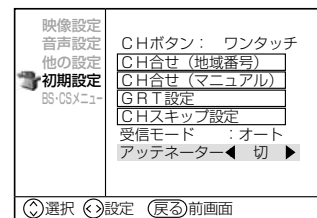
きれいな映像をお楽しみいただくには、アンテナ線や各種ケーブル類の接続状態が非常に大切です。

●アンテナ線は同軸ケーブルにF形接栓を接続して使用することをおすすめします。

●BS/UV分波器・分配器はシールドタイプの使用をおすすめします。

アッテネーターについて

VHF/UHFアンテナから入る電波が強すぎて、妨害が起こるような場合は、アッテネーターを「入」にします。通常は「切」にしてお使いください。

1 メニューボタンを押す

2 で「初期設定」を選び、決定ボタンを押す

3 で「受信設定」を選び、決定ボタンを押す

4 で「アッテネーター」を選び、で設定する

下図のように切り換わります。

切⟷入

5 設定が終了したらメニューボタンを押す

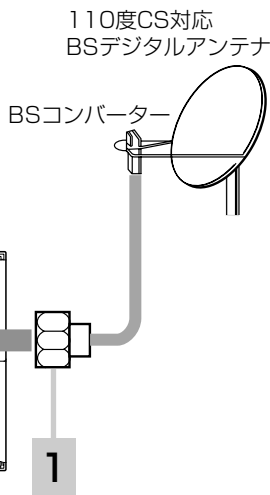
元の画面を押しても、設定画面が消えます。

BS/CSアンテナ線を接続するには

接続するときには安全のため、必ず本機の電源プラグ（モニター、チューナーとも）をコンセントから抜いてください。下記メッセージが表示される場合は、テレビの電源を切ってから110度CS対応BSデジタルアンテナを確認し、もう一度電源を入れてください。現象がなおらない場合は、コンバーター電源を「切」に設定 159 **して、お買い上げの販売店にご相談ください。**

メッセージ表示

コンバーター電源の保護が働いています。電源プラグを抜きアンテナ線を外して、アンテナ線とアンテナが異常ないか確認してください。

⚠注意
アンテナ工事には、技術と経験が必要ですので、販売店にご相談ください。

1 BS/CSアンテナ線の同軸ケーブルをF形接栓（別売り）に接続する

UHF, VHF, BSが混合されているときには、BS/UV分波器(別売り)が必要です。120

2 F形接栓(別売り)をBS/CS-IF入力端子に接続する

BS-IF入力端子は、BSコンバーターからの信号を受けるための端子です。また、この端子からBSコンバーターにDC+15Vを供給します。BSアンテナ線を接続するときには必ずテレビの電源を切ってください。

お守りください

- ●共聴受信等で視聴される（電源供給を必要としない）場合には、「アンテナを設定する」159 をご覧になって、コンバーター電源の設定を必ず「切」にしてご使用ください。
- ●アンテナを接続するときは、安全のため、必ず本機の電源プラグ（モニター、チューナーとも）をコンセントから抜いてください。
- ●BS/CS-IF入力端子にF接栓を接続するときは、手で緩まない程度に締めつけてください。締めつけすぎると本機内部が破損する場合があります。

コンバーター電源についてのご注意

共聴受信等で視聴される場合（電源供給を必要としない）は、コンバーター電源設定を必ず「切」にしてください。159

アンテナ線の接続についてのご注意

衛星放送を分配して他の機器で衛星放送を視聴する場合、分配器は必ず多端子タイプの電流通過形をご使用ください。
多端子タイプ電流通過形でない場合は、アンテナに供給している機器の電源を切ると、他の機器で衛星放送が受信できなくなります。

お知らせ

- ●アナログCS用アンテナや従来のスカイパーフェクTV！用アンテナ（JCAT-3、JCAT-4受信用）はご使用になれなせん。110度CSデジタル放送を受信する場合は、110度CS対応BSデジタルアンテナをご使用ください。
- ●ブースターや分配器をご使用になる場合は、110度CS対応（周波数2,150MHz対応以上）であることをご確認の上、ご使用ください。従来のBS用で周波数帯域が1,335MHzのものや、CS対応でも対応周波数が1,895MHzなどの2,150MHz未満のものをご使用になった場合、110度CSデジタル放送の一部もしくはすべてのチャンネルが受信できない場合があります。
- ●マンションなどの共同受信システムの場合で、110度CSデジタル放送に対応していない場合は、110度CSデジタル放送を受信できません。
- ●BSアンテナを使用する場合は、BSデジタル放送のみの受信が可能です。この場合、従来のBSアンテナのほとんどは使用できますが、一部のBSアンテナでは性能の劣化やBSデジタル放送受信に必要な性能が確保されず、BSデジタル放送を受信した場合、安定した受信ができない場合があります。このような場合は、BSアンテナ製造元のお客様窓口や、BSアンテナを購入した販売店などにお問い合わせください。

メ モ

BS/CSアンテナ線の接続についてのお願い

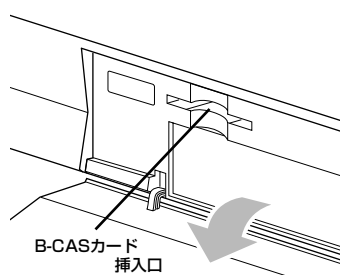
- ●F形接栓（別売り）をご使用ください。
- ●アンテナの方向調整、設置についてはアンテナの取扱説明書をご覧いただくか、お買い上げの販売店にご相談ください。

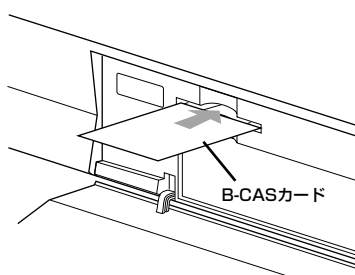
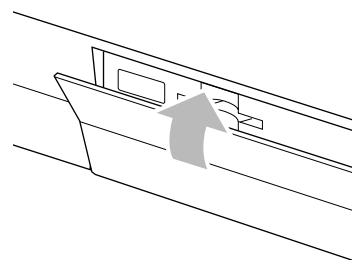
映りがよくないときには

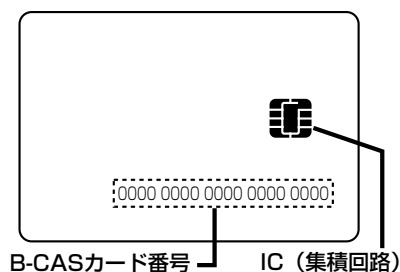
衛星放送の電波は微弱なため、受信するにはアンテナ、チューナーなどの正確な調整が必要です。もし、時々映像や音声が出なくなったりするときは販売店にご相談ください。また、雷雨や豪雨のような強い雨が降ったり、雪がアンテナに付着すると電波が弱くなり、一時的に画面や音声が止まったり、ひどい場合にはまったく受信できないことがあります。これは、気象条件によるもので、アンテナやチューナーの故障ではありません。

B-CASカードの挿入

本機に付属のB-CASカード（BS・110度CSデジタル放送用ICカード）は、チューナー本体の電源プラグを電源コンセントに接続しない状態で、下記の手順に従って挿入してください。

1 チューナー前面のとびらを開ける

2 B-CASカードを挿入する

絵柄表示面を上にして、B-CASカードの矢印を挿入口方向へ合わせ、挿入が止まるまでゆっくりと押し込む。

3 チューナー前面のとびらを閉める

B-CASカードについて

本機に付属のB-CASカードには1枚ごとに違う番号（B-CASカード番号）が付与されています。B-CASカード番号はお客様の有料放送契約内容などを管理するために使われている大切な番号です。「（株）ビー・エス・コンディショナルアクセスシステム カスタマーセンター」への問い合わせの際にも必要となります。
本機に付属のB-CASカードの台紙の一部がユーザー登録用はがきになっています。台紙に記載の文面をよくお読みのうえ、ユーザー登録はがきに必要事項をご記入・押印してポストに投かんし、B-CASカードを必ず登録してください。（登録料は無料です。）

お守りください

B-CASカード取り扱い上の留意点

- B-CASカードを折り曲げたり、変形させないでください。
- B-CASカードの上に重いものを置いたり踏みつけたりしないでください。
- B-CASカードに水をかけたり、ぬれた手でさわらないでください。
- B-CASカードのIC（集積回路）部には手をふれないでください。
- B-CASカードの分解加工は行わないでください。
- B-CASカードは上記手順をご覧のうえ、本機前面のB-CASカード挿入口に、奥まで正しく挿入してください。B-CASカードを正しく挿入しないと、有料放送や一部のデータ放送を視聴することができません。
- ご使用中にB-CASカードの抜き差しはしないでください。BSデジタル放送が視聴できなくなる場合があります。

B-CASカードを抜くとき

万一、抜く必要があるときは、チューナー本体の電源プラグを電源コンセントから抜いたあと、ゆっくりB-CASカードを抜いてください。B-CASカードにはIC（集積回路）が組み込まれているため、画面にB-CASカードに関するメッセージが表示されたとき以外は、抜き差しをしないでください。

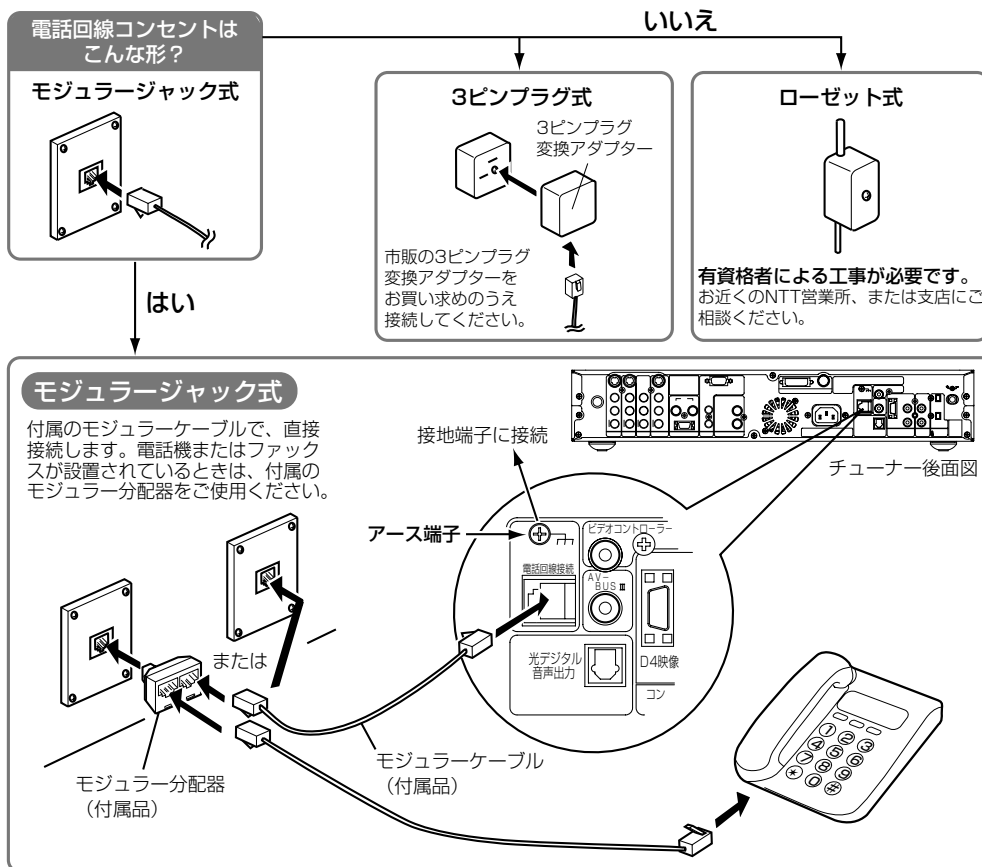
お知らせ

- 本機専用のB-CASカード以外のものを挿入しないでください。故障や破損の原因となります。
- 裏向きや逆方向から挿入しないでください。挿入方向を間違うとB-CASカードは機能しません。
- WOWOW、スターチャンネルなどの有料サービスを受けるには、B-CASカードの登録のほかに個別の受信契約が必要になります。詳しくはそれぞれの有料放送を行う放送局のカスタマーセンターにお問い合わせください。

電話回線の接続

本機は、モジュラージャック式のジャックから電話回線に直接接続できるようになっています。ご使用の電話回線コンセントがモジュラージャック式でない場合は、変換アダプターまたは工事が必要です。

重要 **ホームテレホンやビジネスホンをご使用の場合は、販売店かNTT営業所、または支店にご相談ください。**

電話回線コンセントの種類をご確認ください

アースとの接地

電源ノイズに対して通信の安定性向上させるなどのため、市販のアース線を使って、本機のアース端子と接地端子を接続することをおすすめします。（本アース端子は、電話通信端末機器の技術基準にもとづくものです。）

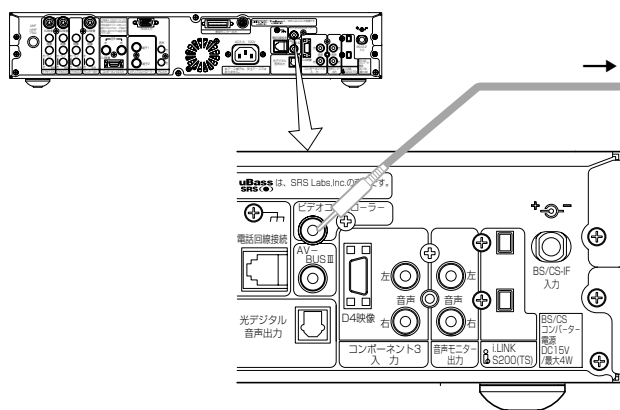
お守りください

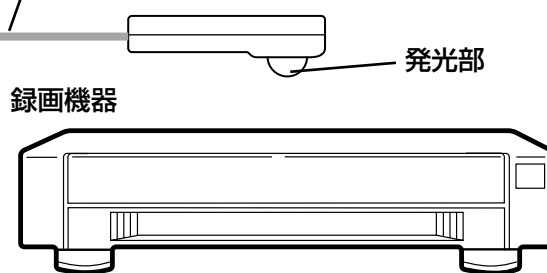
アース接続についてのご注意

本機をアース接続する場合は、確実に行なってください。アース線は、ガス管、水道管、避雷針、電話のアース線に接続しないでください。
アースが不完全な場合は、感電の原因になることがあります。

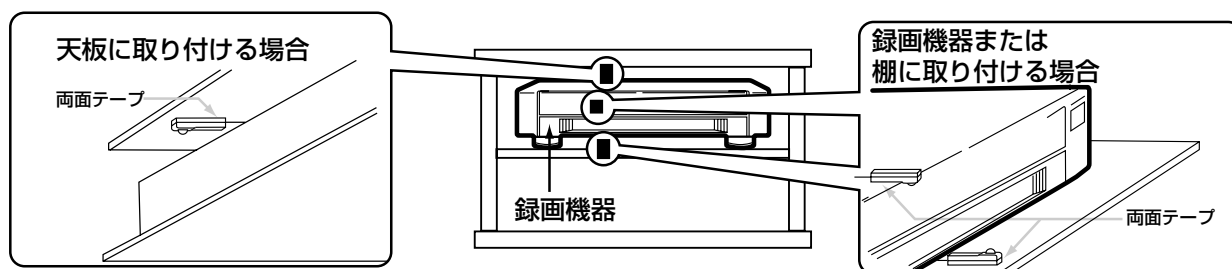
お知らせ

- ISDN回線でご使用になる場合は、ターミナルアダプターの取扱説明書をよくご覧になってください。ターミナルアダプターの種類によっては、うまく通信できないことがあります。詳しくは、ターミナルアダプターの製造元にお問い合わせください。ADSLでご使用になる場合も、うまく通信できないことがあります。
- ケーブル電話などでは、うまく通信できないことがあります。詳しくは、ケーブル電話会社にお問い合わせください。
- 6局4芯タイプの電話機の中で、NTT仕様に準拠していない機器は、ご使用になれません。
- コードをはずすときは、プラグを持ち、ツメを押しながら抜いてください。また、プラグを差し込むときは、「カチッ」と音がするまで押し込んでください。
- 公衆電話、共同電話、地域集団電話、自動車電話、携帯電話、PHS、船舶電話には接続できません。
- チューナー本体の「回線使用中」ランプが点灯している場合は、電話機をご使用にならないでください。本機からの通信が正しくできないことがあります。
- キャッチホン契約されている場合は、本機が通信していても、キャッチホンが優先されます。
- ファクシミリが接続されている場合は、ファクシミリの送受信中に本機が通信を行うと、ファクシミリのデータが正しく送受信できない場合があります。
- 付属のモジュラー分配器を使用して、電話機などを接続している場合、本機が通信するとき電話機から呼出音がなる場合があります。このような場合には、市販の自動転換器をご使用になることをおすすめします。

ビデオコントローラーを接続する

ビデオコントローラーの接続

ビデオコントローラー（付属品）
ビデオコントローラーを使用して、本機から録画機器で録画するためのリモコン信号を送る場合に接続してください。

ビデオコントローラーの取り付け

チューナー背面のビデオコントローラー端子に付属のビデオコントローラーを接続し、リモコン発光部を録画機器のリモコン受光部に向けて設置すると、本機に接続された録画機器で、BS・CSデジタル放送の番組を簡単に録画できます。使用できるビデオデッキのメーカーは日立、サンヨー、東芝、三菱、シャープ、松下、フナイ、ソニー、ゼネラル、アイワ、ビクター、NECです。

取り付け例
（付属の両面テープを使用）

ビデオコントローラーを使用して、録画機器で録画する場合は、164 ～ 166 ページの手順で事前に設定とテストが必要です。テスト時に録画機器が動作する位置を確認のうえ、ビデオコントローラーを取り付けてください。

お知らせ

- ●両面テープは貼り付ける個所のゴミやほこりを取り除いてから貼り付けてください。
- ●ビデオコントローラーに付属の両面テープは強力なため、棚などに貼り付けたあと、無理にはがすと板の表面を傷める場合がありますのでご注意ください。
- ●ビデオコントローラーによる録画操作は、リモコン信号で行っているため、録画予約が開始するときや終了するときには、本機を含め他の機器をリモコンで操作しないでください。リモコン操作を行うと、ビデオコントローラーのリモコン信号と干渉して、正しく動作しないことがあります。

ビデオを接続する

S映像出力端子付のビデオをご使用のときは、S映像コードで接続されることをおすすめします。より良い画質でビデオを楽しめます。（図の同じ記号のところに接続してください）
また、日立のAV-BUSⅢ端子付ビデオをご使用になると、BS・CSデジタル放送の録画予約が簡単に行えます。164

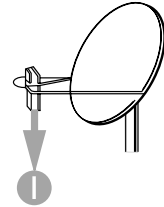
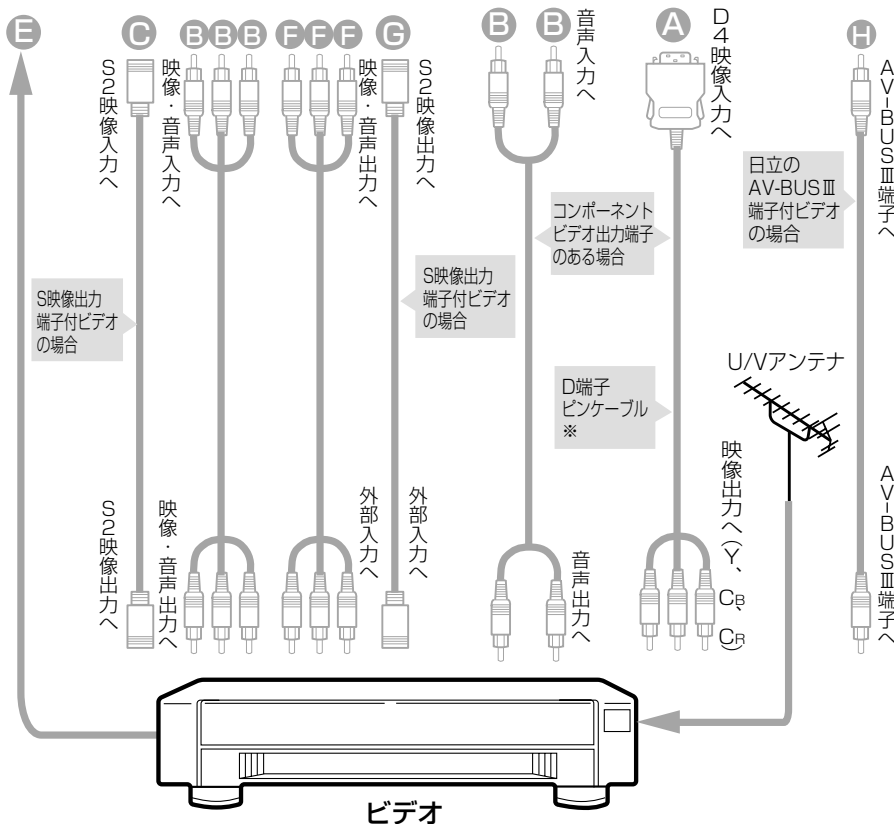
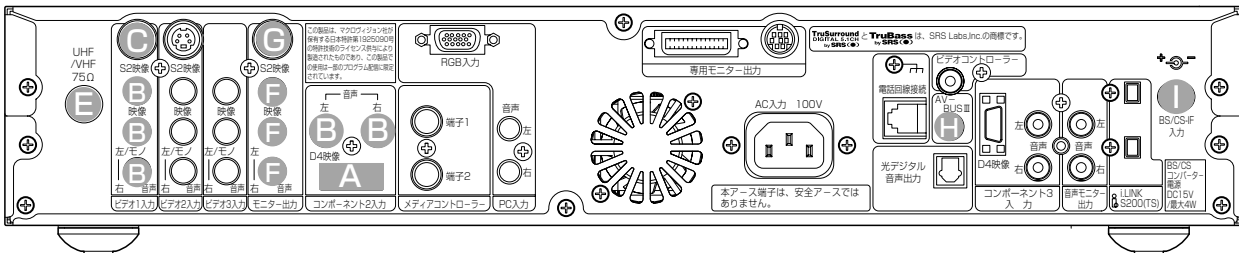
お知らせ

本機のAV-BUSⅢ端子は、BS・CS録画予約専用端子です。ビデオの操作でテレビの電源や入力を切り換えることはできません。

チューナー後面

お知らせ

- 接続時は必ず各機器の電源を切ってください。（接続コード別売）
- アンテナ線はテレビとビデオ両方に接続します。受信方式などの違いによって、接続のしかたが異なりますので、詳しくはビデオの取扱説明書をご覧ください。
- 録画予約をするときは、97 をご覧ください。
- 「ビデオコントローラーを接続する」126 と、「ビデオコントローラーを設定する」164 ～ 166 を行ってください。

※D端子ピンケーブルは別売品（TP-CDP01［1.5m］）をお求めください。

メモ

BS・CS/モニター出力端子について

- BS・CSch固定「切」時は、画面に映っているものを出力します。BS・CSch固定については 73 をご覧ください。
  BS・CSch固定「入」時は、BS・CSデジタル放送の信号が出力されます。
- メニューの「初期設定」「外部機器接続設定」の「モニター出力（ビデオ1）」を「しない」に設定している 67 ときは、ビデオ1入力の映像と音声は出力されません。ビデオの外部入力を使用して録画する場合は、「しない」に設定してください。
- コンポーネント入力やPC入力時は、モニター出力端子からは出力されません。
- ゴースト低減された映像は、モニター出力端子からは出力されません。

S2映像端子について

明るさの信号と色の信号を分けて送る信号用の端子です。S2映像入力端子と映像入力端子が両方接続されている場合は、S2映像が優先されます。本機はフルモード制御信号の入った映像が、ビデオ1，2，4のS2映像入力端子より入力されるとワイドモードは自動的にワイド画面一杯に表示されます。

モニター出力の「S2映像」端子について

ビデオ1，2，4の「S2映像入力」と、BS・CSデジタル放送の信号が出力されます。

i.LINK対応のD-VHSビデオデッキとの接続

本機のi.LINK端子には、i.LINK対応の当社製D-VHSデジタルハイビジョンビデオデッキが接続できます。
i.LINK接続するとD-VHSビデオデッキへ簡単に録画予約の設定が行え、また本機のリモコンで基本的な操作が行えます。
i.LINKについては、112 をご覧ください。
（図の同じ記号のところに接続してください）

チューナー後面

i.LINKではループ接続をすると正しく動作しません。
（例）

本機
D-VHS①―D-VHS②
× ループ接続

本機
D-VHS①―D-VHS②
○ 正しい接続

Ⓐ i.LINK端子へ
i.LINKコード（別売り）
i.LINK端子へ

D-VHSビデオデッキ

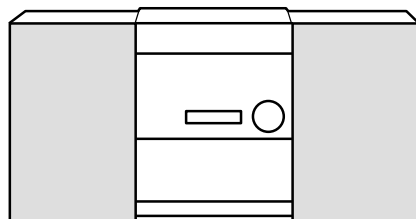
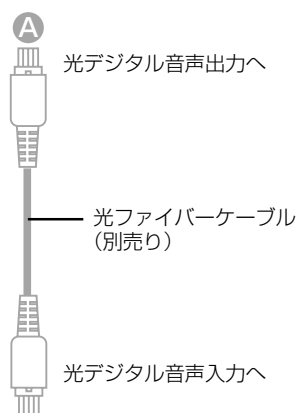
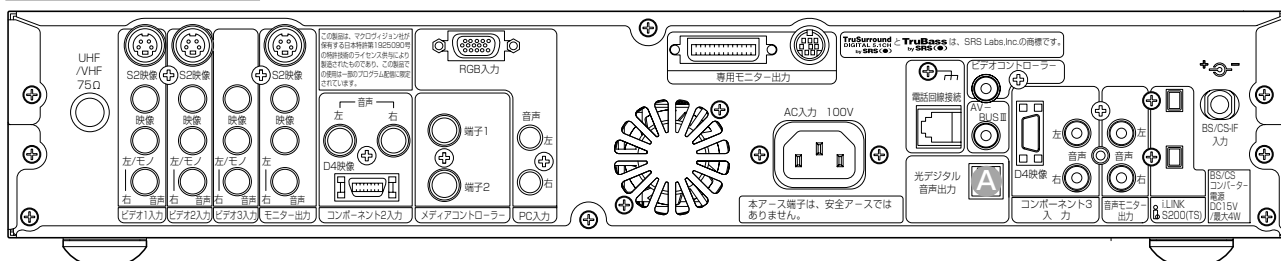
お知らせ

- ●i.LINKコードは市販のS200用ピンi.LINKコードをご使用ください。
- ●i.LINKコードはプラグ部を持って、端子にまっすぐに差し込んでください。斜めからは入りません。
- ●D-VHSビデオデッキの説明書も参照ください。
- ●本機とD-VHSビデオデッキのアナログ接続を行う場合は、127 を参考に接続してください。
- ●i.LINK対応機器は、2つあるi.LINK端子のどちらに接続しても使用できます。
- ●i.LINKコードをモニターに近付けると、映像・音声が乱れたり、誤動作を起こす場合があります。
  iLINKコードは、モニターからできるだけ離して配線してください。

メモ

D-VHSビデオデッキについて
VHS方式のビデオデッキを基盤にした新しいVHS方式で、デジタル放送などのデジタルデータをそのまま記録することができます。（BS・CSデータ放送の情報もそのまま録画、再生できます。）112 の お知らせ も合わせてご覧ください。また、従来のVHS方式での録画、再生も行えます。

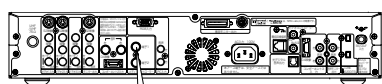
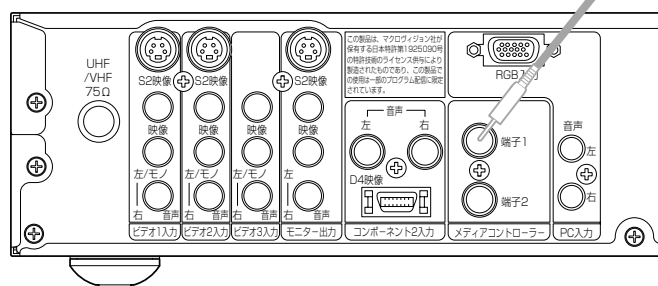
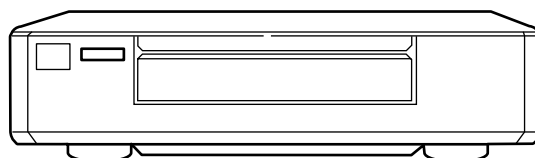
デジタル音声入力端子付きオーディオ機器との接続

本機の光デジタル音声出力端子に、デジタル音声入力端子付きのオーディオ機器を接続すると、BSデジタル放送の高音質を楽しむことができます。
また、本機はMPEG-2 AACフォーマット方式で出力することもできるので、AAC方式対応のオーディオ機器にも接続できます。
AAC方式の出力をご利用になるには、「デジタル音声出力」の設定変更が必要です。170
（図の同じところに接続してください。）

お知らせ

- ●光デジタル音声出力端子からはBS・CSデジタル放送の音声が出力されます。
  テレビ放送やビデオ入力に入力した音声は出力されません。
- ●本機の光デジタル音声出力端子はフタでふさがっていますが、ドアのようになっています。光ファイバーケーブルのプラグ部を持って、そのままゆっくりと端子にまっすぐに差し込んでください。
- ●本機は、放送局側の音声サンプリング周波数に対応した光デジタル音声信号を出力します。このため、接続できる機器は、サンプリングレートコンバーターを内蔵したアンプやMDレコーダーなどに限定されます。
- ●音声切換ボタンを押しても、光デジタル音声出力の音声は変わりません。
- ●AAC方式の出力をご利用になるには、「BS・CSメニュー」の「他の設定」の「デジタル音声出力」を「AAC」に設定する必要があります。170（お買い上げ時は、「PCM」に設定されています。）

メ モ

AAC（Advanced Audio Coding）について

AACとは、音声符号化の規格の一つです。AACは、CD（コンパクトディスク）並の音質データを約1/12にまで圧縮できます。また、5チャンネル＋低域強調チャンネルのサラウンド音声や多言語放送を行うこともできます。

メディアコントローラーの接続

メディアコントローラーの取り付け

チューナー背面のメディアコントローラー端子に付属のメディアコントローラーを接続し、リモコン発光部を外部機器（ビデオやDVDプレーヤーなど）のリモコン受信窓に向けて設置すると、外部機器のリモコン操作を本機のモニターに向かって行うことができます。

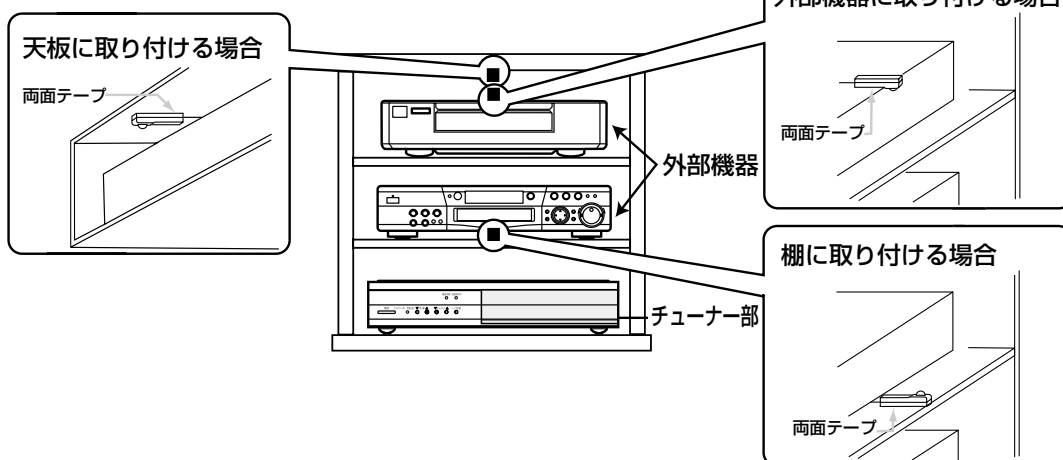
①メディア操作機能を使用して外部機器を操作するときは、メニューの「他の設定」の「メディア操作」の設定を「1」または「2」にします。63

②メディア操作の設定状態により、

・メディアパネル機能をご使用のとき（メディア操作「1」または「2」）
メディア操作設定画面68にしたがって外部機器とメーカーを設定してテスト送信を行い、外部機器が確実に動作する位置を確認してメディアコントローラーを取り付けます。

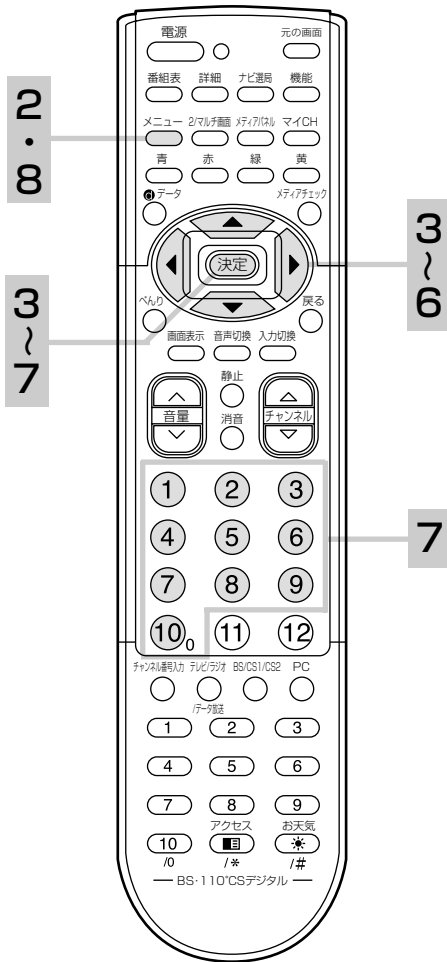
・リモコンスルー機能をご使用のとき（メディア操作「2」）
本機モニターのリモコン受信窓に向かって、ご使用の外部機器のリモコン操作をしたとき、外部機器が確実に動作する位置を確認してメディアコントローラーを取り付けます。

通常、メディアコントローラーの発光部が、外部機器のリモコン受信窓のできるだけ正面になるように取り付けます。外部機器のリモコン受信窓の位置は、外部機器の取扱説明書でご確認ください。

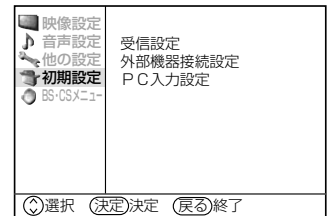
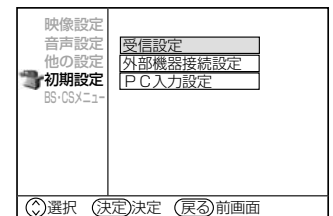
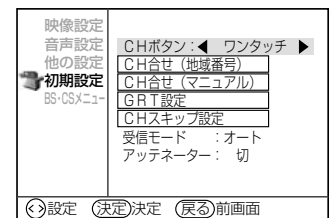
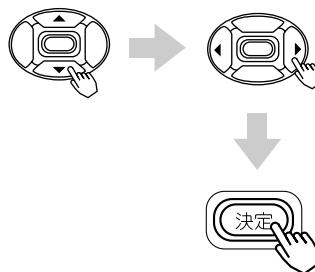
取り付け例
（付属の両面テープを使用）

お知らせ

●付属品のビデオコントローラーとメディアコントローラー 18 は同じものです。どちらの付属品をメディアコントロール端子に接続してもかまいません。
●メディアコントローラーで操作できる外部機器は2〜3台を目安にしてありますが、ご使用の外部機器のリモコン受信窓に強い光があたったり、メディアコントローラーの発光部と外部機器のリモコン受信窓の位置が離れたりしていると操作できないことがあります。また、棚などのリモコン信号をさえぎるものや前面とびらの有無などAVラックの構造によっても異なります。
●別売りのメディアコントローラーをメディアコントローラー端子2に接続すれば、さらに多くの外部機器を操作できるようになります。
●メディアコントローラーは、ご使用の外部機器が確実に動作することを確認してから両面テープで固定してください。
●両面テープは貼り付ける場所のゴミやほこりを取り除いてから貼り付けてください。
●メディアコントローラーに付属の両面テープは強力なため、棚などに貼り付けたあと、無理にはがすと板の表面を傷める場合がありますのでご注意ください。

チャンネルの合わせかた（地域番号）

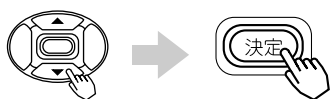
お住まいの都市の地域番号を入力すると、地域番号一覧表に記載された放送局を設定することができます。地域番号一覧表に記載されていない地域の方や、地域番号によるチャンネル設定後その他のチャンネルを追加したい場合は，「チャンネルの合わせかた（マニュアル）」140 をご覧ください。

1 地域番号一覧表からお住まいの都市の地域番号を調べる 134 ～ 139

2 メニューボタンを押す

3 で「初期設定」を選び、決定ボタンを押す

4 で「受信設定」を選び、決定ボタンを押す

5 で「CHボタン」を選び、 で「ワンタッチ」を選択し、決定ボタンを押す

（注）10キー（CATV）を選んでいると、CH合せ（地域番号）の設定は使用できません。
CH合せ（地域番号）の表示が消えます。

お知らせ

一覧表の都市名にお住いの場合でも、場所によって放送局が異なる場合があります。このような場合は、チャンネルの合わせかた（マニュアル）140 によって設定を行ってください。
一部の放送局（●マーク）は、CHスキップ設定が「スキップする」に設定されています。必要に応じて、CHスキップ設定（ 146 ）を「スキップしない」に設定してください。

6 で「CH合せ（地域番号)」を選び、決定ボタンを押す

7 〔地域番号一覧表〕 134 ～ 139 を参照して、チャンネルボタンで地域番号を設定し、決定ボタンを押す

8 設定が終了したらメニューボタンを押す

元の画面ボタンを押しても、設定画面が消えます。

メ モ

お買い上げ時の設定に戻すには、手順 7 で「000」（⑩₀⑩₀⑩₀）を入力します。

地域番号によるチャンネル合せについて

地域番号一覧表に記載されている地域の場合は、地域番号を設定するだけで自動的にチャンネルが設定されます。

地域番号の入力について

7 の操作のときに、頭に「0」の付く番号は、「0」を省略することができます。

003のとき

013のとき

設置

〔地域番号一覧表〕（2002年3月現在）

（　）内の数字は表示番号を示します。

表のみかた

北海道	札幌(江別) 001	
1 1 北海道放送	**2**	**3** 3 NHK総合
4 17 テレビ北海道	**5** 5 札幌テレビ	**6**
7	**8** 27 北海道文化放送	**9**
10 35 北海道テレビ	**11**	**12** 12 NHK教育

北海道	旭川 048	
1	**2** 2 NHK教育	**3**
4 33 テレビ北海道	**5** 37 北海道文化放送	**6** 39 北海道テレビ
7 7 札幌テレビ	**8**	**9** 9 NHK総合
10	**11** 11 北海道放送	**12**

北海道	北見 049	
1	**2** 2 NHK教育	**3**
4	**5**	**6**
7 7 札幌テレビ	**8** 53 北海道放送	**9** 9 NHK総合
10 59 北海道文化放送	**11** 61 北海道テレビ	**12**

北海道	帯広 050	
1	**2**	**3**
4 4 NHK総合	**5**	**6** 6 北海道放送
7 32 北海道文化放送	**8**	**9** 34 北海道テレビ
10 10 札幌テレビ	**11**	**12** 12 NHK教育

北海道	釧路 051	
1	**2** 2 NHK教育	**3** 39 北海道テレビ
4 41 北海道文化放送	**5**	**6**
7 7 札幌テレビ	**8**	**9** 9 NHK総合
10	**11** 11 北海道放送	**12**

北海道	函館 052	
1 21 テレビ北海道	**2** 27 北海道文化放送	**3** 35 北海道テレビ
4 4 NHK総合	**5**	**6** 6 北海道放送
7	**8**	**9**
10 10 NHK教育	**11**	**12** 12 札幌テレビ

北海道	苫小牧 066	
1 47 テレビ北海道	**2** 49 NHK教育	**3** 51 NHK総合
4 53 北海道文化放送	**5** 55 北海道放送	**6** 57 札幌テレビ
7 61 北海道テレビ	**8**	**9**
10	**11**	**12**

北海道	小樽 067	
1	**2** 2 NHK教育	**3**
4 4 北海道テレビ	**5**	**6**
7 7 札幌テレビ	**8**	**9** 9 北海道放送
10 24 テレビ北海道	**11** 11 NHK総合	**12** 26 北海道文化放送

北海道	室蘭 068	
1	**2** 2 NHK教育	**3** 29 テレビ北海道
4 37 北海道文化放送	**5** 39 北海道テレビ	**6**
7 7 札幌テレビ	**8**	**9** 9 NHK総合
10	**11** 11 北海道放送	**12**

北海道	名寄 100	
1 24 北海道テレビ	**2**	**3** 26 北海道文化放送
4 4 NHK総合	**5**	**6** 6 札幌テレビ
7	**8**	**9**
10 10 北海道放送	**11**	**12** 12 NHK教育

北海道	稚内 101	
1	**2**	**3**
4 22 札幌テレビ	**5** 24 北海道テレビ	**6** 26 北海道文化放送
7 28 NHK総合	**8** 30 NHK教育	**9**
10 10 北海道放送	**11**	**12**

北海道	網走 102	
1 1 北海道放送	**2**	**3** 3 NHK総合
4	**5** 5 札幌テレビ	**6**
7 27 北海道文化放送	**8**	**9** 35 北海道テレビ
10	**11**	**12** 12 NHK教育

青森	青森(弘前) 002	
1 1 青森放送	**2**	**3** 3 NHK総合
4	**5** 5 NHK教育	**6**
7 34 青森朝日放送	**8**	**9** 38 青森テレビ
10	**11**	**12**

青森	八戸 053	
1	**2**	**3**
4 31 青森朝日放送	**5**	**6** 33 青森テレビ
7 7 NHK教育	**8**	**9** 9 NHK総合
10	**11** 11 青森放送	**12**

青森	むつ 103	
1	**2**	**3**
4 4 NHK総合	**5**	**6** 56 青森朝日放送
7	**8** 58 青森テレビ	**9**
10 10 青森放送	**11**	**12** 12 NHK教育

岩手	盛岡 003	
1	**2**	**3**
4 4 NHK総合	**5**	**6** 6 岩手放送
7	**8** 8 NHK教育	**9**
10 33 めんこいテレビ	**11** 31 岩手朝日テレビ	**12** 35 テレビ岩手

岩手	釜石 104	
1	**2** 2 NHK総合	**3**
4 58 テレビ岩手	**5**	**6** 60 めんこいテレビ
7	**8** 62 岩手朝日テレビ	**9**
10 10 岩手放送	**11**	**12** 12 NHK教育

岩手	二戸	105
	2 岩手放送	
	5 NHK総合	
27 岩手朝日テレビ	29 めんこいテレビ	37 テレビ岩手
		12 NHK教育

宮城	仙台	004
1 東北放送		3 NHK総合
	5 NHK教育	
32 東日本放送		34 宮城テレビ
		12 仙台放送

宮城	石巻	106
59 東北放送		51 NHK総合
	49 NHK教育	
61 東日本放送		55 宮城テレビ
		57 仙台放送

宮城	気仙沼	107
	2 NHK総合	
4 東北放送		6 仙台放送
37 宮城テレビ	43 東日本放送	
10 NHK教育		

秋田	秋田	005
	2 NHK教育	
31 秋田朝日放送	37 秋田テレビ	9 NHK総合
	11 秋田放送	

秋田	大館	054
4 NHK総合	57 秋田テレビ	6 秋田放送
	8 NHK教育	
		59 秋田朝日放送

秋田	大曲	108
	43 NHK教育	
41 秋田朝日放送	51 秋田テレビ	45 NHK総合
	47 秋田放送	

山形	山形	006
4 NHK教育		36 テレビユー山形
	8 NHK総合	
10 山形放送	30 さくらんぼテレビ	38 山形テレビ

山形	鶴岡(酒田)	055
1 山形放送		3 NHK総合
		6 NHK教育
	22 テレビユー山形	
39 山形テレビ		24 さくらんぼテレビ

山形	米沢	109
50 NHK教育		56 テレビユー山形
	52 NHK総合	
54 山形放送	60 さくらんぼテレビ	58 山形テレビ

福島	福島(郡山)	007
	2 NHK教育	
31 テレビユー福島		
33 福島中央テレビ	35 福島放送	9 NHK総合
	11 福島テレビ	

福島	会津若松	056
1 NHK総合		3 NHK教育
		6 福島テレビ
	37 福島中央テレビ	41 福島放送
		47 テレビユー福島

福島	いわき	057
	32 テレビユー福島	
4 NHK総合		34 福島中央テレビ
	8 福島テレビ	
10 NHK教育		36 福島放送

茨城	水戸	008
44(1) NHK総合		46(3) NHK教育
42(4) 日本テレビ		40(6) TBSテレビ
	38(8) フジテレビ	
36(10) テレビ朝日		32(12) テレビ東京

茨城	日立(ひたちなか)	069
52(1) NHK総合		50(3) NHK教育
54(4) 日本テレビ		56(6) TBSテレビ
	58(8) フジテレビ	
60(10) テレビ朝日		62(12) テレビ東京

栃木	宇都宮	009
29(1) NHK総合		27(3) NHK教育
25(4) 日本テレビ		23(6) TBSテレビ
●31 とちぎテレビ	21(8) フジテレビ	
19(10) テレビ朝日		17(12) テレビ東京

栃木	矢板	070
51(1) NHK総合		49(3) NHK教育
53(4) 日本テレビ		55(6) TBSテレビ
●33(31) とちぎテレビ	57(8) フジテレビ	
59(10) テレビ朝日		61(12) テレビ東京

群馬	前橋(高崎)	010
52(1) NHK総合		50(3) NHK教育
54(4) 日本テレビ		56(6) TBSテレビ
	58(8) フジテレビ	
60(10) テレビ朝日	●48 群馬テレビ	62(12) テレビ東京

群馬	桐生	071
43(1) NHK総合		45(3) NHK教育
39(4) 日本テレビ		37(6) TBSテレビ
	35(8) フジテレビ	
33(10) テレビ朝日	●41(48) 群馬テレビ	31(12) テレビ東京

埼玉	浦和	011
1 NHK総合		3 NHK教育
4 日本テレビ	●14 MXテレビ	6 TBSテレビ
	8 フジテレビ	●38 テレビ埼玉
10 テレビ朝日		12 テレビ東京

埼玉	熊谷	072
33(1) NHK総合		35(3) NHK教育
25(4) 日本テレビ		23(6) TBSテレビ
	21(8) フジテレビ	●28(38) テレビ埼玉
19(10) テレビ朝日		17(12) テレビ東京

埼玉	秩父	110
51(1) NHK総合		49(3) NHK教育
53(4) 日本テレビ		55(6) TBSテレビ
	57(8) フジテレビ	●47(38) テレビ埼玉
59(10) テレビ朝日		61(12) テレビ東京

千葉	千葉	012
1 NHK総合		3 NHK教育
4 日本テレビ	●14 MXテレビ	6 TBSテレビ
	8 フジテレビ	
10 テレビ朝日	●46 千葉テレビ	12 テレビ東京

千葉	銚子	111
51(1) NHK総合		49(3) NHK教育
53(4) 日本テレビ		55(6) TBSテレビ
	57(8) フジテレビ	
59(10) テレビ朝日	●39(46) 千葉テレビ	61(12) テレビ東京

東京	23区	013
1 NHK総合		3 NHK教育
4 日本テレビ	●14 MXテレビ	6 TBSテレビ
●38 テレビ埼玉	8 フジテレビ	●42 TVKテレビ
10 テレビ朝日	●46 千葉テレビ	12 テレビ東京

東京	八王子 073	
51(1) NHK総合	2	49(3) NHK教育
53(4) 日本テレビ	●47(14) MXテレビ	55(6) TBSテレビ
7	57(8) フジテレビ	9
59(10) テレビ朝日	11	61(12) テレビ東京

東京	多摩 074	
30(1) NHK総合	2	32(3) NHK教育
26(4) 日本テレビ	●28(14) MXテレビ	24(6) TBSテレビ
7	22(8) フジテレビ	9
20(10) テレビ朝日	11	18(12) テレビ東京

神奈川	横浜1 112	
52(1) NHK総合	2	50(3) NHK教育
54(4) 日本テレビ	5	56(6) TBSテレビ
7	58(8) フジテレビ	●48(42) TVKテレビ
60(10) テレビ朝日	11	62(12) テレビ東京

神奈川	横浜2 014	
1 NHK総合	2	3 NHK教育
4 日本テレビ	●14 MXテレビ	6 TBSテレビ
7	8 フジテレビ	●42 TVKテレビ
10 テレビ朝日	11	12 テレビ東京

神奈川	平塚(茅ヶ崎) 075	
33(1) NHK総合	2	29(3) NHK教育
35(4) 日本テレビ	5	37(6) TBSテレビ
7	39(8) フジテレビ	●31(42) TVKテレビ
41(10) テレビ朝日	11	43(12) テレビ東京

神奈川	小田原 076	
52(1) NHK総合	2	50(3) NHK教育
54(4) 日本テレビ	5	56(6) TBSテレビ
7	58(8) フジテレビ	●46(42) TVKテレビ
60(10) テレビ朝日	11	62(12) テレビ東京

神奈川	秦野 077	
47(1) NHK総合	2	49(3) NHK教育
51(4) 日本テレビ	5	53(6) TBSテレビ
7	55(8) フジテレビ	●6(42) TVKテレビ
57(10) テレビ朝日	11	59(12) テレビ東京

新潟	新潟(長岡) 015	
1	2	3
21 新潟テレビ21	5 新潟放送	29 テレビ新潟
7	8 NHK総合	9
35 新潟総合テレビ	11	12 NHK教育

新潟	上越 078	
1 NHK教育	2	3 NHK総合
4	5	27 テレビ新潟
7	33 新潟総合テレビ	9
10 新潟放送	11	37 新潟テレビ21

富山	富山 016	
1 北日本放送	2	3 NHK総合
4	5	6
7	32 チューリップテレビ	9
10 NHK教育	11	34 富山テレビ

富山	高岡 079	
50 北日本放送	2	48 NHK総合
4	5	6
7	42 チューリップテレビ	9
46 NHK教育	11	44 富山テレビ

石川	金沢(小松) 017	
1	2	3
4 NHK総合	5	6 北陸放送
25 北陸朝日放送	8 NHK教育	9
33 テレビ金沢	11	37 石川テレビ

石川	七尾 115	
1	2	3
4	5 NHK教育	6
59 北陸朝日放送	8	9 NHK総合
57 テレビ金沢	11 北陸放送	55 石川テレビ

福井	福井 018	
1	2	3 NHK教育
4	5	6
7	8	9 NHK総合
10	11 福井放送	39 福井テレビ

福井	敦賀 116	
1	2	3
38 福井テレビ	5	6 NHK総合
7	8 福井放送	9
10	11	12 NHK教育

山梨	甲府 019	
1 NHK総合	2	3 NHK教育
4	5 山梨放送	37 テレビ山梨
7	8	9
10	11	12

長野	長野1 113	
1	44(2) NHK総合	3
4	50(20) 長野朝日放送	6
40(30) テレビ信州	42(38) 長野放送	46(9) NHK教育
10	48(11) 信越放送	12

長野	長野2 020	
1	2 NHK総合	3
4	20 長野朝日放送	6
30 テレビ信州	38 長野放送	9 NHK教育
10	11 信越放送	12

長野	飯田 058	
40 長野放送	2	3 NHK教育
4 NHK総合	5	6 信越放送
42 テレビ信州	8	44 長野朝日放送
10	11	12

長野	松本 080	
1	44 NHK総合	3
4	50 長野朝日放送	6
48 テレビ信州	42 長野放送	46 NHK教育
10	40 信越放送	12

長野	岡谷(諏訪) 114	
1	2	3
4 NHK総合	5	6 信越放送
7	8 NHK教育	9
47 長野放送	59 テレビ信州	61 長野朝日放送

岐阜	岐阜(大垣) 021	
1 東海テレビ	2	3 NHK総合
4	5 中部日本放送	6
35 中京テレビ	25 テレビ愛知	9 NHK教育
10	11 名古屋テレビ	37 岐阜放送

岐阜	高山 117	
1	2 NHK教育	3
4 NHK総合	5	6 中部日本放送
7	8 東海テレビ	9
26 中京テレビ	38 岐阜放送	12 名古屋テレビ

岐阜	中津川 118	
1	26 中京テレビ	3
4 NHK総合	5	6 名古屋テレビ
7	8 中部日本放送	9
10 東海テレビ	28 岐阜放送	12 NHK教育

静岡	静岡(清水) 022	
1	2 NHK教育	3
31 静岡第一テレビ	33 静岡朝日テレビ	35 テレビ静岡
7	8	9 NHK総合
10	11 静岡放送	12

静岡	浜松 059	
4 NHK総合		6 静岡放送
	8 NHK教育	28 静岡朝日テレビ
30 静岡第一テレビ		34 テレビ静岡

静岡	富士(富士宮) 081	
	54 NHK教育	
27 静岡第一テレビ		29 静岡朝日テレビ
		52 NHK総合
	41 静岡放送	39 テレビ静岡

静岡	沼津(三島) 082	
	51 NHK教育	
61 静岡第一テレビ		57 静岡朝日テレビ
		53 NHK総合
	55 静岡放送	59 テレビ静岡

静岡	島田 083	
15(1) NHK総合		18(3) NHK教育
	22(5) 静岡放送	
	48 静岡第一テレビ	
50 静岡朝日テレビ		58 テレビ静岡

静岡	藤枝 119	
42 NHK総合		44 NHK教育
	40 静岡放送	
	24 静岡第一テレビ	
26 静岡朝日テレビ		38 テレビ静岡

愛知	名古屋 023	
1 東海テレビ		3 NHK総合
	5 中部日本放送	
25 テレビ愛知	●37 岐阜放送	9 NHK教育
●33 三重テレビ	11 名古屋テレビ	35 中京テレビ

愛知	豊橋(豊川) 084	
56(1) 東海テレビ		54(3) NHK総合
	62(5) 中部日本放送	
52(25) テレビ愛知		50(9) NHK教育
	60(11) 名古屋テレビ	58(35) 中京テレビ

愛知	豊田 085	
57(1) 東海テレビ		53(3) NHK総合
	55(5) 中部日本放送	
49(25) テレビ愛知		51(9) NHK教育
	61(11) 名古屋テレビ	59(35) 中京テレビ

愛知	蒲郡田原 120	
38(1) 東海テレビ		44(3) NHK総合
	36(5) 中部日本放送	
32(25) テレビ愛知		46(9) NHK教育
	42(11) 名古屋テレビ	40(35) 中京テレビ

三重	津 024	
1 東海テレビ		3 NHK総合
	5 中部日本放送	
25 テレビ愛知		9 NHK教育
33 三重テレビ	11 名古屋テレビ	35 中京テレビ

三重	伊勢 086	
57(1) 東海テレビ		53(3) NHK総合
	55(5) 中部日本放送	
		49(9) NHK教育
59(33) 三重テレビ	61(11) 名古屋テレビ	47(35) 中京テレビ

三重	名張(上野) 121	
52 NHK総合	2 NHK総合	54 中京テレビ
4 毎日放送	56 名古屋テレビ	6 朝日放送
58 三重テレビ	8 関西テレビ	60 中部日本放送
10 読売テレビ	62 東海テレビ	12 NHK教育

滋賀	大津 025	
	28(2) NHK総合	
36(4) 毎日放送		38(6) 朝日放送
	40(8) 関西テレビ	●34 京都テレビ
42(10) 読売テレビ	30 びわ湖放送	46(12) NHK教育

滋賀	彦根 087	
	52(2) NHK総合	
54(4) 毎日放送		58(6) 朝日放送
	60(8) 関西テレビ	●34 京都テレビ
62(10) 読売テレビ	56(30) びわ湖放送	50(12) NHK教育

京都	京都 026	
	2 NHK総合	
4 毎日放送	●19 テレビ大阪	6 朝日放送
●26 奈良テレビ	8 関西テレビ	34 京都テレビ
10 読売テレビ	●36 サンテレビ	12 NHK教育

京都	舞鶴1 122	
	43(2) NHK総合	
33(4) 毎日放送		35(6) 朝日放送
	39(8) 関西テレビ	37(34) 京都テレビ
41(10) 読売テレビ		45(12) NHK教育

京都	舞鶴2 123	
	51(2) NHK総合	
53(4) 毎日放送		55(6) 朝日放送
	59(8) 関西テレビ	57(34) 京都テレビ
61(10) 読売テレビ		49(12) NHK教育

京都	福知山 124	
	50(2) NHK総合	
54(4) 毎日放送	56(34) 京都テレビ	58(6) 朝日放送
	60(8) 関西テレビ	
62(10) 読売テレビ		52(12) NHK教育

京都	宮津 125	
	43(2) NHK総合	
33(4) 毎日放送		35(6) 朝日放送
	37(8) 関西テレビ	39(34) 京都テレビ
41(10) 読売テレビ		45(12) NHK教育

大阪	大阪 027	
	2 NHK総合	
4 毎日放送	19 テレビ大阪	6 朝日放送
●30 テレビ和歌山	8 関西テレビ	●34 京都テレビ
10 読売テレビ	●36 サンテレビ	12 NHK教育

兵庫	神戸 028	
	2 NHK総合	36 サンテレビ
4 毎日放送	●19 テレビ大阪	6 朝日放送
●30 テレビ和歌山	8 関西テレビ	●34 京都テレビ
10 読売テレビ		12 NHK教育

兵庫	神戸北 130	
	28(2) NHK総合	36 サンテレビ
18(4) 毎日放送	19 テレビ大阪	20(6) 朝日放送
	22(8) 関西テレビ	
24(10) 読売テレビ		26(12) NHK教育

兵庫	川西1 131	
	29(2) NHK総合	33(36) サンテレビ
35(4) 毎日放送	21(19) テレビ大阪	37(6) 朝日放送
	39(8) 関西テレビ	
41(10) 読売テレビ		31(12) NHK教育

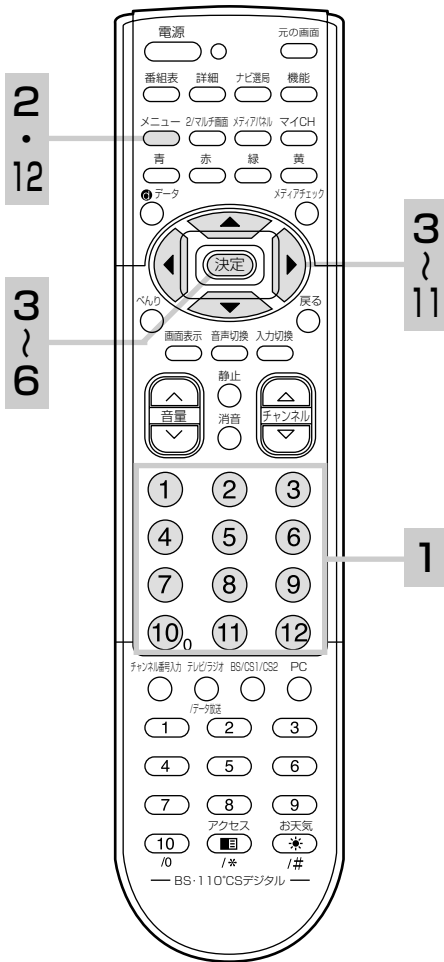
兵庫	川西2 132	
	49(2) NHK総合	53(36) サンテレビ
55(4) 毎日放送	47(19) テレビ大阪	57(6) 朝日放送
	59(8) 関西テレビ	
61(10) 読売テレビ		51(12) NHK教育

兵庫	姫路 088	
	50(2) NHK総合	56(36) サンテレビ
54(4) 毎日放送		58(6) 朝日放送
	60(8) 関西テレビ	
62(10) 読売テレビ		52(12) NHK教育

都道府県名	都市名・地域番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
兵庫	明石(加古川) 089		51(2) NHK総合	55(36) サンテレビ	53(4) 毎日放送	●19 テレビ大阪	57(6) 朝日放送		59(8) 関西テレビ		61(10) 読売テレビ		49(12) NHK教育
兵庫	三木 090		44(2) NHK総合	36 サンテレビ	34(4) 毎日放送		38(6) 朝日放送		40(8) 関西テレビ		42(10) 読売テレビ		46(12) NHK教育
奈良	奈良(橿原) 029		2 NHK総合		4 毎日放送	●19 テレビ大阪	6 朝日放送		8 関西テレビ	55 奈良テレビ	10 読売テレビ	●34 京都テレビ	12 NHK教育
奈良	五条 126		43(2) NHK総合		33(4) 毎日放送		35(6) 朝日放送		37(8) 関西テレビ	41(55) 奈良テレビ	39(10) 読売テレビ		45(12) NHK教育
和歌山	和歌山 030		32(2) NHK総合		42(4) 毎日放送		44(6) 朝日放送		46(8) 関西テレビ		48(10) 読売テレビ	30 テレビ和歌山	26(12) NHK教育
和歌山	田辺(白浜) 127		50(2) NHK総合		54(4) 毎日放送		58(6) 朝日放送		60(8) 関西テレビ		62(10) 読売テレビ	56(30) テレビ和歌山	52(12) NHK教育
和歌山	田辺(槙山) 128		16(2) NHK総合		22(4) 毎日放送		25(6) 朝日放送		27(8) 関西テレビ		29(10) 読売テレビ	20(30) テレビ和歌山	18(12) NHK教育
和歌山	御坊 129		49(2) NHK総合		53(4) 毎日放送		57(6) 朝日放送		59(8) 関西テレビ		61(10) 読売テレビ	55(30) テレビ和歌山	51(12) NHK教育
鳥取	鳥取 031	1 日本海テレビ		3 NHK総合	4 NHK教育						22 山陰放送		24 山陰中央テレビ
島根	松江 032	30 日本海テレビ					6 NHK総合		34 山陰中央テレビ		10 山陰放送		12 NHK教育
島根	浜田 061		2 NHK総合	54 日本海テレビ		5 山陰放送			58 山陰中央テレビ	9 NHK教育			
岡山	岡山(倉敷) 033	23 テレビせとうち	25 瀬戸内海放送	3 NHK教育		5 NHK総合		35 岡山放送		9 西日本放送		11 山陽放送	
岡山	津山 133		2 NHK総合					7 山陽放送	56 テレビせとうち	58 西日本放送	60 岡山放送	62 瀬戸内海放送	12 NHK教育
岡山	笠岡 134		2 NHK総合		4 NHK教育		6 山陽放送		17 西日本放送		19 テレビせとうち	21 瀬戸内海放送	60 岡山放送
広島	広島 034	31 テレビ新広島		3 NHK総合	4 中国放送			7 NHK教育			35 広島ホームテレビ		12 広島テレビ
広島	福山 060			3 NHK教育		5 NHK総合	54 テレビ新広島	7 中国放送		57 広島ホームテレビ		11 広島テレビ	
広島	尾道 135	1 NHK総合		24 広島ホームテレビ		26 テレビ新広島		7 NHK教育			10 中国放送		12 広島テレビ
広島	呉 091	1 NHK教育		24 広島ホームテレビ		5 広島テレビ		26 テレビ新広島		9 中国放送		11 NHK総合	
山口	山口 035	1 NHK教育			28 山口朝日放送			38 テレビ山口		9 NHK総合		11 山口放送	
山口	下関 092		2 九州朝日放送	33 テレビ山口	4 山口放送	35 福岡放送	6 NHK総合	39 NHK総合	8 RKB毎日放送	23 テレビQ	10 テレビ西日本	21 山口朝日放送	12 NHK教育
山口	宇部 093	14 NHK教育				31 山口朝日放送		20 テレビ山口		16 NHK総合		18 山口放送	
山口	岩国 094			3 NHK総合	4 中国放送	31 テレビ新広島	35 広島ホームテレビ	7 NHK教育		28 山口朝日放送	22 テレビ山口	11 山口放送	12 広島テレビ
徳島	徳島 036	1 四国放送		3 NHK総合	4 毎日放送		6 朝日放送		8 関西テレビ		10 読売テレビ		12 NHK教育
香川	高松 037	19 テレビせとうち	33 瀬戸内海放送	39 NHK教育		37 NHK総合		31 岡山放送		41 西日本放送		29 山陽放送	
香川	丸亀 095	16 テレビせとうち	42 瀬戸内海放送	40 NHK教育		44 NHK総合		22 岡山放送		20 西日本放送		18 山陽放送	

地域	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
愛媛 / 松山 038		2 NHK教育		25 愛媛朝日テレビ	29 あいテレビ	6 NHK総合	●31 テレビ新広島	37 愛媛放送	●35 広島ホームテレビ	10 南海放送		
愛媛 / 新居浜 062		2 NHK総合		4 NHK教育	14 愛媛朝日テレビ	6 南海放送	●42 瀬戸内海放送	36 愛媛放送	●9 西日本放送	27 あいテレビ	●11 山陽放送	
愛媛 / 今治 096		30 NHK教育		14 愛媛朝日テレビ	27 あいテレビ	32 NHK総合	●42 瀬戸内海放送	36 愛媛放送	●9 西日本放送	34 南海放送	●11 山陽放送	
愛媛 / 宇和島 136	1 NHK教育			16 愛媛朝日テレビ		6 NHK総合	32 愛媛放送		34 あいテレビ	10 南海放送		
高知 / 高知 039				4 NHK総合		6 NHK教育		8 高知テレビ		38 テレビ高知		40 さんさんテレビ
福岡 / 福岡 040	1 九州朝日放送		3 NHK総合	4 RKB毎日放送		6 NHK教育			9 テレビ西日本		19 テレビQ	37 福岡放送
福岡 / 北九州 063		2 九州朝日放送	23 テレビQ	35 福岡放送		6 NHK総合		8 RKB毎日放送		10 テレビ西日本		12 NHK教育
福岡 / 久留米 097	14 テレビQ	46 NHK総合	48 RKB毎日放送	52 福岡放送	54 NHK教育	57 九州朝日放送	60 テレビ西日本					
福岡 / 大牟田 098	19 テレビQ	43 福岡放送	50 NHK教育	53 NHK総合	55 テレビ西日本	58 九州朝日放送	61 RKB毎日放送					
福岡 / 行橋 137	19 テレビQ	43 福岡放送	46 NHK教育	49 NHK総合	54 テレビ西日本	57 九州朝日放送	60 RKB毎日放送					
佐賀 / 佐賀 041	14 テレビQ	36 サガテレビ	38 NHK総合	40 NHK教育	48 RKB毎日放送	52 福岡放送	57 九州朝日放送	60 テレビ西日本			11 熊本放送	
長崎 / 長崎 042	1 NHK教育		3 NHK総合		5 長崎放送		37 テレビ長崎		25 長崎国際テレビ		27 長崎文化放送	
長崎 / 諫早 139	45 NHK教育		47 NHK総合		49 長崎放送		42 テレビ長崎		20 長崎国際テレビ		24 長崎文化放送	
長崎 / 佐世保 099		2 NHK教育		17 長崎国際テレビ		31 長崎文化放送		8 NHK総合		10 長崎放送		35 テレビ長崎
熊本 / 熊本(八代) 043		2 NHK教育	16 熊本朝日放送				22 熊本県民テレビ	34 テレビ熊本	9 NHK総合		11 熊本放送	
大分 / 大分(別府) 044			3 NHK総合		5 大分放送		36 テレビ大分		24 大分朝日放送			12 NHK教育
大分 / 中津 138			48 NHK総合		51 大分放送		37 テレビ大分		17 大分朝日放送			45 NHK教育
宮崎 / 宮崎(都城) 045	35 テレビ宮崎							8 NHK総合		10 宮崎放送		12 NHK教育
宮崎 / 延岡 064	39 テレビ宮崎	2 NHK教育		4 NHK総合		6 宮崎放送						
鹿児島 / 鹿児島 046	1 南日本放送		3 NHK総合		5 NHK教育		30 鹿児島読売テレビ		32 鹿児島放送		38 鹿児島テレビ	
鹿児島 / 阿久根 065		17 鹿児島読売テレビ		23 鹿児島放送		35 鹿児島テレビ		8 NHK総合		10 南日本放送		12 NHK教育
鹿児島 / 鹿屋 140		2 NHK教育		4 NHK総合		6 南日本放送		25 鹿児島読売テレビ		31 鹿児島放送		33 鹿児島テレビ
沖縄 / 那覇(沖縄) 047		2 NHK総合						8 沖縄テレビ	28 琉球朝日放送	10 琉球放送		12 NHK教育

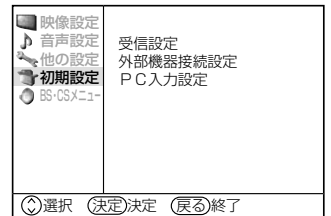
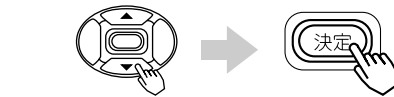
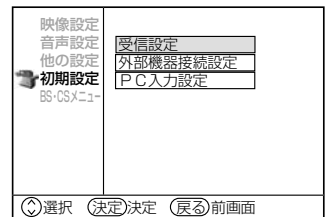
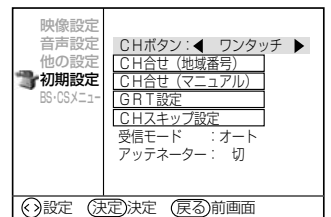
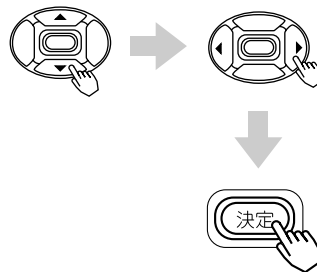
チャンネルの合わせかた（マニュアル）

地域番号一覧表に記載されていない地域や、地域番号によるチャンネル合わせをした後でその他のチャンネルを追加設定することができます。

ワンタッチ方式

例）リモコンの⑤の位置にUHFの42チャンネルを設定する方法

1 変えたいチャンネルボタンを押す

2 メニューボタンを押す

3 で「初期設定」を選び、決定ボタンを押す

4 で「受信設定」を選び、決定ボタンを押す

5 で「CHボタン」を選び、で「ワンタッチ」を選択し、決定ボタンを押す

●お買い上げ時は、「ワンタッチ」に設定されています。
●ワンタッチ：1回だけボタンを押せば選局できます。
●10キー　　：2桁の数字で選局できます。142

メモ

ボタン番号13P～20Pについて

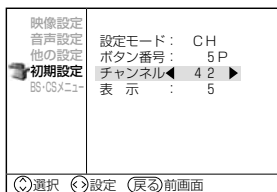
リモコンのボタンだけでは足りない場合の予備のボタン番号です。13P～20Pに設定したチャンネルは、本体またはリモコンのチャンネルアップダウンボタンで選ぶことができます。（チャンネルスキップ設定 146 を「スキップしない」に設定した場合）

6 で「CH合せ〔マニュアル〕」を選び、決定ボタンを押す

7 で「設定モード」を選び、で「CH」を選択する

8 で「ボタン番号」を選び、で「5P」を選択する

最初は現在の受信チャンネルボタンが表示されます。

9 で「チャンネル」を選び、で「42」を選択する

- ボタンを0.5秒以上押し続けると自動的に放送チャンネルを探して止まり、映像が出ます。
- 設定モードが「微調」のときは、受信しているチャンネルの同調を微調節することができます。

メモ

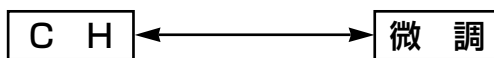
CATV（ケーブルテレビ）について

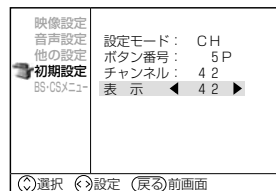
CATVはUHF62チャンネルと VHF1チャンネルの間で設定できます。

VHF1～12 ⟷ UHF13～62 ⟷ CATV13～38

CATVは、サービスがある地域でのみ受信できます。受信するには、CATV会社との加入手続きが必要です。また、スクランブル方式など有料のCATVの場合は、受信契約に加え、アダプターの使用が必要になります。詳しくは、CATV関係各社にお問い合わせください。

選局時の「CH」、「微調」の選択について

7 の操作のときにを押すと、選局モードがつぎのように変わります。

C　H	⟷	微　調
チャンネルを切り換える場合に使います。		電波状態により同調を少しずらした方がよくなる場合に使います。

10 で「表示」を選び、で「42」を選択する

画面表示ボタンを押すと「42」と表示されるようになります。

11 設定したチャンネルで、微調したい場合はで「設定モード」を選び、で「微調」に設定する で「チャンネル」を選び、で同調をずらし微調する

12 設定が終了したらメニューボタンを押す

元の画面ボタンを押しても、設定画面が消えます。

※複数のチャンネルを変更する場合 8～11 の操作をくり返す

設置

10キー方式にかえる場合

10キー方式について

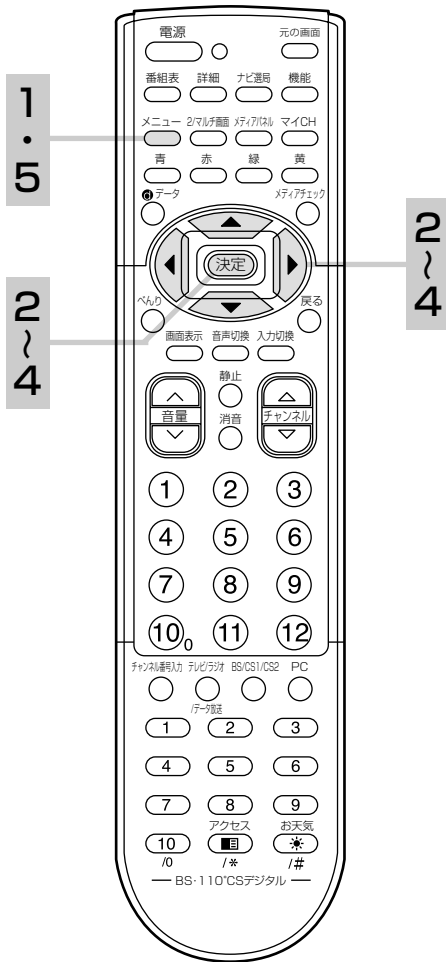
CATVをご覧になるときは、10キー(CATV)を選択します。VHFおよびCATV (C13～C38)が①～⑩oのボタンで選局することができます。10キー方式でチャンネルを選ぶときは、リモコンCHボタンは、次の意味となります。

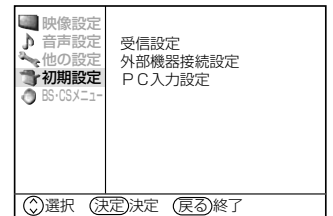
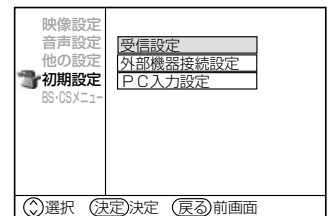
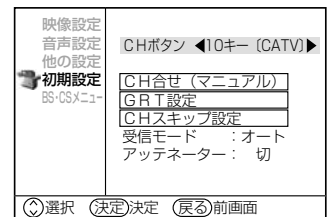
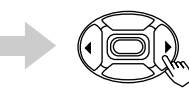
①～⑨ ‥数字の1～9

⑩o‥‥‥数字の0

例）7チャンネル ‥‥‥⑩o⑦

12チャンネル‥‥‥①②

CATV C35チャンネル‥‥③⑤

1 メニューボタンを押す

2 で「初期設定」を選び、決定ボタンを押す

3 で「受信設定」を選び、決定ボタンを押す

4 で「CHボタン」を選び、 で「10キー〔CATV〕」を選択して、決定ボタンを押す

5 設定が終了したらメニューボタンを押す

元の画面ボタンを押しても、設定画面が消えます。

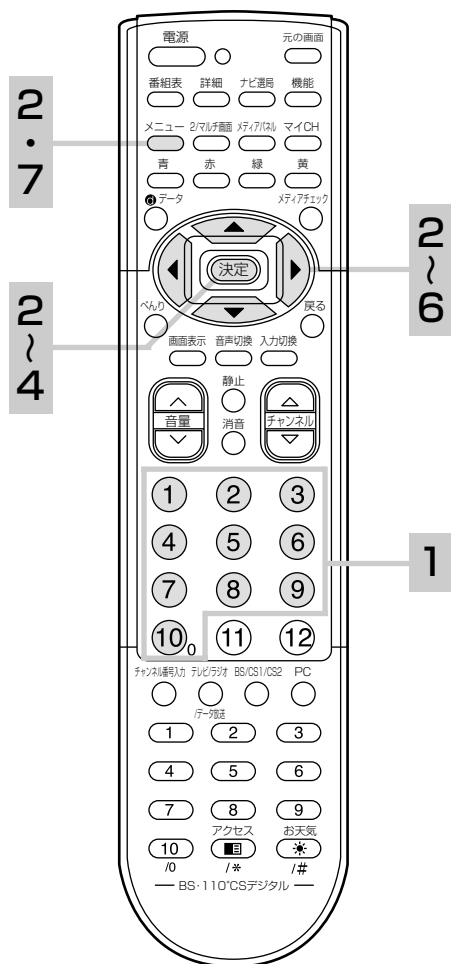
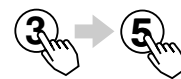
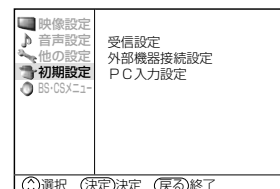
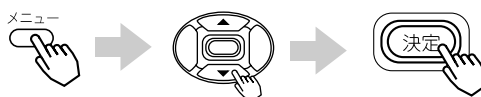
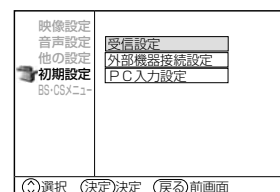
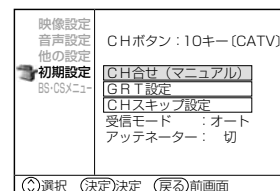
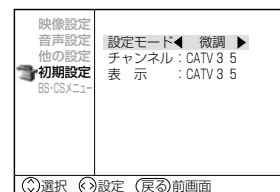
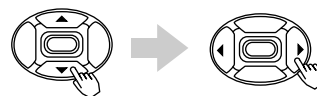
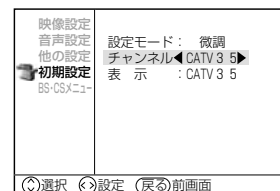
お知らせ

10キーモード時のご注意

- 10キー〔CATV〕を選択しますと、UHFを受信することはできません。
- 表示番号の入替えはできません。
- CH合せ〔地域番号〕は設定できません。

微調する場合

電波状態により同調を少しずらした方がよくなる場合には、チャンネルの同調を微調節します。

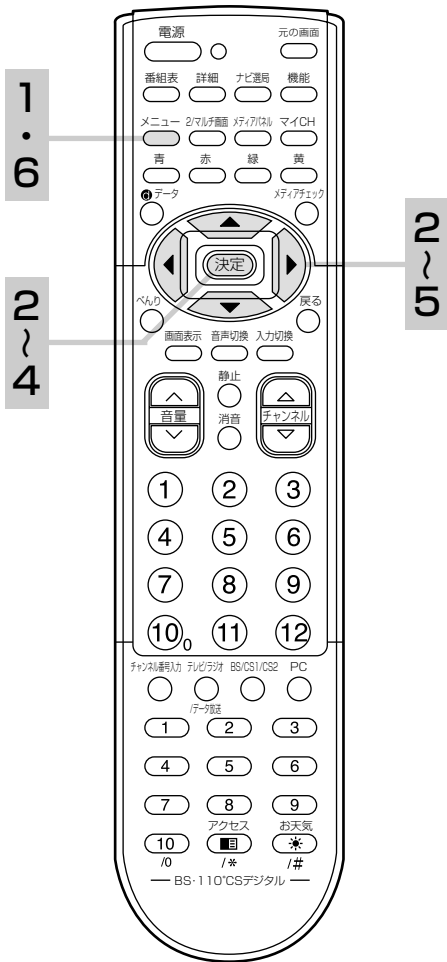
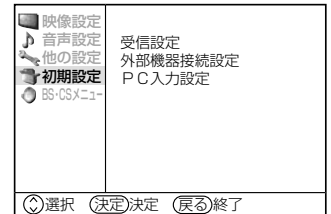
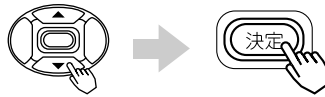
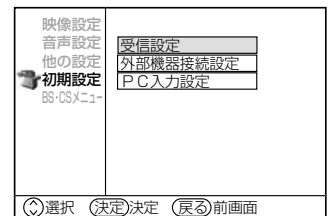
例）CATV(C35)チャンネルを微調したいとき

1 微調したいチャンネルボタンを押す

2 メニューボタンを押し、で「初期設定」を選び、決定ボタンを押す

3 で「受信設定」を選び、決定ボタンを押す

4 で「CH合せ〔マニュアル〕」を選び、決定ボタンを押す

5 で「設定モード」を選び、で「微調」を選択する

6 で「チャンネル」を選び、で微調する

7 設定が終了したらメニューボタンを押す

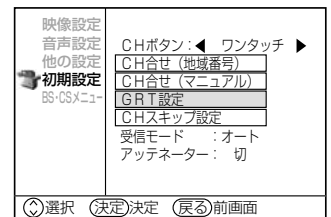
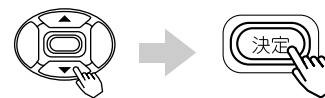
元の画面ボタンを押しても、設定画面が消えます。

※複数のチャンネルを変更する場合 1 ～ 7 の操作をくり返す

設置

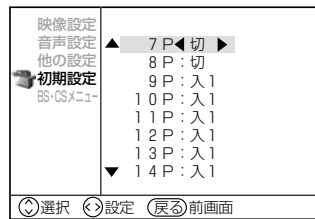
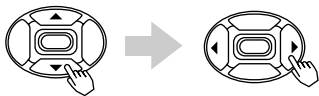
ゴースト妨害を低減したいとき（ゴーストリダクション）

本機は、ゴースト妨害を低減するゴースト・リダクション・チューナー（GRT）を搭載しています。テレビ放送をご覧になっているとき、ゴースト妨害が気になるチャンネルについてはGRT設定を行います。GRT設定はべんり機能で設定することもできます。39
ゴースト妨害については 38 の説明をご覧ください。

1 メニューボタンを押す

2 で「初期設定」を選び、決定ボタンを押す

3 で「受信設定」を選び、決定ボタンを押す

4 で「GRT設定」を選び、決定ボタンを押す

メ モ

10キーモード時のGRT設定について

10キーモードを選んだ場合 142 も、ワンタッチモードと同じように設定することができます。

5 で変更したいチャンネルを選び、で「GRTモード」を選択する

「入1」： 通常はこの位置で使用します。
お買い上げ時は「入1」が設定されています。
「入2」：「入1」でゴースト低減の効果が小さいときに選びます。
「切」 ： ゴーストリダクション機能は働きません。
「入1」や「入2」のときよりも「切」のほうが見やすいときは「切」にしてください。

6 設定が終了したらメニューボタンを押す

元の画面ボタンを押しても、設定画面が消えます。

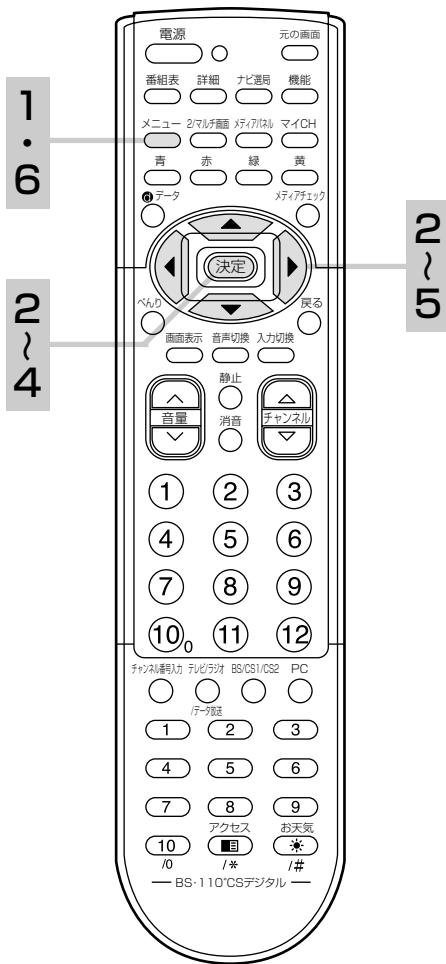
※複数のチャンネルを変更する場合 5 の操作をくり返す

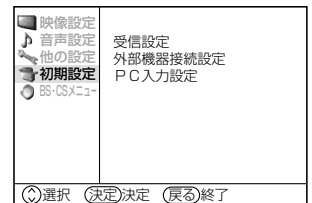
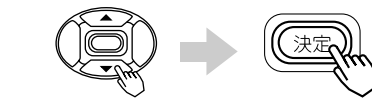
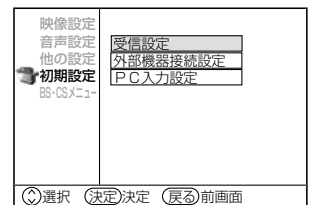
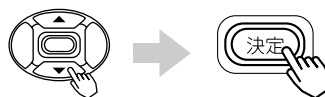
お知らせ

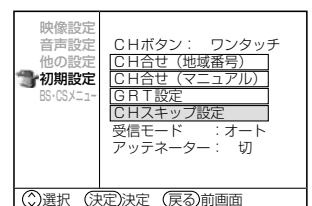
- ゴースト低減は、放送局から送られてくる信号の中にあるゴースト除去基準信号（GCR信号）に基づいて行います。このGCR信号がないときは、ゴーストは低減できません。
- ゴーストリダクションは、テレビ放送をご覧になっているときに働きます。BS・CSデジタル放送やビデオ入力端子に入力した映像に対しては働きません。
- テレビ放送をご覧になっているときでも、次のような場合はゴーストリダクションが働かなかったり、ゴーストが残ることがあります。
  - ・受信状態が良くないとき
    UHF/VHFアンテナの向きが合っていない場合やアンテナ線の接続が正しくない場合など 120
  - ・ゴースト妨害が大きいとき
  - ・飛行機など動きのあるものに反射してゴーストが引き起こされたとき
  - ・ゴーストの数が多いとき。
- ゴーストの無い地域では、GRT設定を「切」にしてお使いになることをおすすめします。
- チャンネル合わせ（地域番号）で地域番号を変更したり 132、チャンネル合わせ（マニュアル）でチャンネル設定を変更する 140 とGRT設定は自動的に「入1」が設定されます。必要に応じてもう一度設定してください。
- ゴースト低減された信号をモニター出力端子から出力することはできません。
- ゴーストリダクション機能は、テレビの電源を入れたとき、またはテレビチャンネルを選んだときに働きます。
- ゴーストリダクション機能が働くときに画面がガタつくことがありますが、故障ではありません。
- VHF/UHFアンテナの設置や調整を行うときは、GRT設定を「切」にするとゴーストの少ない方向を確認しやすくなります。
- ビデオのアンテナ出力を1chまたは2chにしてテレビと接続しているときは、GRT設定を「切」にしてください。

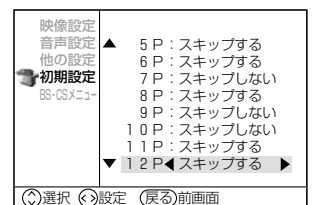
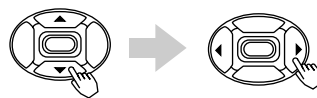
空きチャンネルを飛び越し選局したいとき

本体のチャンネルボタン、リモコンのチャンネルアップダウンボタンで選局するとき、空きチャンネルを自動的に飛び越し(スキップ)して早く選局できます。

例）リモコンの⑫のチャンネルボタンを飛び越したいとき

1 メニューボタンを押す

2 で「初期設定」を選び、決定ボタンを押す

3 で「受信設定」を選び、決定ボタンを押す

4 で「CHスキップ設定」を選び、決定ボタンを押す

5 で「12P」を選び、で「スキップする」を選択する

6 設定が終了したらメニューボタンを押す

※複数のチャンネルを飛び越しする場合 5 の操作をくり返す

メ モ

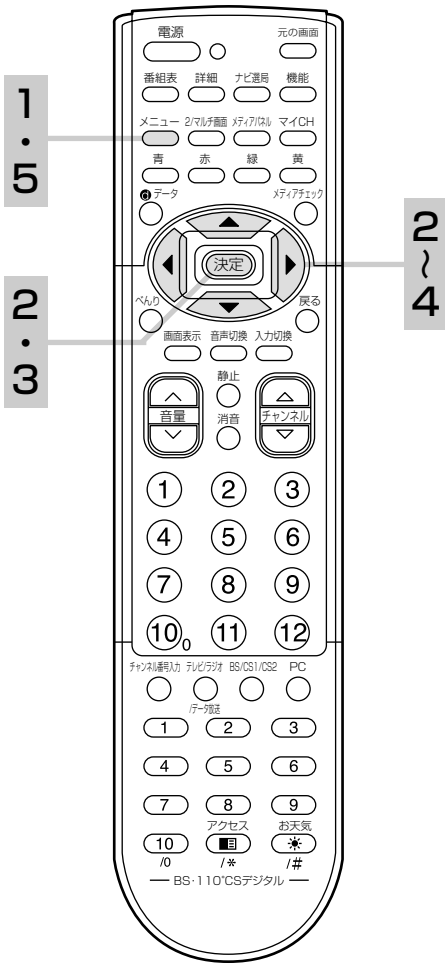
10キーモード時の空きチャンネルの飛び越し選局について

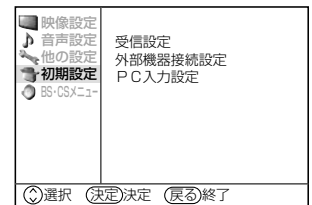
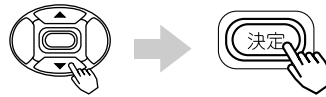
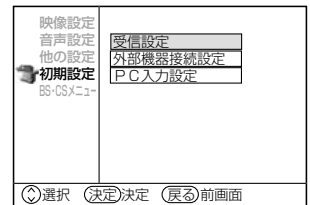
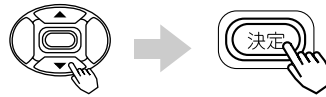
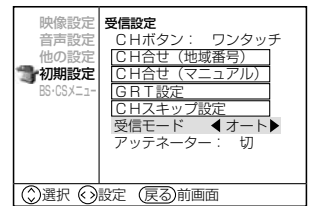
10キーモードを選んだ場合 142 も、ワンタッチモードと同じように空きチャンネルの飛び越し選局を設定することができます。

ボタン番号13P〜20Pについて

リモコンのボタンだけでは足りない場合の予備のボタン番号です。13P〜20Pに設定したチャンネルは、本体またはリモコンのチャンネルアップダウンボタンで選ぶことができます。（チャンネルスキップ設定を「スキップしない」に設定した場合）

受信モードの設定について

テレビ放送の受信状態が良くない場合に、ノイズを軽減することができます。

1 メニューボタンを押す

2 で「初期設定」を選び、決定ボタンを押す

3 で「受信設定」を選び、決定ボタンを押す

4 で「受信モード」を選び、 で設定する

設　　定	設定のポイント
オート	受信状態に応じて自動調整
1	受信状態が良い場合
2	↑
3	↕
4	↓
5	受信状態が悪い場合

お買い上げ時は、「オート」に設定されています。

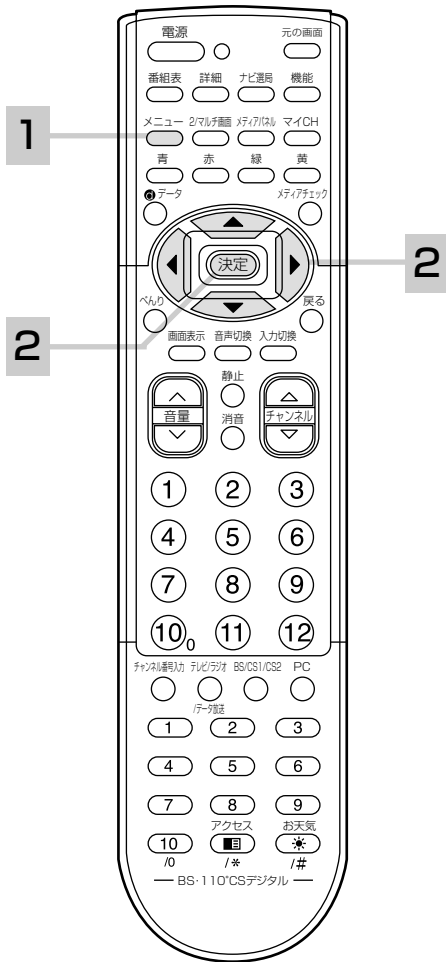
5 設定が終了したらメニューボタンを押す

お知らせ

- ●受信モード設定は、チャンネルの受信状態に応じて設定します。通常は「オート」でお使いください。お好みの設定にしたいときは「1～5」を設定します。
- ●受信モードはBS・CSデジタル放送やビデオ入力に対しては働きません。

設置

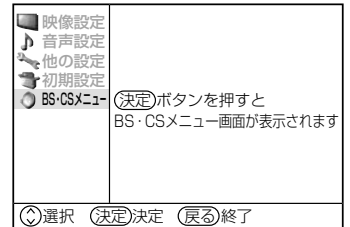
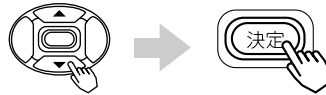
設定画面の出しかた

「BS・CSメニュー」画面は、BS・CSデジタルの各設定や、調整を行うための入り口です。
また、「初期設定」画面や「チャンネル設定」画面は、「メニュー」画面から階層状に選択します。ここでは、各設定画面の入り口までの案内をしています。

BS・CSメニュー画面を出す

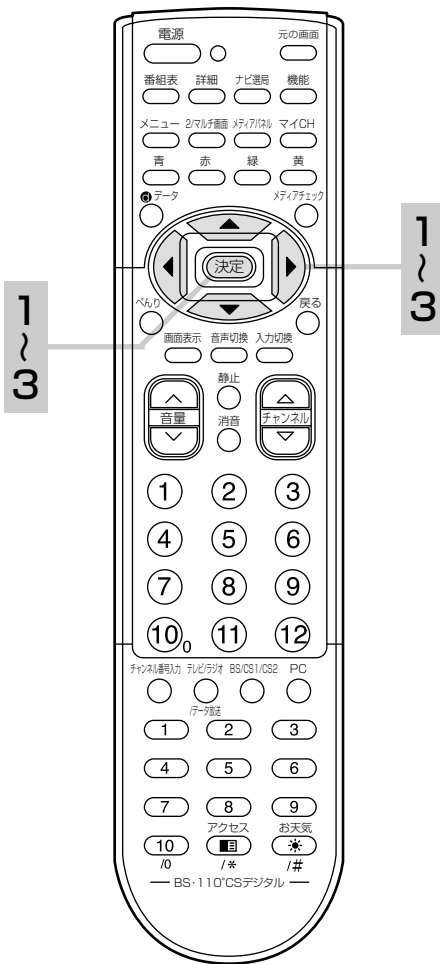
1 メニューボタンを押す

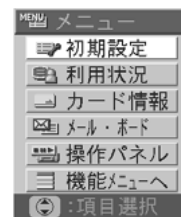
メニュー画面が表示されます。

2 でBS・CSメニューを選び、決定ボタンを押す

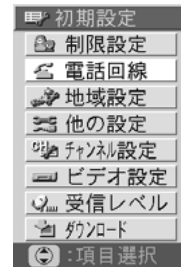
BS・CSメニュー画面が表示されます。

BS・CSメニュー画面

電話設定

デジタル放送では電話回線を使って有料放送の料金管理や視聴者参加番組への参加が行なわれるため、必ず電話回線の接続をしたうえ、電話設定を行なってください。

まず、148 の操作で「BS・CSメニュー」画面を出し、次の操作で設定を行ないます。

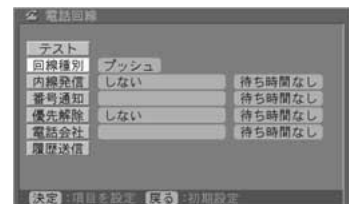
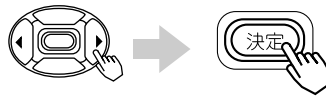
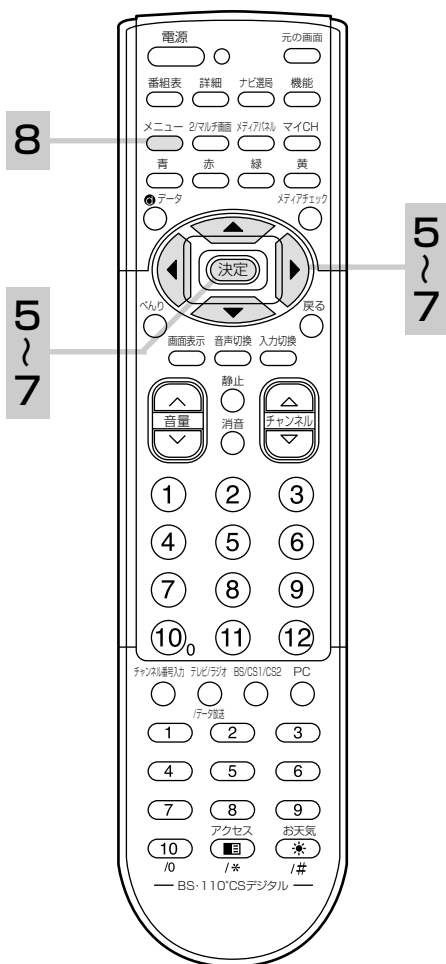
1 で「初期設定」を選び、決定ボタンを押す

初期設定画面が表示されます。

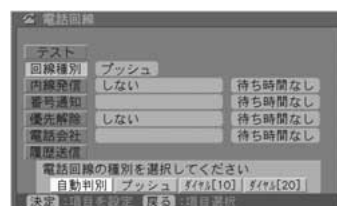
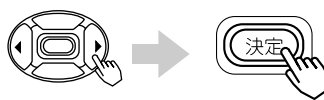
2 で「電話回線」を選び、決定ボタンを押す

電話回線画面が表示されます。

3 で「回線種別」を選び、決定ボタンを押す

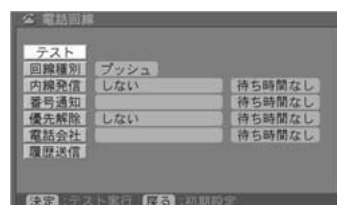
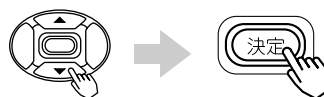
お買い上げ時は「プッシュ」に設定されています。

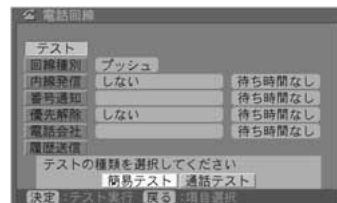
設置

次ページにつづく

5 で「自動判別」を選び、決定ボタンを押す

自動判別された結果が表示されるまで１分程度待ちます。

自動判別できなかった場合、ご使用になっている電話回線の種別を選び、決定ボタンを押してください。

6 で「テスト」を選び、決定ボタンを押す

回線テストの選択画面が表示されます。

7 で「簡易テスト」を選び、決定ボタンを押す

テスト結果が表示されるまで１分程度待ちます。

実際にダイヤル動作を行い回線の接続テストを行うときは「通話テスト」を選択してください。このテストには約10円の通話料がかかります。

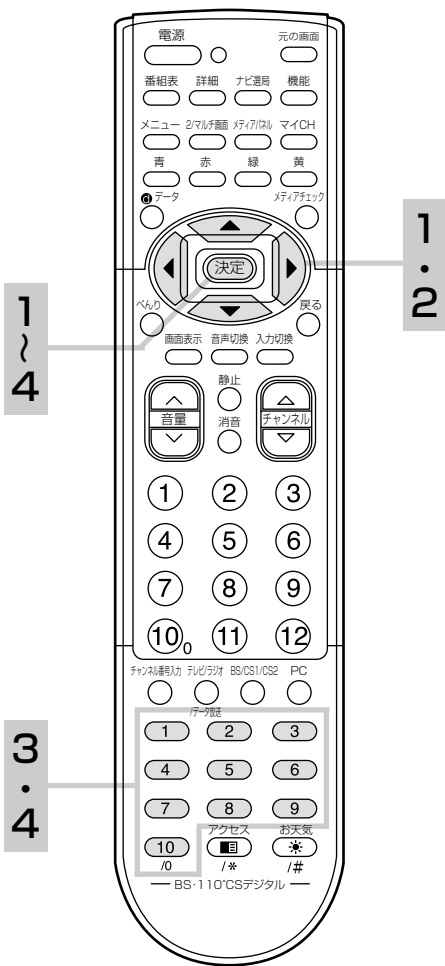
8 メニューボタンを2回押す

設定を終了します。

メニュー

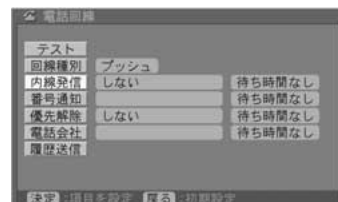
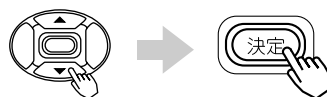
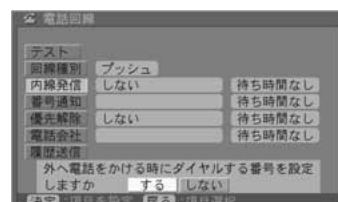
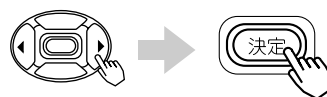
お知らせ

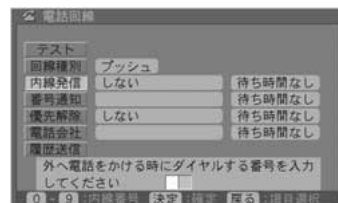
- ご使用の電話回線がプッシュ式かダイヤル式かわからない場合は、ご使用の電話機からダイヤルし受話器から「ピッポッパッ」と聞こえるときはプッシュ（トーン）式です。「ガリガリ」または「ジリジリ」とダイヤルを回す音が聞こえるときはダイヤル（パルス）式です。
- 押しボタン式の電話機でもダイヤル式の場合があります。ご不明なときは最寄りの電話局にお問い合わせください。
- 各種設定は、下記でご覧ください。

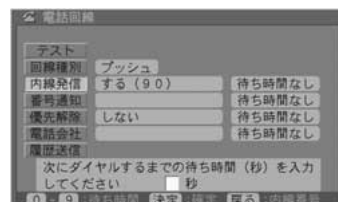
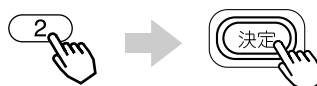
内線発信 151　優先解除 153
番号通知 152　電話会社 154

内線発信を設定する場合

電話回線画面 149 を表示させます。

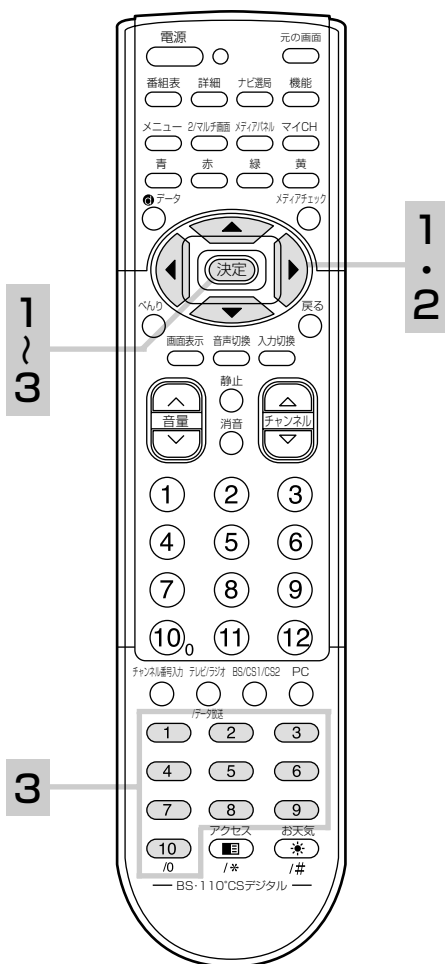
1 で「内線発信」を選び、決定ボタンを押す

内線発信設定画面が表示されます。

2 で「する」を選び、決定ボタンを押す

3 内線発信番号を数字ボタンで押し、決定ボタンを押す

例）0発信の場合

4 待ち時間を数字ボタンで押し、決定ボタンを押す

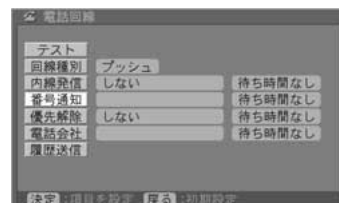
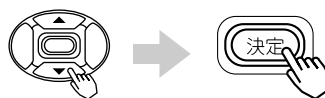
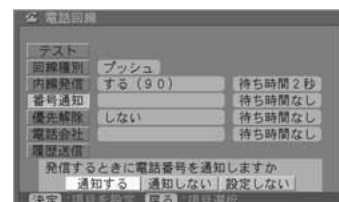
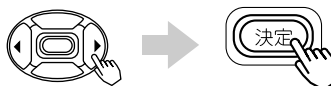
例）2秒の場合

お知らせ

- ●外線へ発信できない場合は、電話装置メーカーや保守業者とご相談ください。
- ●内線発信を「しない」に設定すると、設定した内線発信の内容は消去されます。

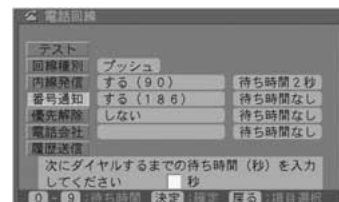
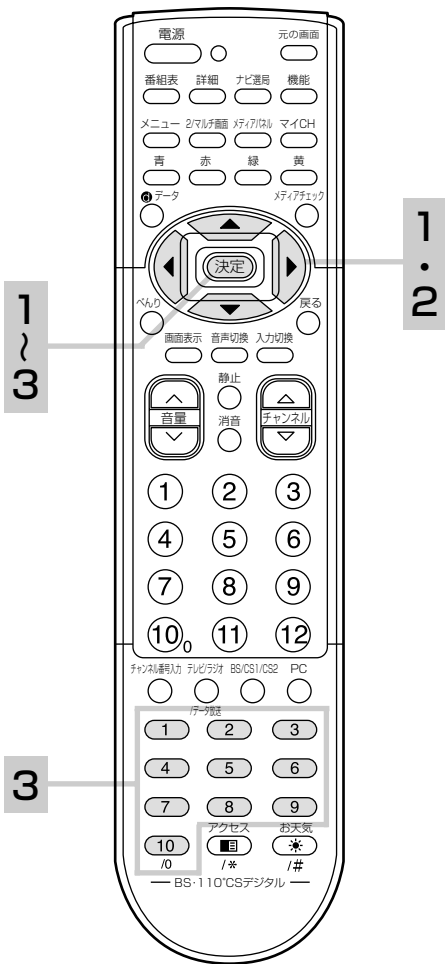
電話設定（つづき）

番号通知を設定する

電話回線画面 149 を表示させます。

1 で「番号通知」を選び、決定ボタンを押す

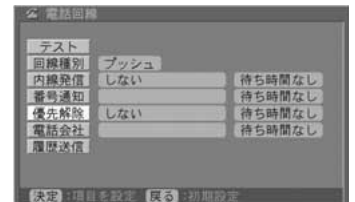
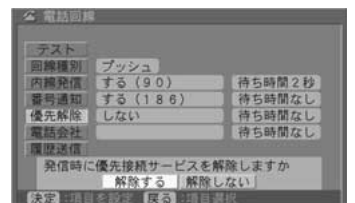
番号通知設定画面が表示されます。

2 で設定項目を選び、決定ボタンを押す

通知する　：「186」をつけてダイヤルします。
通知しない：「184」をつけてダイヤルします。
設定しない：何もつけずにダイヤルします。

3 待ち時間を数字ボタンで押し、決定ボタンを押す

例）2秒の場合

優先解除を設定する

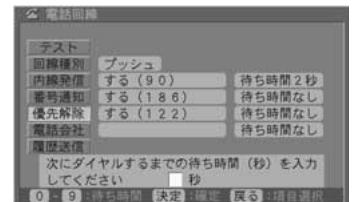
電話回線画面 149 を表示させます。

1 で「優先解除」を選び、決定ボタンを押す

優先解除設定画面が表示されます。

2 で設定項目を選び、決定ボタンを押す

解除する　：「122」をつけてダイヤルします。
解除しない：何もつけずにダイヤルします。

3 待ち時間を数字ボタンで押し、決定ボタンを押す

例）4秒の場合

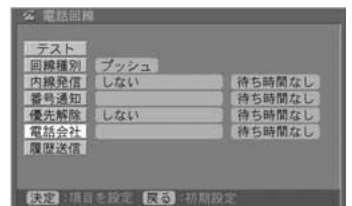
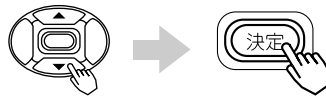
設置

お知らせ

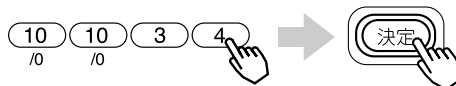
マイラインプラスに加入していない場合は、「解除しない」を選択してください。

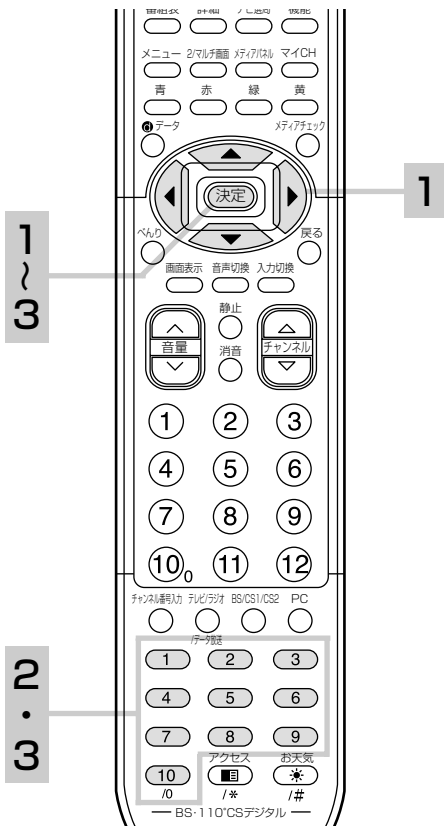
電話会社を設定する

電話回線画面 149 を表示させます。

1 で「電話会社」を選び、決定ボタンを押す

電話会社設定画面が表示されます。

2 電話会社番号を数字ボタンで押し、決定ボタンを押す

例）0034秒の場合

3 待ち時間を数字ボタンで押し、決定ボタンを押す

例）3秒の場合

お知らせ

番号を入力している途中で修正するときは、ボタンをくり返し押して、修正したいところまで戻って行ってください。

お知らせ

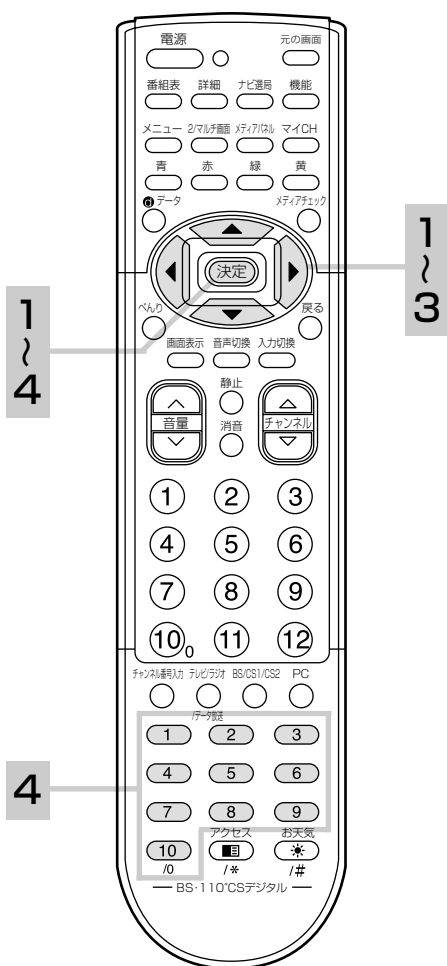
- 1つの電話番号の回線にモジュラー分配器で本機と電話機やファクシミリなどを接続されている場合は、電話機やファクシミリなどの使用中に本機の通信はできません。
- 不特定多数の人が利用する公衆電話や共同電話、および2線式電話回線と接続しない電話機（携帯電話、PHSなど）では利用できない場合があります。

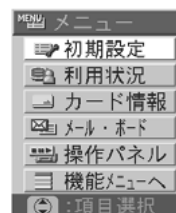
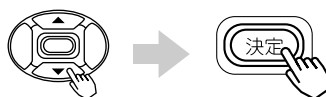
次のような症状がでるときは

電話回線へ本機に付属のモジュラー分配器を使って本機と電話機やファクシミリなどを接続した場合、一部の電話機やファクシミリで次のような症状がでることがあります。

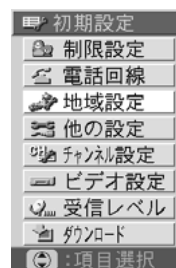
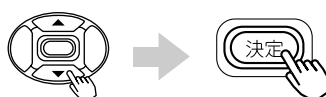
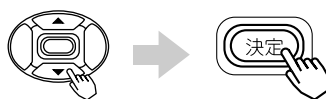
- **本機から通信を行うと電話機やファクシミリに呼び出し音が鳴る**
  この症状がでるときは、付属のモジュラー分配器を使用せずに、市販されている自動転換器（パソコン対応用）を使用すると改善される場合があります。
- **電話機にノイズ（雑音）が入る**
  この症状がでるときは、市販されている自動転換器（一般用）または、電話回線用ノイズフィルター（雑音防止器）を使用すると改善される場合があります。
  詳しくは、ご使用の電話機やファクシミリなどの通信機器メーカーへご相談ください。

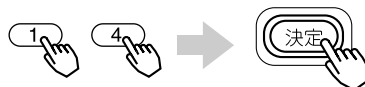
地域設定

地域設定を行うと、設定された地域に関する緊急放送やデータ放送を受信することができます。

まず、148 の操作で「BS・CSメニュー」画面を出し、次の操作で設定を行ないます。

1 で「初期設定」を選び、決定ボタンを押す

初期設定画面が表示されます。

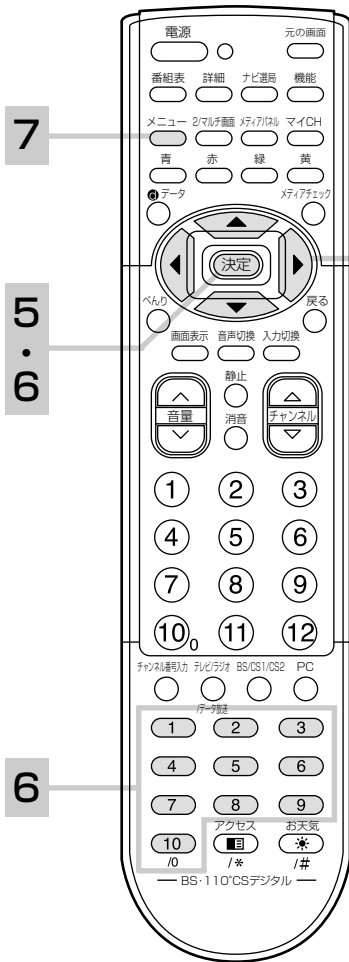
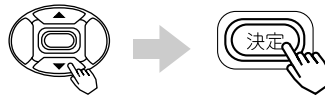
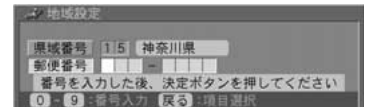
2 で「地域設定」を選び、決定ボタンを押す

地域設定画面が表示されます。

3 で「県域番号」を選び、決定ボタンを押す

4 〔県域番号一覧表〕156 を参照して、県域番号を数字ボタンで押し、決定ボタンを押す

例）東京都

お知らせ

- ●県域番号、郵便番号を消去する場合は全て「0」を設定し、決定ボタンを押します。
- ●番号を入力している途中で修正するときは、ボタンをくり返し押して、修正したいところまで戻って行ってください。

設置

地域設定（つづき）

5 で「郵便番号」を選び、決定ボタンを押す

6 郵便番号を数字ボタンで押し、決定ボタンを押す

7 メニューボタンを2回押す

設定を終了します。

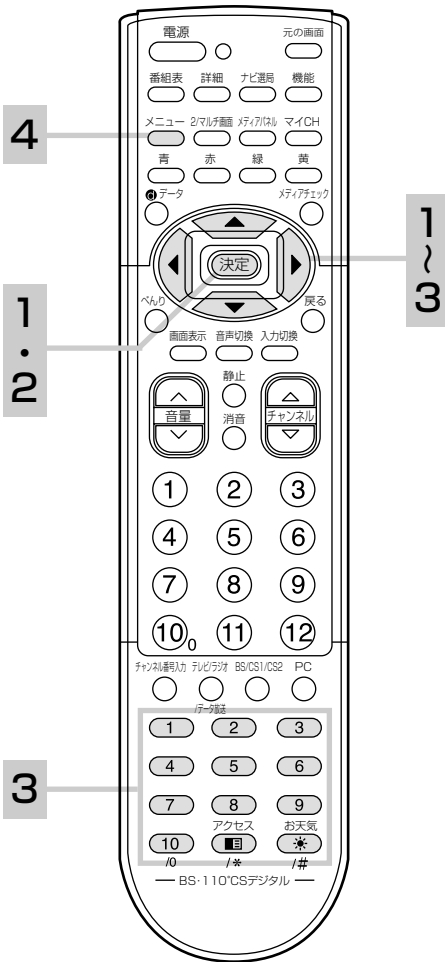
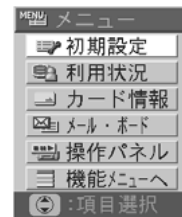
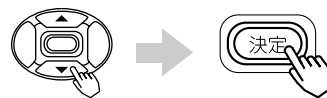
〔県域番号一覧表〕

県域名	県域番号
東北海道	01
西北海道	02
青森県	03
岩手県	04
宮城県	05
秋田県	06
山形県	07
福島県	08
茨木県	09
栃木県	10
群馬県	11
埼玉県	12
千葉県	13
東京都	14
東京都島部	49
神奈川県	15
新潟県	16
富山県	17
石川県	18
福井県	19
山梨県	20
長野県	21
岐阜県	22
愛知県	24
三重県	25
静岡県	23
滋賀県	26
京都府	27
大阪府	28
兵庫県	29
奈良県	30
和歌山県	31
鳥取県	32
島根県	33
岡山県	34
香川県	38
広島県	35
山口県	36
徳島県	37
愛媛県	39
高知県	40
福岡県	41
佐賀県	42
長崎県	43
熊本県	44
大分県	45
宮崎県	46
鹿児島県	47
鹿児島県島部	50
沖縄県	48

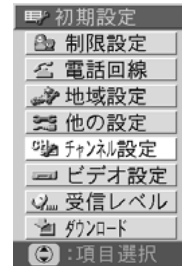
BS・CSチャンネルの設定

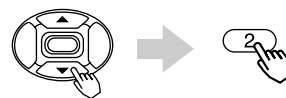
リモコンの数字ボタンで選局できるプリセット選局のチャンネルをお好みのチャンネルに設定できます。

ワンタッチ選局を設定する

まず、148 の操作で「BS・CSメニュー」画面を出し、次の操作で設定を行ないます。

1 で「初期設定」を選び、決定ボタンを押す

初期設定画面が表示されます。

2 で「チャンネル設定」を選び、決定ボタンを押す

チャンネル設定画面が表示されます。

3 で「設定したいチャンネル」を選び、設定するリモコンの数字ボタンを押す

変更確認が表示されます。

変更確認が表示されますので、設定を変更するときは「はい」を選び、決定ボタンを押します。

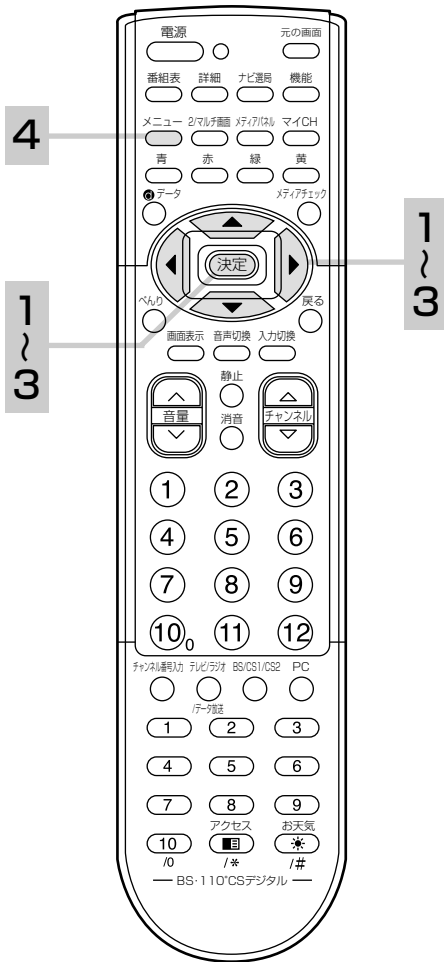
4 メニューボタンを2回押す

設定を終了します。

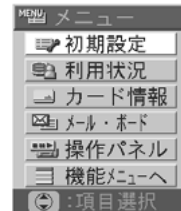
お知らせ

- ●すでに設定してあるリモコンの数字ボタンを押すと、前の設定は自動的に削除されます。
- ●表示されているチャンネルは、受信している放送サービスごとになります。他の放送サービスのチャンネルを表示したいときは、BS/CS1/CS2ボタンで受信する放送サービスを切り換えてから行ってください。

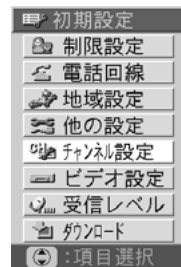
BS・CSチャンネルの設定（つづき）

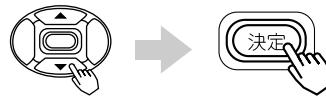
アップダウン選局するとき、選局しないチャンネルを設定することができます。スキップ設定したチャンネルは、番組表やナビ選局の画面にも表示されません。

チャンネルスキップを設定する

まず、148 の操作で「BS・CSメニュー」画面を出し、次の操作で設定を行ないます。

1 で「初期設定」を選び、決定ボタンを押す

初期設定画面が表示されます。

2 で「チャンネル設定」を選び、決定ボタンを押す

チャンネル設定画面が表示されます。

3 で「チャンネル」を選び、決定ボタンを押す

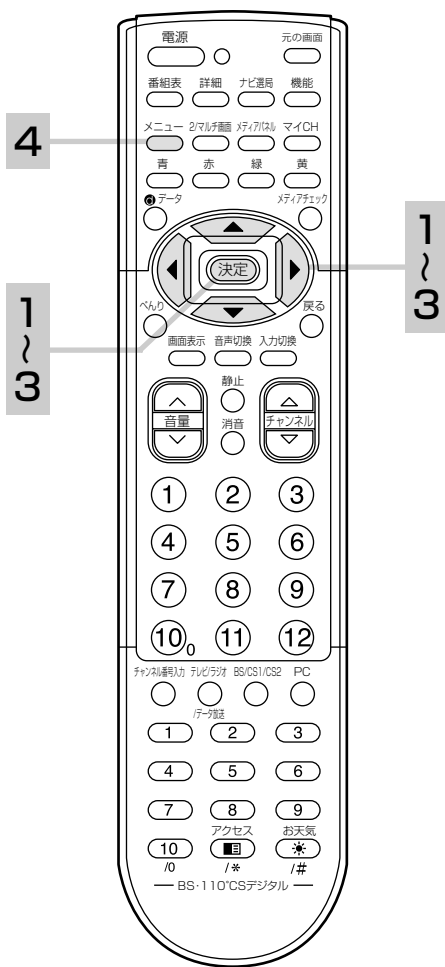
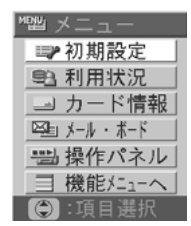
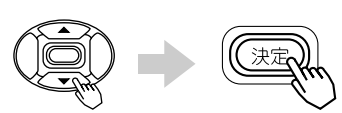
スキップの欄に✔が表示されます。

もう一度決定ボタンを押すと、設定が解除されます。

4 メニューボタンを2回押す

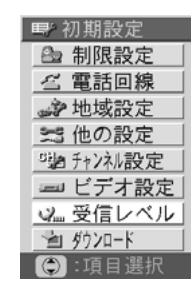
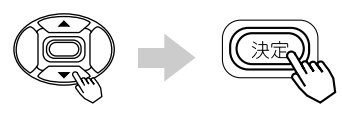
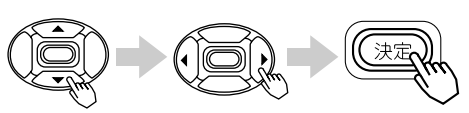
設定を終了します。

アンテナを設定する

本機からアンテナのコンバーターへの、電源の供給を設定します。
お買上げ時は「連動」に設定されています。また、アンテナ入力レベルの確認も行えます。

まず、148 の操作で「BS・CSメニュー」画面を出し、次の操作で設定を行ないます。

1 で「初期設定」を選び、決定ボタンを押す

初期設定画面が表示されます。

2 で「受信レベル」を選び、決定ボタンを押す

受信レベル画面が表示されます。

3 で「コンバーター電源」を選び、で「連動」を選び、決定ボタンを押す

連 動	個別にアンテナを設置して受信する場合はこの設定でご使用ください。アンテナのコンバーターへ電源が供給されます。
切	マンション共聴などで本機以外の機器から電源供給をする場合に設定してください。

4 メニューボタンを2回押す

設定を終了します。

アンテナ入力レベルの確認と調整について

3 でアンテナ入力レベルの確認ができます。

アンテナ入力レベル値

ピーク値（最大感知レベル値）

アンテナ入力レベル表示を見ながら、アンテナの仰角（上下の向き）、方位角（左右の向き）を調整し、数値が一番大きくなるところに設定します。

アンテナ入力レベル値：現在のアンテナ入力レベルが表示されます。

ピーク値（最大感知レベル値）：アンテナ入力レベルの最大値が表示されます。

お守りください

コンバーター電源についてのご注意

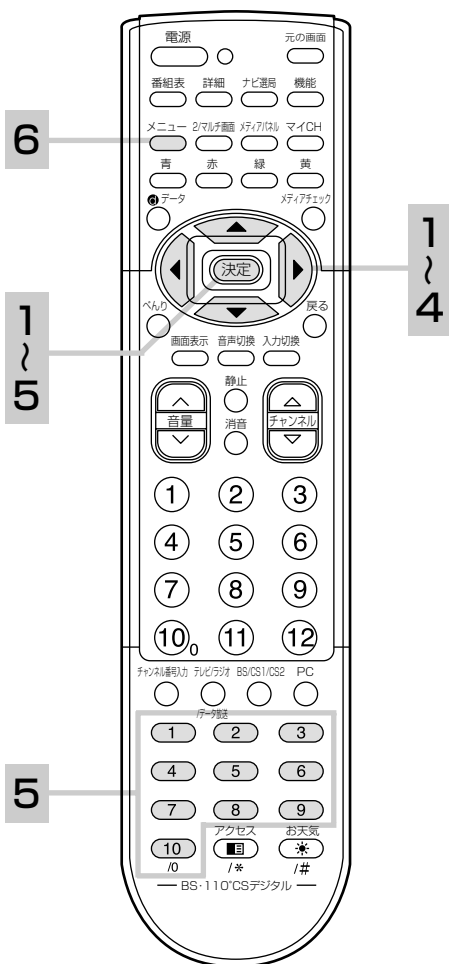
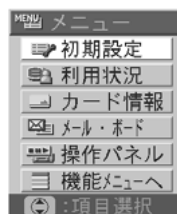
共聴受信などで視聴されるとき（電源供給を必要としないとき）は、コンバーター電源の設定を必ず「切」にしてください。

お知らせ

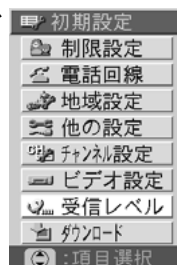
- コンバーター電源は、お買い上げ時「連動」に設定されています。
- 受信レベルのピーク値は受信チャンネル、天候、季節、地域により異なることがあります。また、受信レベルとピーク値が同じにならない場合もあります。
- アンテナの仰角、方位角の調整方法は、110度CS対応BSデジタルアンテナの取扱説明書をご覧ください。

設置

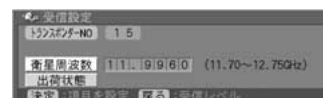
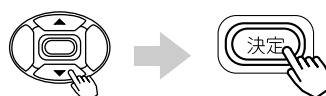
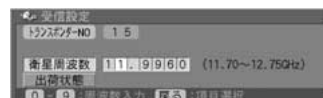
受信設定を変更する

まず、148 の操作で「BS・CSメニュー」画面を出し、次の操作で設定を行ないます。

1 で「初期設定」を選び、決定ボタンを押す

初期設定画面が表示されます。

2 で「受信レベル」を選び、決定ボタンを押す

受信レベル画面が表示されます。

3 で「受信設定」を選び、決定ボタンを押す

受信設定画面が表示されます。

4 で「衛星周波数」を選び、決定ボタンを押す

5 設定する周波数を数字ボタンで押し、決定ボタンを押す

6 メニューボタンを2回押す

設定を終了します。

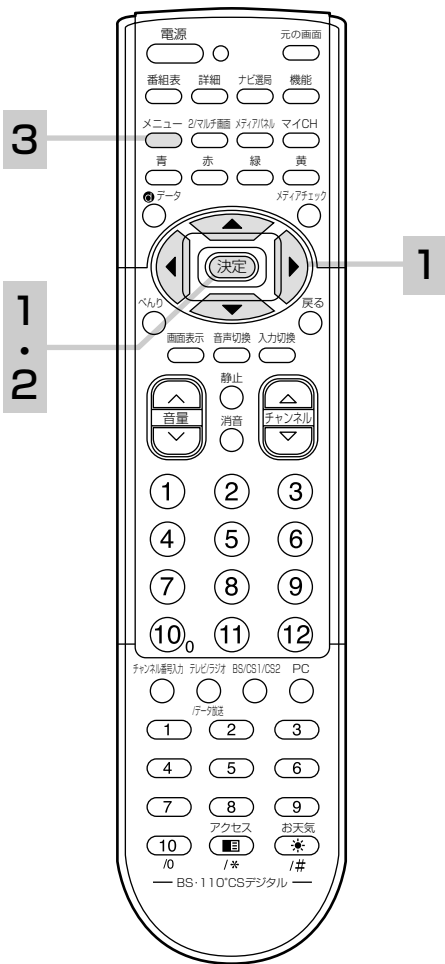
お知らせ

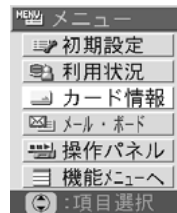
- 誤って設定した場合、で「出荷状態」を選び、決定ボタンを押すとお買い上げ時の衛星周波数に戻ります。
- 正しくない周波数を設定した場合は、設定が無効になります。

お守りください

受信設定について
衛星の故障などによって、受信する周波数を変更する必要がある場合に行います。放送から変更の指示がないときは行わないでください。

カードテストを行なう

まず、148 の操作で「BS・CSメニュー」画面を出し、次の操作で設定を行ないます。

1 で「カード情報」を選び、決定ボタンを押す

カード情報が表示されます。

2 決定ボタンを押す

動作テスト結果が表示されます。

●ICカードが正常な場合は、「正常に動作しています」と表示されます。
●正常に動作していない場合は、「B-CASカードの挿入」124 をご覧になり、ICカードが正しく挿入されているかなどをご確認ください。

3 メニューボタンを2回押す

終了します。

お知らせ

グループIDは表示されないことがあります。

設置

ダウンロードについて

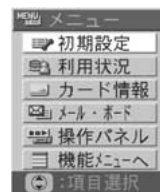
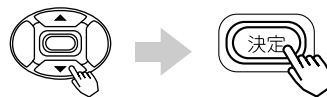
ダウンロード機能とは、衛星から送られてきたダウンロードデータを本機に取り組む（ダウンロードする）ことにより、本機自体の制御プログラムを書き換える機能です。
ダウンロードは、リモコン電源オフ（スタンバイ・機能待機）のときに自動的にダウンロードを行います。

ダウンロード選択について

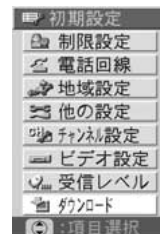
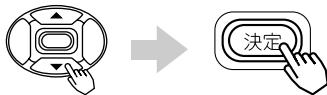
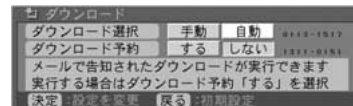
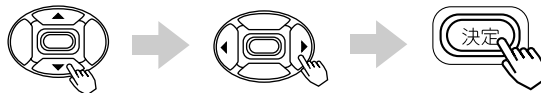
ダウンロードには、機能向上などの重要なダウンロードとお客様がダウンロードするかしないかを選択するダウンロードの2種類があります。お客様がダウンロードを選択する場合は、ダウンロード選択を「手動」に設定します。
お買い上げ時は、ダウンロード選択は「自動」に設定されています。

ダウンロードを自動で選択する

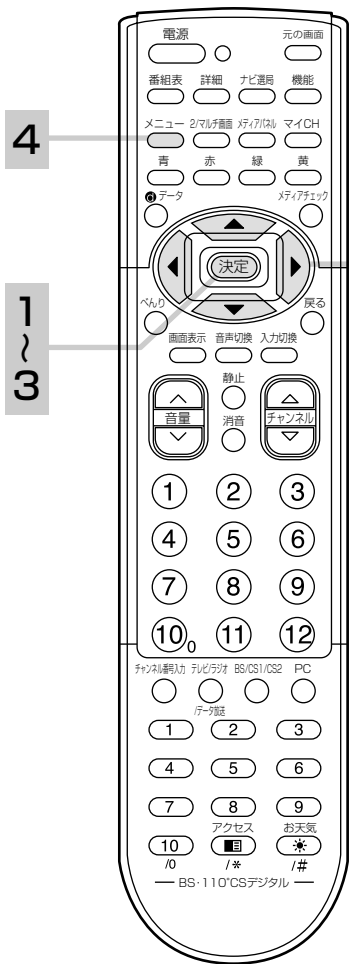
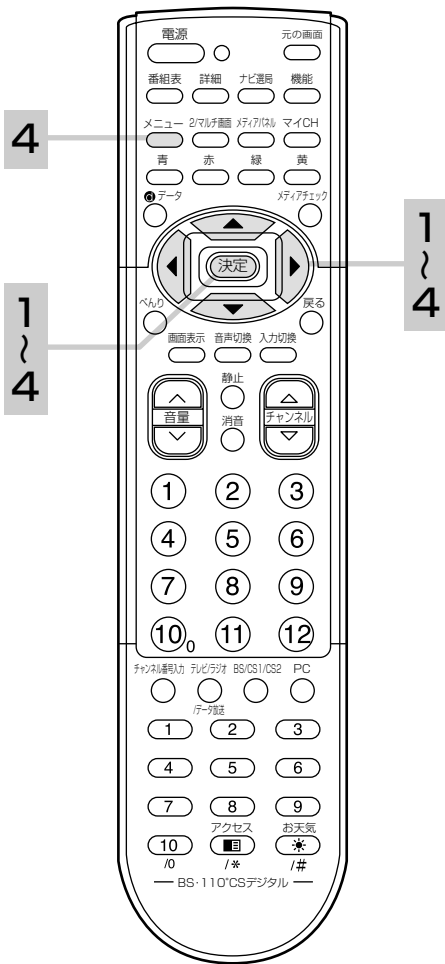
まず、148 の操作で「BS・CSメニュー」画面を出し、次の操作で設定を行ないます。

1 で「初期設定」を選び、決定ボタンを押す

初期設定画面が表示されます。

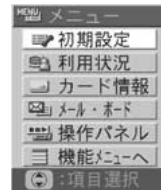
2 で「ダウンロード」を選び、決定ボタンを押す

ダウンロード画面が表示されます。

3 で「ダウンロード選択」を選び、 で「自動」を選択し、決定ボタンを押す

自 動	重要なダウンロード情報が届けば、電源オフ（スタンバイ・機能待機）状態時に自動でダウンロードを行います。（通常はこちらでご使用ください。）
手 動	お客様がダウンロードを行うかどうかを選択します。163 （本機の性能改善など、重要なダウンロードの場合でも、自動的には受けられなくなりますのでご注意ください。）

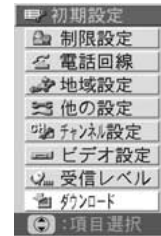
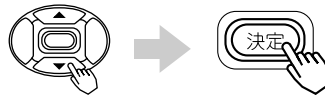
4 メニューボタンを2回押す

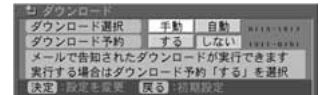
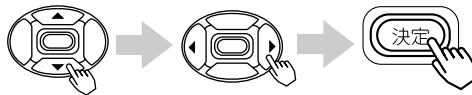
ダウンロード予約を終了します。

ダウンロードを手動で選択する

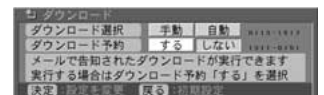
まず、148 の操作で「BS・CSメニュー」画面を出し、次の操作で設定を行ないます。

1 で「初期設定」を選び、決定ボタンを押す

初期設定画面が表示されます。

2 で「ダウンロード」を選び、決定ボタンを押す

ダウンロード画面が表示されます。

3 で「ダウンロード選択」を選び、で「手動」を選択し、決定ボタンを押す

ダウンロード信号が送られる場合、事前にダウンロードについてのメールが届きます。

4 で「する」を選び、決定ボタンを押す

ダウンロード予約されました。電源スタンバイ状態のときに自動でダウンロードを行います。

する	電源スタンバイ状態のときに、自動でダウンロードが行われます。
しない	ダウンロードを行いません。

5 メニューボタンを2回押す

ダウンロード予約を終了します。

お知らせ

- ダウンロードは、悪天候や、主電源を「切」にしていたり、電源プラグを抜いていたりすると失敗することがあります。
- ダウンロード中に予約実行された場合や電源を入れた場合、ダウンロードは自動的に取り消されます。
- ダウンロードが正常に終了すると、ダウンロードのメールは自動的に削除されます。ダウンロードが終了すると、ダウンロード結果をお知らせするメールが届きます。

設置

BS・CSデジタル放送の受信設定について(つづき)

外部機器接続時の設定

ビデオコントローラーを設定する

付属のビデオコントローラーを使用すると、本機と接続した録画機器で録画するための予約ができます。
126に記載のビデオコントローラーを正しく接続、設置し、下記の設定とテストを行ってください。
日立のAV-BUSⅢ端子付ビデオをご使用の場合、ビデオコントローラーではなくAV-BUS接続 127 することをおすすめします。その場合、下記「ビデオ設定」のメーカー名で「AV-BUS」を選択してください。

1〜7

1〜7

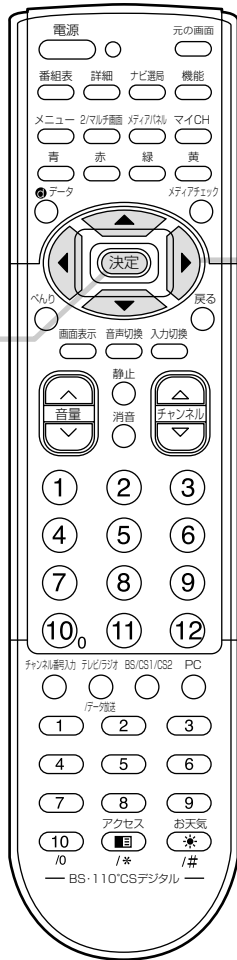
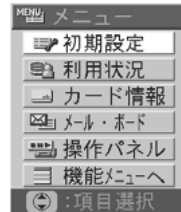
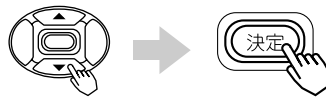
対応録画機器メーカー

日立、サンヨー、東芝、三菱、シャープ、松下、フナイ、ソニー、ゼネラル、アイワ、ビクター、NEC
ただし、一部の商品によっては使用できない場合もあります。

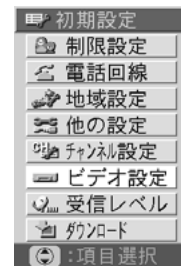
お知らせ

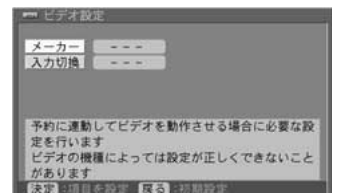
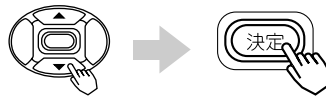
- ●ビデオ内蔵テレビの場合、本機からのリモコン信号で操作できない場合があります。
- ●DVDレコーダーやハードディスクレコーダーには対応していません。

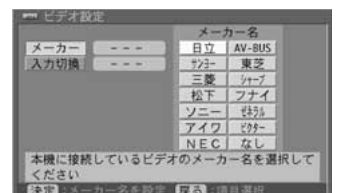
メーカーを設定する

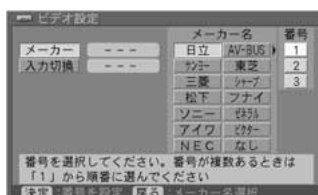
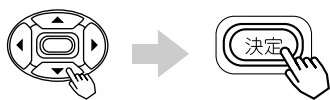
まず、148 の操作で「BS・CSメニュー」画面を出し、次の操作で設定を行ないます。

1 で「初期設定」を選び、決定ボタンを押す

初期設定画面が表示されます。

2 で「ビデオ設定」を選び、決定ボタンを押す

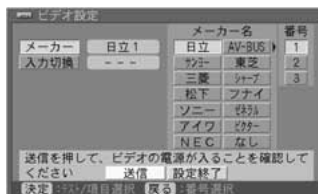
ビデオ設定画面が表示されます。

3 で「メーカー」を選び、決定ボタンを押す

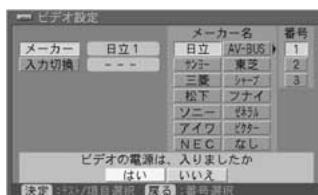
メーカー一覧が表示されます。

4 でビデオのメーカー名を選び、決定ボタンを押す

コード番号が表示されます。

日立のAV-BUSⅢ端子付ビデオをご使用の場合、ビデオコントローラーではなくAV-BUS接続 127 することをおすすめします。その場合は「AV-BUS」を選択します。

5 で「番号」を選び、決定ボタンを押す

表示される番号は、メーカーによって数が変わります。番号が複数あるときは、「1」から順番に選び、正しく動作するものを設定してください。
「AV-BUS」の場合は、「L1」、「L2」、「L3」から選びます。

6 で「送信」を選び、決定ボタンを押す

送信前にビデオの電源を切っておきます。

ビデオコントローラーから信号が1回送信されます。

7 ビデオの電源が入ったら、で「はい」を選び、決定ボタンを押す

電源が入らないときは「いいえ」を選び、決定ボタンを押します。
手順6に戻ります。

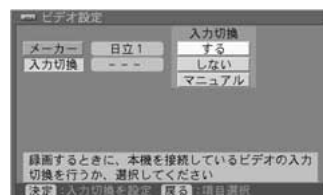
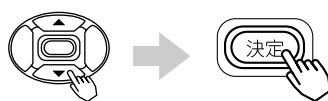
お知らせ

手順 5 、6 で電源が入らないときは、ビデオコントローラーの取り付け場所を変えて行ってみてください。何度かくり返しても電源が入らない場合は、対応できないビデオと思われますので、メニューボタンを2回押して設定を中止してください。

設置

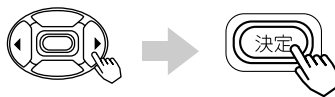
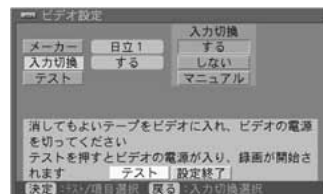
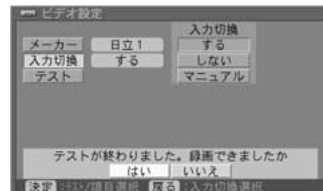
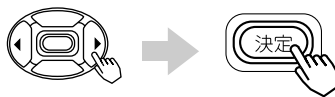
次ページにつづく

入力切換を設定する

8 で設定する項目を選び、決定ボタンを押す

する	予約を開始するときに、ビデオの入力切換をするリモコン信号を送信します。
しない	ビデオの入力切換をしないで、録画を始めます。予約開始前にビデオを外部入力に切り換えておいてください。
マニュアル	設定した操作手順にあるリモコン信号を送信します。マニュアルで設定する 167 をご覧ください。

テスト

9 で「テスト」を選び、決定ボタンを押す

テスト前にビデオの電源を切っておきます。

テストが開始されます。

10 正しく録画できたら、で「はい」を選び、決定ボタンを押す

正しく録画できないときは、「いいえ」を選び、決定ボタンを押します。手順 8 に戻ります。

11 メニューボタンを2回押す

設定を終了します。

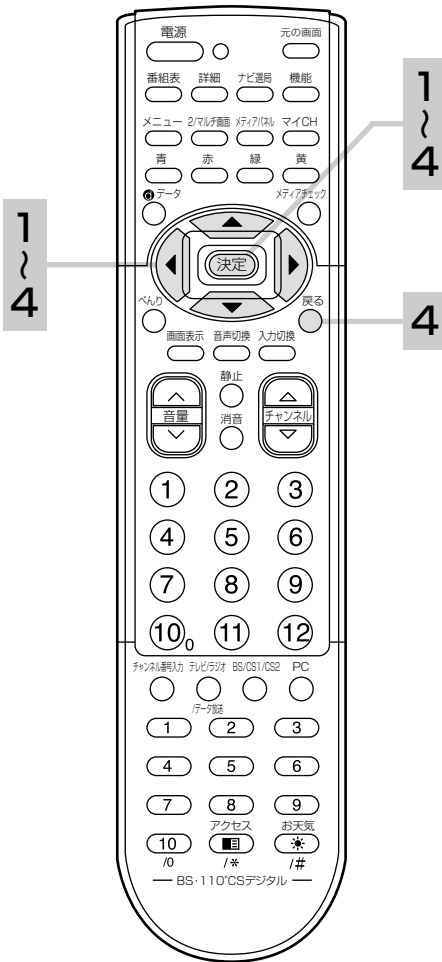
お知らせ

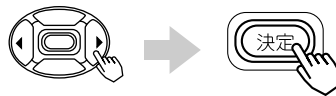
- テストでは実際に録画予約した場合に、ビデオに対して行う操作を約1分に短縮して行います。
- テスト中に戻るボタンでテストを中断した場合、ビデオの電源は切れません。
- AV-BUSを設定した場合、「マニュアル」は表示されません。

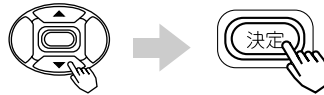
お守りください

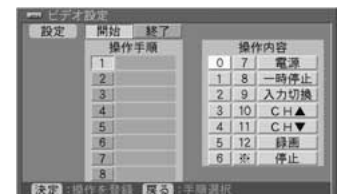
手順 6 、9 で送信やテストを行うときは、リモコンの決定ボタンを長押ししないでください。リモコンの決定ボタンを長押しすると、リモコンとビデオコントローラーのリモコン信号が干渉して正しく動作しないことがあります。また、テスト中は他の機器のリモコン操作も行わないでください。

マニュアルで設定する

予約を開始・終了するときの操作手順を設定します。ここでは、テレビの1chからチャンネルダウンすると外部入力に切り換わるビデオを例に説明します。

1 で「開始」を選び、決定ボタンを押す

操作手順の番号が選択できるようになります。

2 で「1」を選び、決定ボタンを押す

操作内容が選択できるようになります。

3 で「0」を選び、決定ボタンを押す

設定した操作手順を取り消すときは、「番号」を選び、数字の「0」を押します。

4 手順 2 、3 をくり返して、例にある操作手順を設定したら、戻るボタンを押す

設置

次ページにつづく

外部機器接続時の設定（つづき）

5 で「終了」を選び、決定ボタンを押す

操作手順の番号が選択できるようになります。

6 で「1」を選び、決定ボタンを押す

操作内容が選択できるようになります。

7 で「停止」を選び、決定ボタンを押す

8 戻るボタンを2回押す

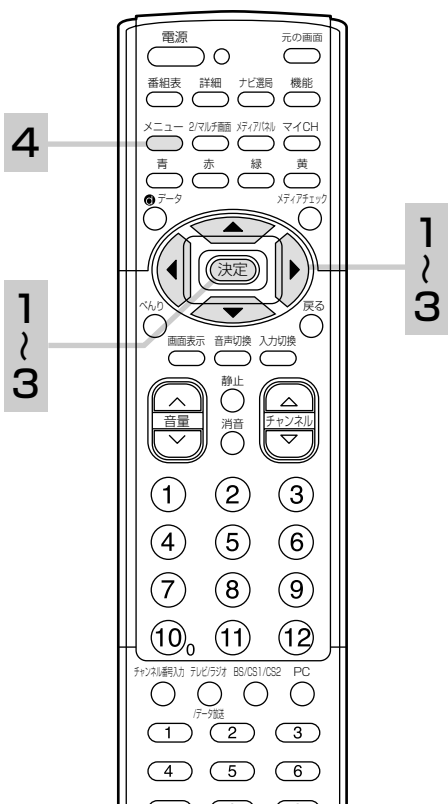
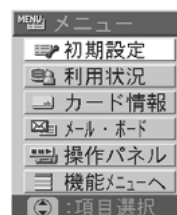
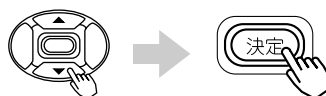
166 の手順9に戻ります。

お知らせ

- 操作内容の信号に対してビデオがどのような動作をするかは、ビデオの取扱説明書をご覧ください。
- マニュアル設定内容について
  「0」、「1」と送信しなくても1chが選局できるときは、「0」を設定する必要はありません。
  1chにチャンネルを設定していない場合、外部入力に切り換わる前のch番号を設定してください。
  操作手順に登録したリモコン信号を、ビデオが受信していない場合は登録したいリモコン信号の前に「※」を設定すると受信できる場合があります。「※」を設定すると操作に間隔があけられます。
- マニュアル設定の場合、電源のリモコン信号は、開始20秒前と終了10秒後に自動で送信されますが、録画、停止は自動で送信されないので、設定する必要があります。
  終了に設定した内容によっては、10秒より後に電源のリモコン信号が送られることがあります。
- ビデオによっては、マニュアル設定を行っても、入力切換が正しく動作しないことがあります。その場合は、入力切換を「しない」にしてご使用ください。
- 1台のビデオにアナログ録画とデジタル録画の両方を設定した場合、正しく動作しないことがあります。

i.LINK待機の設定

本機では電源オフのとき、i.LINKの接続機器からの制御を受け付ける設定が選べます。
i.LINK対応機器を接続していない場合は、消費電力が少なくなるように「しない」に設定してください。

まず、148 の操作で「BS・CSメニュー」画面を出し、次の操作で設定を行ないます。

1 で「初期設定」を選び、決定ボタンを押す

初期設定画面が表示されます。

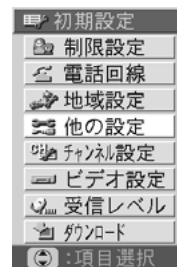
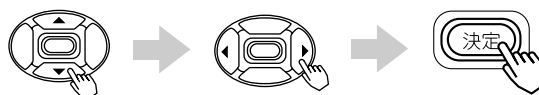
2 で「他の設定」を選び、決定ボタンを押す

他の設定画面が表示されます。

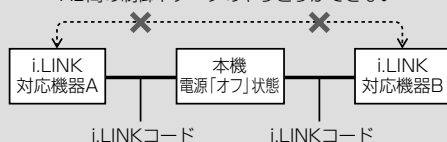
3 で「i.LINK待機」を選び、 で選択し、決定ボタンを押す

す　る	リモコンで電源オフにすると、映像・音声などの信号は停止しますが、i.LINK接続された機器からの制御やデータの中継ができます。
しない	電源オフにすると、映像・音声などの信号は停止し、i.LINK接続された機器からの制御やデータの中継もできません。

お買い上げ時は「しない」に設定されています。

4 メニューボタンを2回押す

設定を終了します。

お知らせ

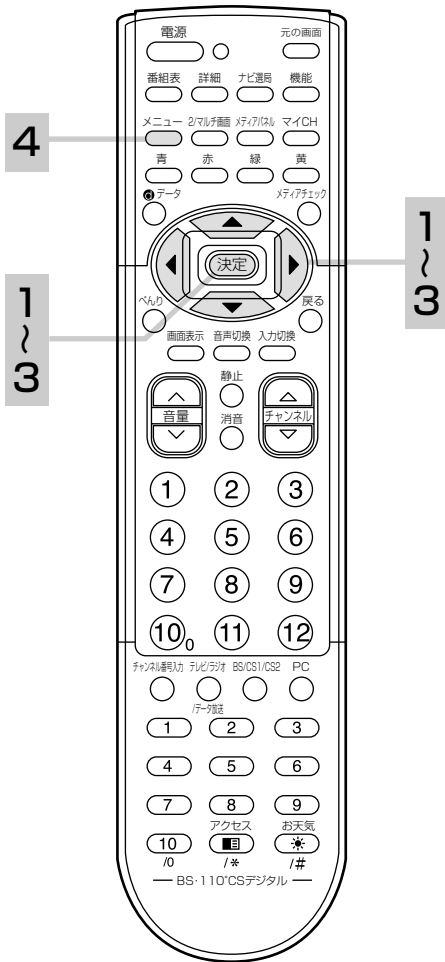
i.LINK待機設定について

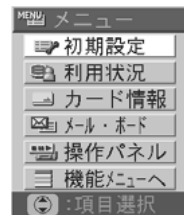
- 複数のi.LINK対応機器をi.LINKコードで接続した場合、i.LINK待機の設定を「しない」にして電源オフにすると、本機を中継して接続されている機器間の制御やデータのやりとりはできなくなります。この場合、i.LINK待機の設定を「する」にすると、データのやりとりができます。また、電源オン（受像）時のみi.LINK対応機器を使用する場合は、「しない」に設定してご使用ください。

- 録画予約した番組が登録してある場合、i.LINK待機を「しない」に設定していても、「する」と同じ操作になります。

設置

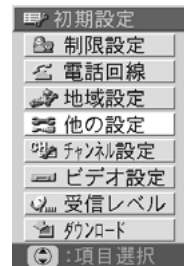
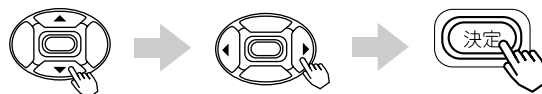
外部機器接続時の設定（つづき）

デジタル音声出力の設定

本機の光デジタル音声出力は、AACフォーマットの音声データを出力することができます。
AACフォーマット対応のオーディオ機器に接続すれば、サラウンド・ステレオの番組では迫力ある音声をお楽しみいただけます。

まず、148 の操作で「BS・CSメニュー」画面を出し、次の操作で設定を行ないます。

1 で「初期設定」を選び、決定ボタンを押す

初期設定画面が表示されます。

2 で「他の設定」を選び、決定ボタンを押す

他の設定画面が表示されます。

3 で「デジタル音声出力」を選び、で選択し、決定ボタンを押す

AAC	MPEG-2 AAC対応のオーディオ機器に接続する場合に設定します。
PCM	MPEG-2 AACに対応していないオーディオ機器に接続する場合に設定します。ただし、サンプリングコンバーターを内蔵している必要があります。

お買い上げ時は「PCM」に設定されています。

4 メニューボタンを2回押す

設定を終了します。

お守りください

接続時のご注意

- 他の機器と組み合わせてご使用になるときにはそれぞれの取扱説明書をよくお読みになってください。
- 接続の際は各機器の電源を切ってから行ってください。電源を入れた状態で接続すると、大きな音が出たり故障の原因となることがあります。
- 他の機器との接続時、入出力端子をまちがえて接続すると、故障の原因になりますのでご注意ください。
- 接続する他の機器、接続コードおよびアンテナ線が、モニターの画面又は画面の背面に配置されますと、映像がゆれたり妨害を受ける恐れがあります。接続機器、接続コードおよびアンテナ線は上記の配置を避けてください。特にアンテナ線は、付属のRFケーブル、フェライトコアをご使用いただき他の接続ケーブルからもはなすように配置してください。

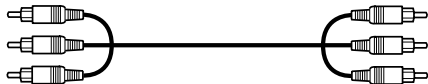
接続できる機器

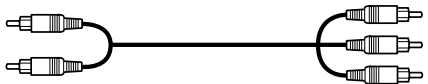
（下記から入力端子数に合わせて、お選びください。）

ご使用になる外部機器や接続方法に合わせて設定することができます。外部機器を接続するときに便利な設定 66 をご覧ください。

システムアップに必要な接続コード（別売り）

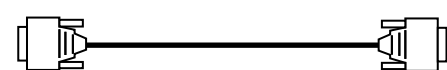
これらと同等のコードが相手側の機器に付属している場合には、新しく購入される必要はありません。

●映像・音声信号入出力接続コード VS-120G(コード長2m)

主にHi-Fiビデオの映像・音声入出力端子との接続に使用します。

●映像・音声信号入出力接続コード VS-315G(コード長1.5m)

主にモノラルビデオの映像・音声入出力端子との接続に使用します。

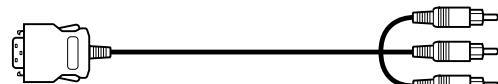
●映像信号入出力接続コード VS-220G(コード長2m)

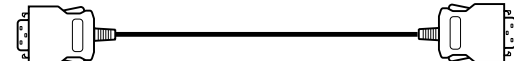
主にビデオの映像入出力端子との接続に使用します。

●RGB接続コード(一般市販品)

ミニD-Sub15ピンケーブルとパソコンの接続に使用します。

●音声信号入出力接続コード AR-115G(コード長1.5m)

主にHi-Fiビデオの音声入出力端子との接続、ステレオ装置との接続に使用します。

●D端子ピンケーブルTP-CDP01(コード長1.5m)

DVDプレーヤーのコンポーネントビデオ出力との接続に使用します。

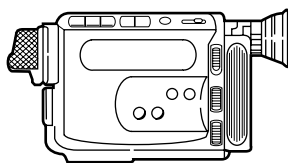
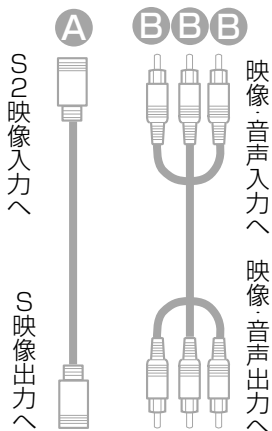
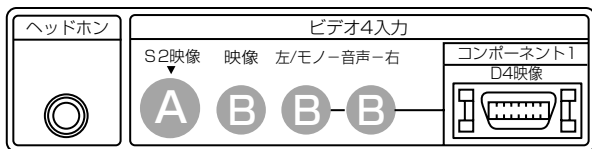
●D端子ケーブルTP-CDD02(コード長1.5m)

D端子対応機器や将来実用化予定のデジタル機器との接続に使用します。
詳しくは、接続機器の取扱説明書をご覧ください。

BS・CSデジタル放送関連機器の接続については、127 ～ 129 をご覧ください。

- ビデオとの接続 127
- i.LINK対応のD-VHSビデオデッキとの接続 128
- デジタル音声入力端子付きオーディオ機器との接続 129

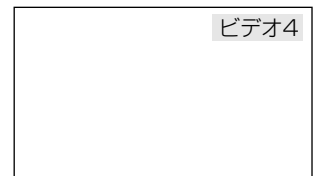
ビデオカメラとの接続

(図の同じ記号のところに接続してください)

チューナー前面とびら内

ビデオカメラ

1 入力切換ボタンで「ビデオ4」にする

画面に「ビデオ4」の表示が出ます。

ビデオ4

2 ビデオカメラを操作する

メ モ

S2映像端子について

明るさの信号と色の信号を分けて送る信号用の端子です。S2映像入力端子と映像入力端子が両方に接続されている場合は、S2映像が優先されます。
本機は、フルモード制御信号の入った映像がビデオ１，２，4のS2映像入力端子より入力されると、ワイドモードは自動的にワイド画面一杯に表示されます。

画面を見ながらテープ編集をするときの接続

（図の同じ記号のところに接続してください）

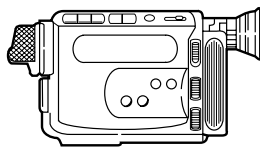
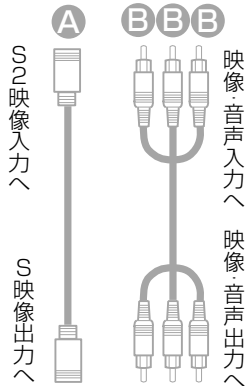
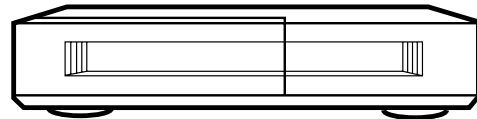
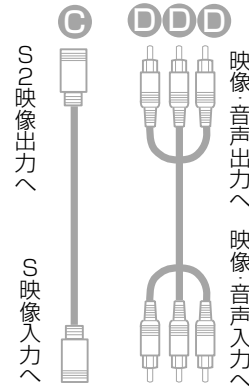
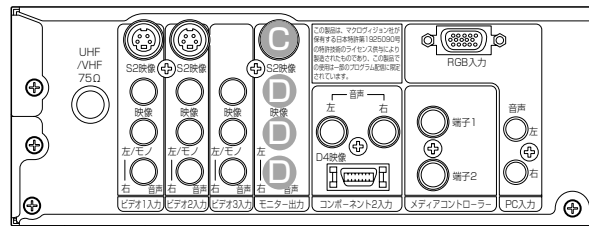
チューナー後面

チューナー前面とびら内

S2映像出力へ

S映像入力へ

映像・音声出力へ

映像・音声入力へ

ビデオカメラ

ビデオ

メ　モ

●ビデオの録画状態の設定については、お手持ちのビデオの取扱説明書をご覧ください。
●モニター出力を使用して録画する場合は、録画中に入力切り換え、チャンネル切り換えをしないでください。また、マルチ画面(4画面および2画面)、メディアチェックの操作もしないでください。

モニター出力端子について

●コンポーネント入力およびPC入力時の映像と音声は、モニター出力端子からは出力されません。
●モニター出力は画面に映っているものを出力しますが、ワイド処理された信号が出力されるものではありません。
●ゴースト低減された映像は、モニター出力端子からは出力されません。
●モニター出力のS2映像出力は、BS・CSデジタル放送やビデオ1，2，4端子に入力したS2映像をご覧になっているときに出力されます。
●ビデオ1入力については、モニター出力を「する」「しない」の設定ができます。67 をご覧ください。
●マルチ画面のときのモニター出力映像は、2画面のときは選んでいる画面が、4画面のときは親画面の映像と音声が出力されます。

1 入力切換ボタンで「ビデオ4」にする

ビデオ1、ビデオ2入力に接続された機器を編集するときは，「ビデオ1」「ビデオ2」にします。

2 ビデオを外部入力に合わせる

詳しくはビデオの取扱説明書をご覧ください。

3 ビデオを録画状態にする

お知らせ

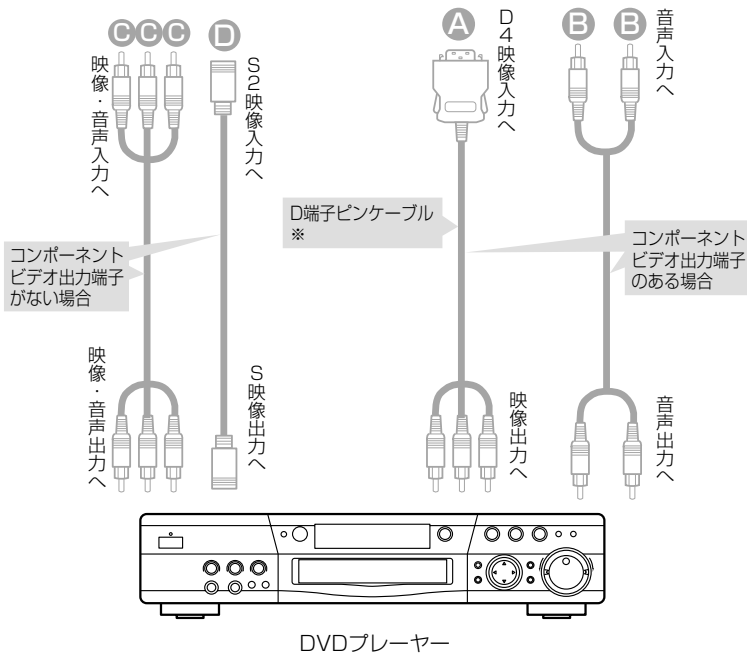
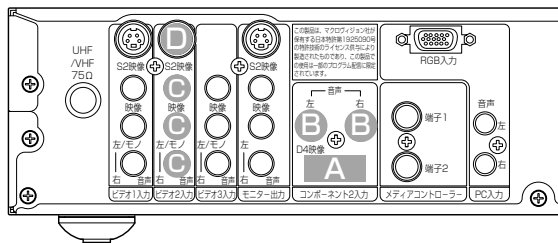
メニューの「初期設定」「外部機器接続設定」の「モニター出力（ビデオ1)」を「しない」に設定している 67 ときは、ビデオ1入力の映像と音声は出力されません。

設置

DVDプレーヤーとの接続

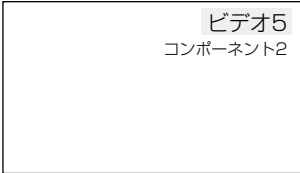
（図の同じ記号のところに接続してください）

準　　備

「コンポーネント2設定」を「オート」に設定する。72
お買い上げ時は「オート」に設定されています。

DVDプレーヤー

1　入力切換ボタンで「ビデオ5」にする

ビデオ2入力に接続したときは「ビデオ2」にします。

ビデオ5
コンポーネント2

2　DVDプレーヤーを操作する

メ　モ

S2映像端子について

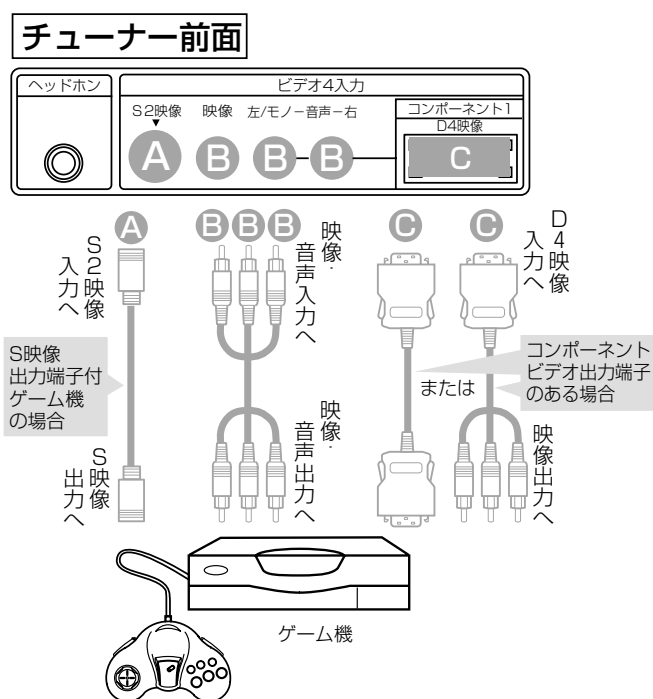
明るさの信号と色の信号を分けて送る信号用の端子です。S2映像入力端子と映像入力端子が両方に接続されている場合は、S2映像が優先されます。
本機は、フルモード制御信号の入った映像がビデオ1，2，4のS2映像入力端子より入力されると、ワイドモードは自動的にワイド画面一杯に表示されます。

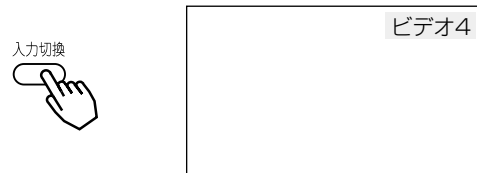
コンポーネント2入力端子について

- コンポーネント2入力端子（D4映像）はDVDプレーヤーおよび将来実用化予定のデジタル機器のコンポーネント映像信号（525i（480i)、525p（480p)、1125i（1080i)、750P（720P）信号）を接続できます。525P（480 P）、1125i（1080i)、750P（720P）信号を入力時は、画面が自動的にフルモードになります。
- コンポーネント入力の映像と音声はモニター出力端子に出力されません。

※D端子ピンケーブルは別売品（TP-CDP01［1.5m］）をお求めください。

ゲーム機との接続

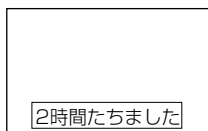
（図の同じ記号のところに接続してください）

1 テレビゲーム本体とチューナー前面のビデオ4入力端子を接続する

2 入力切換ボタンで「ビデオ4」を選ぶ

テレビまたはBS・CSチャンネルに戻すときは、チャンネルボタンを押します。

3 ゲーム機を操作する

ゲームモードについて

ゲームモードの設定 66 を「入」に設定すると、ビデオ4に入力された映像信号を検出して自動的にビデオ4画面に切り換わります。また自動的に次のような設定が行われます。

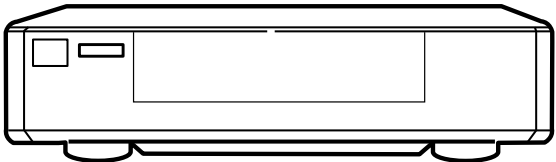
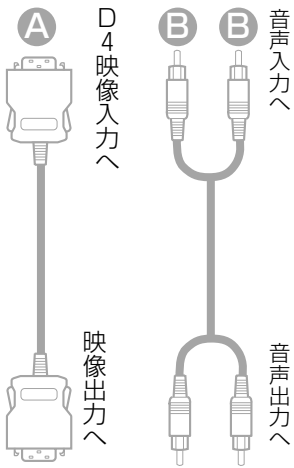
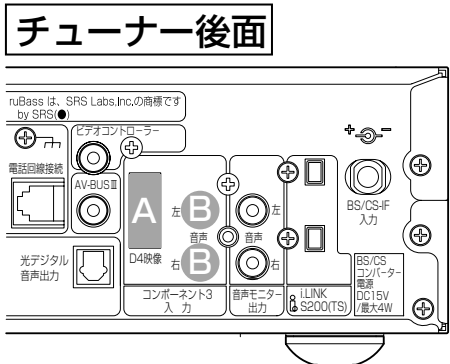
- ●映像モードはナチュラルに切り換わります。ゲーム画面でも映像モードは切り換えることができます。
- ●ビデオ4を選ぶと、時間が経過（1時間、1時間30分、…最大4時間）するごとに、時間を表示します（約5秒間)。表示時間を目安に適度な休憩をとり、お楽しみください。一度電源を「切」にすると、経過時間が0に初期化されます。

メモ

ビデオ4入力端子の映像信号がなくなると、ビデオ4を選択しているときは、テレビ放送またはBS・CSデジタル放送画面に戻ります。

お知らせ

- ●ゲーム機などで固定映像を長時間または繰り返し表示させた場合、プラズマパネルが焼き付く場合があります。
  焼き付きが軽度の場合は白パターンを表示する 65 または動画を映すことにより目立たなくなることがありますが、一度起こった焼き付きは完全には消えません。
- ●ゲームの種類・内容によっては、画面が欠ける場合があります。
- ●ライフルタイプやガン（銃）タイプのコントローラを使用するシューティングゲームなどは、本機では使用できないことがあります。詳しくは、ゲームソフトおよびコントローラの取扱説明書をご覧ください。

将来実用化予定のデジタル機器との接続

**将来実用化予定のデジタル放送環境に対応したデジタル機器に接続することができます。
(図の同じ記号のところに接続してください)**

1 入力切換ボタンで「ビデオ6」にする

画面に「ビデオ6」の表示が出ます。

ビデオ6
コンポーネント3

2 デジタル機器を操作する

詳しくは接続機器の取扱説明書をご覧ください。

メモ

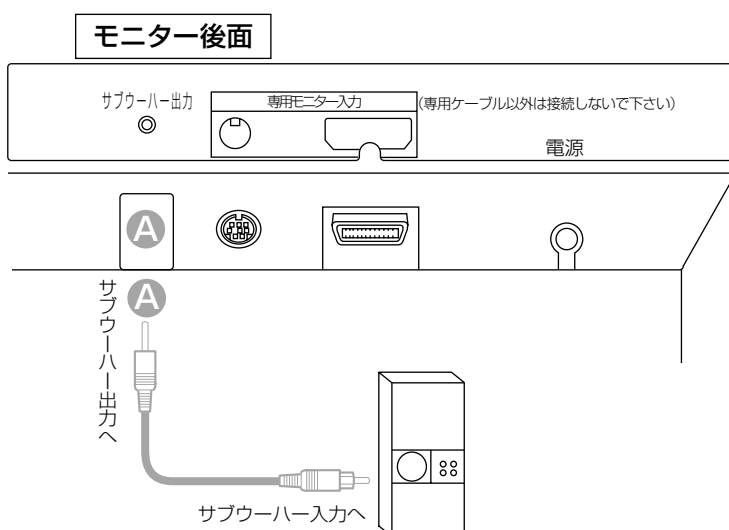
コンポーネント3入力端子について

- ●コンポーネント3入力端子（D4映像）は、将来実用化予定のデジタル機器のD映像信号を接続できます。本機はD映像信号の525i（480i）、525p（480p）、1125i（1080i）750P（720P）に対応しています。525p（480p）、1125i（1080i）、750P（720P）信号を入力時は、画面が自動的にフルモードになります。
- ●コンポーネント入力の映像と音声はモニター出力端子に出力されません。
- ●詳しくは接続機器の取扱説明書をご覧ください。

オーディオ機器との接続

**ステレオ装置などを接続することにより、迫力ある音声を楽しむことができます。
（図の同じ記号のところに接続してください）**

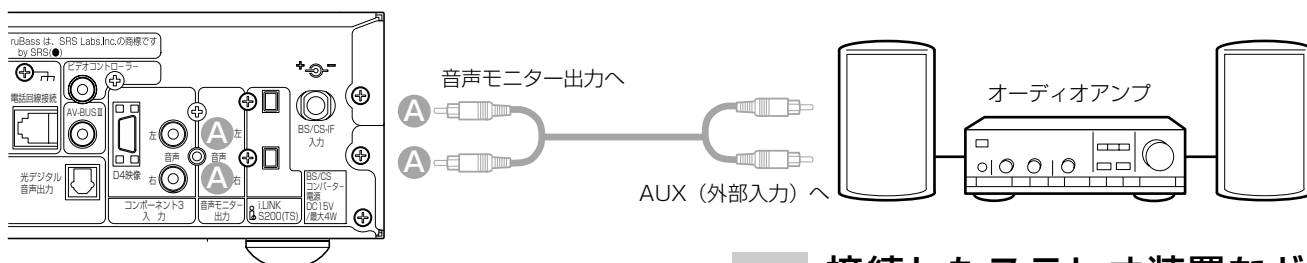
モニターのサブウーハー出力端子へ接続する場合

モニターのサブウーハー出力は本機により音量、音質など調節された低音を出力します。
専用オプションのサブウーハーを接続してください。

1 本機で音量を調節する

接続したサブウーハーの音量は、本体のスピーカー音量に合せて固定してください。
音量調節などは本機で行えます。

お知らせ

サブウーハーなどの接続方法は、その機器の取扱説明書をご覧ください。

チューナーの音声モニター出力端子へ接続する場合

1 接続したステレオ装置などで音量を調節する

ステレオ装置で音を楽しむ場合は、テレビの音量を最小にしておいてください。

設置

CATVホームターミナルとの接続

CATVの受信は、サービスが行われている地域のみ可能で、使用する機器ごとにCATV会社との受信契約が必要です。さらにスクランブル放送（有料）はアダプター（ホームターミナル）が必要です。詳しくは、CATV会社にご相談ください。

将来発売予定の機器との接続

テレビ関連機器の中には現在開発中で数年後に実用化されると思われる機器がいくつかあり、システムアップが可能となります。
使いかたなど、詳しくは各接続機器の取扱説明書をご覧ください。

PC入力について

パソコンとの接続

（図の同じ記号のところに接続してください）

チューナー後面

1 PCボタンで「PC」にする

入力切換ボタンを押しても「PC」に切り替えられます。

2 パソコンを操作する

詳しくはパソコンの取扱説明書をご覧ください。

お知らせ

モニター出力端子について

PC入力画面と音声はモニター出力端子には出力されません。

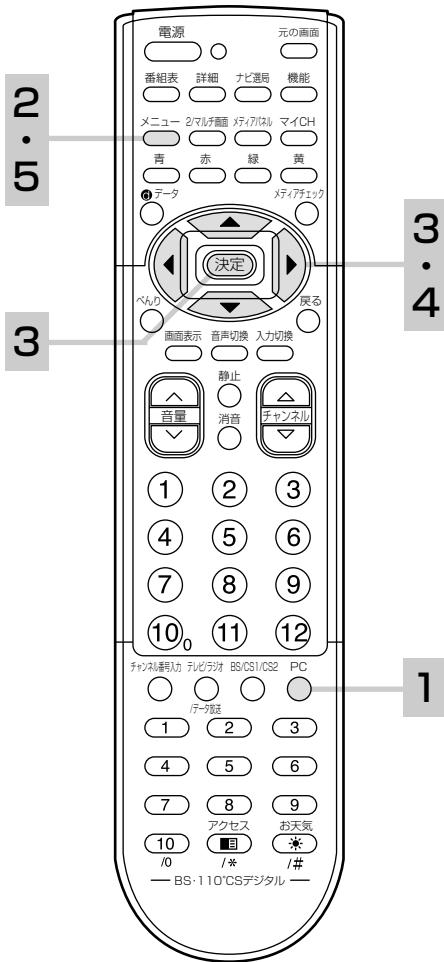
接続について

●パソコンを接続するときは、RGB接続コード（別売り）が必要です。
　パソコンによっては、パソコンでオプション設定されている変換コネクタが必要な場合があります。

●RGB接続コードは、接続コードに付属されたネジなどにより、本機にしっかりと取り付けることをおすすめします。

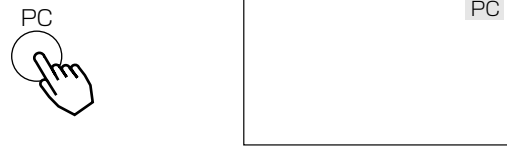
長時間ご使用時のご注意

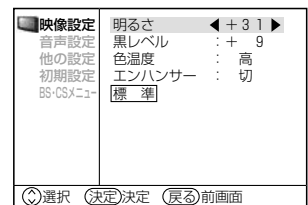
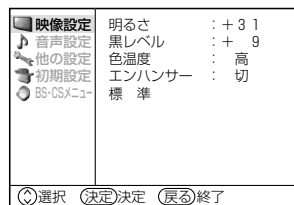
長時間連続してご覧になると、目が疲れます。時々は画面から離れて、目を休めてください。

他の外部機器と接続したいとき(つづき)

PC入力について(つづき)

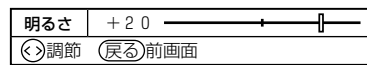
PC入力画面の映像設定をしたいとき

1 PCボタンでPC入力を選ぶ

入力切換ボタンを押しても「PC」に切り替えられます。

2 メニューボタンを押す

3 で「映像設定」を選び、決定ボタンを押す

4 で設定したい項目を選び、で調節する

(例)明るさを調節する場合

で調節します。戻るボタンを押すと前の画面に戻ります。

映像設定 項目	◀	▶	設定のポイント
明るさ	暗くなる	明るくなる	周囲の明るさに合わせて、見やすく。
黒レベル	暗い部分がより暗くなる	暗い部分が明るめになる	黒の信号レベルが黒になるように。
色温度	低↔中↔高		通常は「高」でお使いください。
エンハンサー	切↔弱↔中↔強		より細い部分の鮮明さをお好みに合わせて設定します。
標準	——	——	決定ボタンを押すと、お買い上げ時の設定に戻ります。

5 設定が終了したらメニューボタンを押す

お知らせ

パソコンの停止した画像を長時間画面に表示しますとパネルに映像が焼き付く現象が出る場合があります。また、短時間でも静止した映像を表示するときは明るさおよび黒レベルの調節で画面を極力暗くしてご使用ください。焼き付きが軽度の場合には白パターンを表示させる65、または動画を映すことによって目立たなくなることがありますが、一度起こった焼き付きは完全には消えません。

PC入力画面の位置などを自動調節したいとき

・自動調節は、べんり機能でも行うことができます。

1 PCボタンでPC入力を選び、調節したい信号を受信する

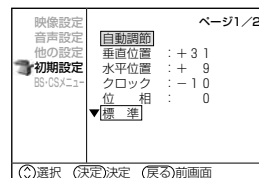
入力切換ボタンを押しても「PC」に切り換えられます。

PC

2 メニューボタンを押し、で「初期設定」を選び、決定ボタンを押す

3 で「PC入力設定」を選び、決定ボタンを押す

4 で「自動調節」を選び、決定ボタンを押す

●垂直位置、水平位置、クロック、位相が自動的に調節されます。
●自動調節中は「自動調節中」と表示されます。

5 設定が終わったらメニューボタンを押す

お知らせ

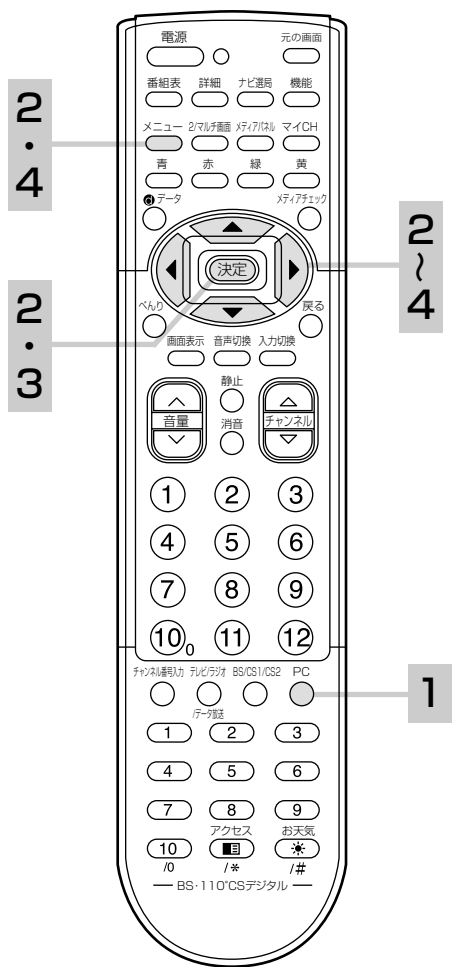
PC入力画面表示について

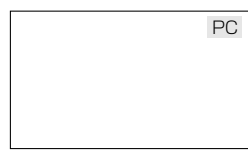
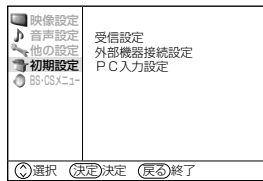
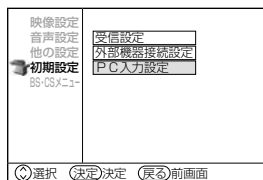
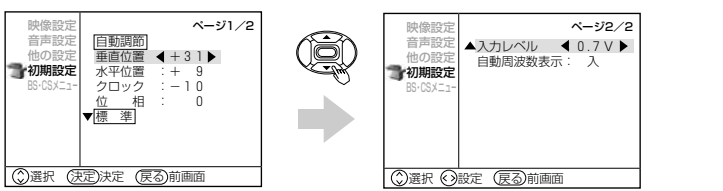
●自動周波数表示が「入」のときは新しい信号を受け付けたときに周波数を表示します。
（例）「H:48.4kHz, V:60.0Hz」
↑ 水平周波数　↑ 垂直周波数
●同期信号が検出できなかったときは「信号を入力して下さい」と表示されます。184
同期信号が検出できない状態が約10秒間継続すると「パワーセーブ」と表示したあと電源の表示ランプが緑から橙色になりパワーセーブモードに移行します。
●入力信号が本機の仕様に合わないか、不安定な状態のときは「信号を確認してください」と表示されます。

自動調節機能について

●自動調節機能はPC入力の信号に対して垂直位置、水平位置、クロック、位相を自動的に調節する機能です。
●自動調節を行う場合
自動調節は電源を入れ20分以上経過してから明るい、静止画信号を受信して行ってください。暗い信号（特に画面周辺部）や動画信号では正しく動作しないことがあります。
●入力信号の種類によっては、自動調節を行っても正しく調節されない場合があります。この場合はもう一度自動調節を行うか、マニュアルで調節してください。182

PC入力について（つづき）

PC入力画面の位置などをお好みに調節したいとき

1 **PCボタンでPC入力を選び、調節したい信号を受信する**

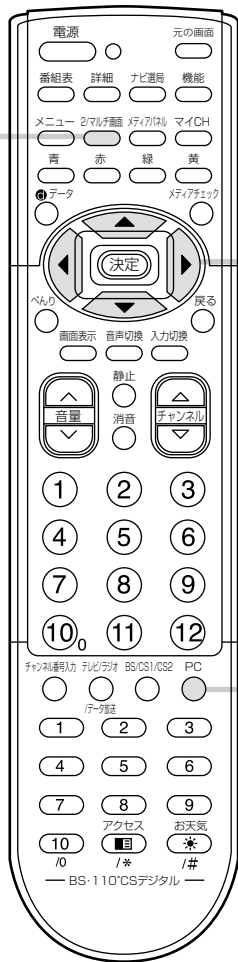
入力切換ボタンを押しても「PC」に切り換えられます。

2 **メニューボタンを押し、◎で「初期設定」を選び、決定ボタンを押す**

3 **◎で「PC入力設定」を選び、決定ボタンを押す**

4 **◎で調節したい項目を選び、◎で調節する**

調整項目	◀	▶	設定のポイント
垂直位置	映像が下へ移動する	映像が上へ移動する	映像の中心を画面中央に合せます。-31～+31までの設定ができます。（※）
水平位置	映像が左へ移動する	映像が右へ移動する	映像の中心を画面中央に合せます。-63～+63までの設定ができます。（※）
クロック	−31～+31までの設定ができます。		縦方向の大きな縞がなくなるように調節します。
位　相	0～63までの設定ができます。		横方向の縞や文字のにじみが最小になるように調節します。
標　準	——	——	決定ボタンを押すと、お買い上げ時の設定に戻ります。
入力レベル	0.7V	1.0V	通常は「0.7V」でご使用ください。白つぶれが激しいときは「1.0V」にします。
自動周波数表示	切	入	信号を切り換えるときの周波数表示がわずらわしいときは「切」にします。

※パソコン信号によっては、設定範囲が狭くなる場合があります。設定値が赤色で表示されると、設定範囲を超えた場合であり、設定値が変わりますが、実際の映像設定は変化しません。

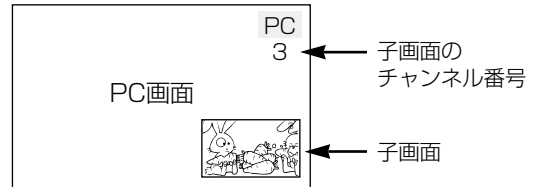
4 **設定が終わったらメニューボタンを押す**

お知らせ

- 自動調節、垂直位置、水平位置、クロック、位相はべんり機能で設定することもできます。31
- PC入力時の垂直位置、水平位置,クロック、位相調節は自動調節することをおすすめします。
- 自動調節で正しく調節できないときは、マニュアルで調節してください。

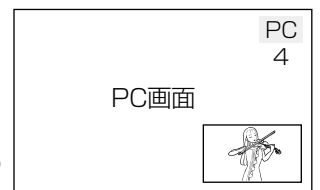
PC入力をご覧になりながら裏番組をチェックする（PCウィンドウで見る）

1 PCボタンでPC入力を選ぶ

入力切換ボタンを押しても「PC」に切り替えられます。

2 2／マルチ画面ボタンを押す

●PC画面の右下に、テレビ放送、BS・CSデジタル放送またはビデオ入力が子画面表示されます。
●スピーカーからはPC音声入力からの音声が聞こえます。子画面の音声は、チューナー本体にヘッドホンを接続してお楽しみいただけます。

3 子画面を選ぶ

でチャンネルを切り換える

で入力モードを切り換える

●CHスキップ（空きチャンネルの飛び越し選局）146 158 や、入力スキップ 69 を設定したチャンネルや入力モードは選べません。
●チャンネルボタンやチャンネルアップダウンボタン、入力切換ボタンを押すと子画面は解除されて、テレビ放送やBS・CSデジタル放送画面に切り換わります。

4 2／マルチ画面ボタンを押す

子画面が解除されます。

戻るボタンを押しても子画面は解除します。

メ モ

モニター出力からは、PC入力および子画面の映像は出力されません。

PC入力について（つづき）

対応する信号について

本機は、24kHz～109kHzの水平周波数、50Hz～85Hzの垂直周波数に対応して入力を自動判別します。

推奨信号について

本機は、下記に示す推奨信号についての設定があらかじめ登録されています。

No.	信号			水平周波数(kHz)	ドットクロック周波数(MHz)
	信号名	解像度	垂直周波数(Hz)		
1	VGA	640×400	70.10	31.48	25.18
2		640×480	59.94	31.47	25.18
3	VESA	640×480	72.81	37.86	31.50
4		640×480	75.00	37.50	31.50
5		800×600	56.25	35.16	36.00
6		800×600	60.32	37.88	40.00
7		800×600	72.19	48.08	50.00
8		800×600	75.00	46.88	49.50
9		1024×768	60.00	48.36	65.00
10		1024×768	70.07	56.48	75.00
11		1024×768	75.03	60.02	78.75
12		1280×1024	60.02	63.98	108.00
13		1280×1024	75.03	79.98	135.00

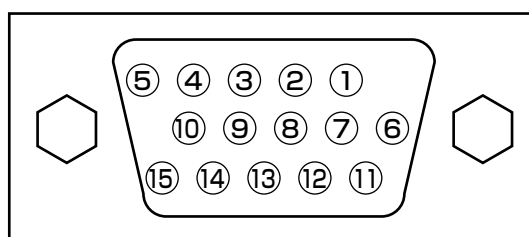
- ●使用するビデオボードや接続ケーブルにより、正しく表示できないことがあります。この際には必ず垂直位置、水平位置、クロック、位相を調節してください。
- ●垂直周波数60Hz以外の信号を入力したとき、動画像が正しく表示できないことがあります。
- ●本機では、水平周波数、垂直周波数、水平同期信号極性、および垂直同期信号極性によって信号モードを区別します。これら全ての要素が同じかきわめて似ている場合には、異なる信号であっても同一の信号として扱われる場合がありますのでご注意ください。
- ●VGAリアル表示以外は、画像を圧縮（または間引き）処理をおこないますので忠実に再現されない場合があります。
- ●本機は、下表に示す入力信号でご使用になることをおすすめします。フロントポーチやバックポーチが極端に長かったり、データ表示時間が極端に短かったりすると、登録された設定状態が正しく再現されない場合があります。

		フロントポーチ	同期幅	バックポーチ	ブランキング幅
水平タイミング	水平周波数 24kHz-52kHz	0.1μs以上	1.0-3.8μs	1.2μs以上	3.5μs以上
	水平周波数 52kHz-107kHz	0.1μs以上	0.8-3.0μs	1.1μs以上	2.3μs以上
垂直タイミング		9μs以上	25μs以上	400μs以上	450μs以上

- ●信号のばらつきなどにより画面が適正に表示されない場合、自動調節やメニュー画面で調節してください。
- ●パソコンの解像度、色数などの設定を変更するときは、変更後の信号が上記に適合していることをあらかじめご確認ください。
  上記以外の信号に設定すると、画面が乱れたり、「信号を確認してください」が表示されたりします。
  上記以外の信号に設定して正常に表示される場合、メニュー画面での調整が正常に機能しないことがあります。
- ●ノートパソコンに接続して内蔵ディスプレイと同時に表示させると、パソコンによっては正常に機能しないことがあります。
- ●信号が切り換わるときに画面にノイズが表示されることがありますが、故障ではありません。

PC（RGB）入力端子のピン配列

ピンNo.	入力信号
1	Rビデオ
2	Gビデオ
3	Bビデオ
4	（接続無し）
5	（接続無し）
6	Rグランド
7	Gグランド
8	Bグランド
9	（接続無し）
10	グランド
11	（接続無し）
12	（接続無し）
13	水平同期
14	垂直同期
15	（接続無し）

ミニD-Sub15ピンコネクター

メ モ

ワイドモードについて

PC入力時は、ノーマル、リアル、フルモードのいずれかのワイドモードを選択できます。34

パソコンの表示位置について

●パソコンの種類によって、信号形式が異なるため、パソコン映像の位置がずれる場合があります。「PC入力画面の位置調節」を参考にして位置を調節してください。182

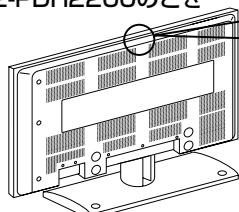
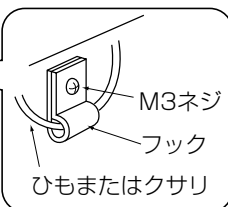
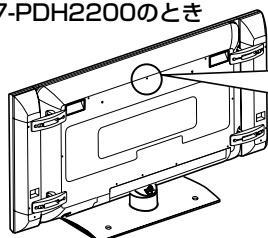
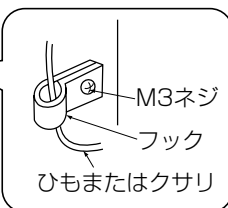
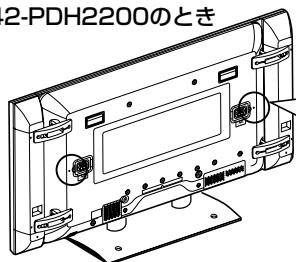
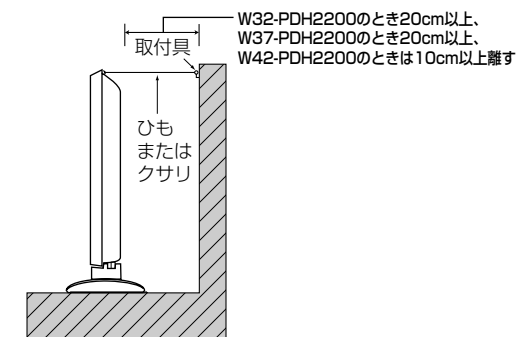
●PC入力の映像はマルチ画面で表示できません。

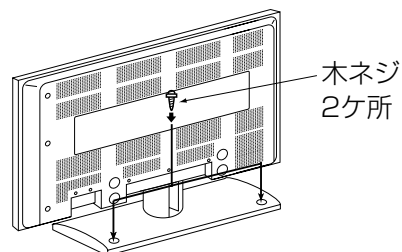
転倒防止について

スタンドご使用時の転倒防止について

本機は奥行きが小さいため、大きな地震等の際には倒れる場合があります。必ず転倒防止をおこなってください。

壁または柱などに固定する場合

1 図のようにセット後面上部に付いているフックにひもまたはクサリを通してください。

2 ひもまたはクサリ、および取付具については市販品をご利用いただき、確実に支持できる壁や柱などをお選びになり、しっかりと固定してください。

卓上などに固定する場合

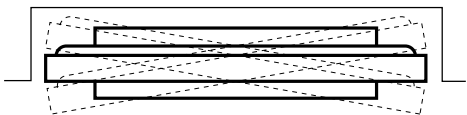
1 図のようにスタンド後部の固定用ネジ穴に木ネジなどで固定し、ご利用ください。（左右2ヶ所）

2 木ネジなどについては市販品をご利用いただき、しっかりと固定してください。

⚠ 注意

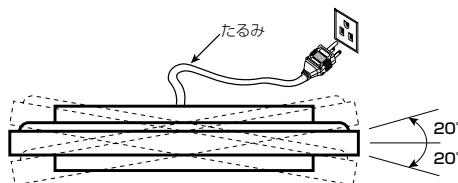
本機は安定したところに据え付けてください。また、転倒防止の処置を行ってください。
本機が転倒し、けがの原因となることがあります。

据え付けるときのご注意

モニターの設置について

●モニターの周囲は、スイーベル時の空間を十分に確保してください。
（W32-PDH2200、W37-PDH2200の場合）

⚠ 注意
回転中に指や物をはさまない。
必要以上の力で急激に回転させないでください。（スタンドがすべって台からはずれてしまう恐れがあります。）

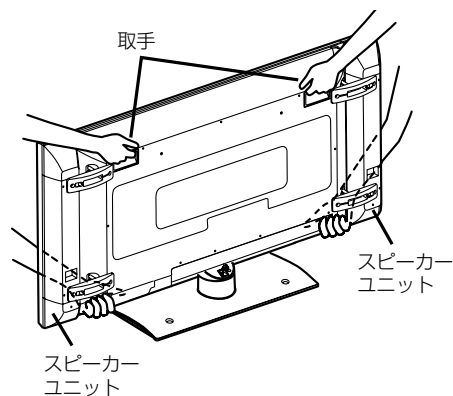
本体の向きを変える

●本機はスイーベル機構を採用していますので、手動でモニター本体を左右に回転することができます。
（W32-PDH2200、W37-PDH2200の場合）

お守りください
本機は、スイーベル機構を採用していますので、電源コードおよび専用接続ケーブルは、回転に支障のないようにたるみをもたせてください。19 117

設置をするとき

●ブラウン管タイプのテレビをスピーカー部に近づけると、ブラウン管テレビに色むらや画面揺れが発生することがありますので離して使用してください。

移動するとき

●この商品は重量物です。移動するときは、二人作業で持ち運びしてください。
●持ち運びは、取手と前面側から製品下側の両端部を持って製品を保持してください。スピーカーユニットを持って保持しないでください。取り付け部品が外れて、製品が落下してけがの原因となることがあります。
（W37-PDH2200、W42-PDH2200の場合）

⚠ 警告
本機の据え付けには性能および安全性を維持するために必ず付属のスタンドや専用のオプションユニットをご使用ください。付属のスタンドを取りはずし、別の取り付け強度が不足する部材を使用すると、転倒したり落下して火災・感電・けがの原因となります。

⚠ 注意
通風孔をふさがないように据え付けてください。
通風孔をふさぐと熱がこもり、故障や火災の原因となることがあります。

●ラック、箱のような狭いところに入れないでください。
●周囲の壁などから10cm以上離してください（モニターを壁掛け設置する場合は除く）。特にチューナーの上部には装飾品など置かず、空間をとってください。

⚠ 注意
電源プラグをすぐに抜くことができるようにモニターとチューナーを据え付けてください。

本機が異常や故障となったとき、電源プラグをコンセントに差し込んだままにしておくと火災・感電の原因となることがあります。

⚠ 注意
チューナーはモニターの主電源スイッチを切っても、電源から遮断されません。万一異常があった場合は、すぐに電源プラグを抜いてください。

⚠ 注意
別売の専用壁掛ユニット（TB-PK02）を使用して壁に取り付ける場合は、危険ですから個人での取り付けは避け、販売店にお問い合わせの上、指定の取り付け工事業者に依頼してください。

パワーセービングとは、入力信号が無くなったことを検知して、自動的にテレビの消費電力を節約する省電力機能です。

パワーセービング状態は、電源のスタンバイ／受像ランプで確認できます。
パワーセービングシステムは、ビデオ入力信号を検知するビデオパワーセーブとPC入力信号を検知するPCパワーセーブがあります。

パワーセービングシステム	入　力	スタンバイ/受像ランプ	テレビの状態	内　　容	お知らせ
ビデオ パワーセーブ	ビデオ 入力端子	緑色	オン状態	通常のビデオ入力の画面が表示されています。	メニューの設定でパワーセーブにならない様にすることも可能です。67
		橙色	パワーセーブ状態	ビデオ入力の信号が無い状態が約10秒続くとこの状態になります。	
PCパワーセーブ	PC(RGB) 入力端子	緑色	オン状態	通常のパソコン使用状態です。	リモコンの入力切換ボタンで「PC」を選んでいるときに動作する機能です。
		橙色	パワーセーブ状態	パソコンからの水平／垂直同期信号のどちらかまたは両方が無い状態が約10秒続くとこの状態になります。	

メ モ

スタンバイ／受像ランプが橙色に変わる前に、モニターの画面に「パワーセーブ」の表示が5秒間表示されます。

電源プラグや専用接続ケーブルがはずれていたり、アンテナ線がはずれていたりしているとテレビの故障とまちがえることがあります。販売店に連絡する前に下記のことを一応お確かめください。それでも具合の悪い場合はご自分で修理をなさらず、お買い求めの販売店にご相談ください。

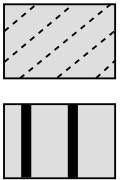
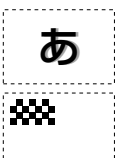
> ⚠ **注意**
> アンテナ工事には、技術と経験が必要ですので、販売店にご相談ください。

> ⚠ **警告**
> お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。

全般

このようなときは…	よくある事例	ここをお調べください	参照ページ
画面が出ない 音も出ない	①外部機器接続端子位置と入力切換ボタンの切り換え位置の不一致。 ②モニターとチューナーを接続している専用接続ケーブルがはずれているまたは挿入が不完全。	①入力切り換え位置を合わせてください。 ②モニターとチューナーの専用接続ケーブルの接続をやり直し、完全に挿入して、電源を入れ直してください。	33 19 116 118
画面は出るが 音が出ない	①音量調節が0になっている。 ②消音ボタンを押している。	①音量ボタン(∧)を押してみてください。 ②もう一度消音ボタンを押してみてください。	27 40
リモコンで テレビが 操作できない	①リモコン送信機の乾電池の⊕⊖が逆に入っている。 ②リモコン送信機の乾電池の寿命がなくなっている。 ③BS・CSch固定になっている。 録画予約実行中のため、BS・CSch固定が自動的に設定された状態になっている。	①乾電池を正しく入れてください。 ②乾電池を新しいものに交換してください。 ③BS・CSch固定を解除する場合は、メニューのBS・CSch固定設定を「切」にします。	26 73
「ピシッ」と音がする	冷暖房などの室温の変化により、キャビネットがわずかに伸縮する音です。性能その他に影響はありません。		———
ラジオやマイク（無線タイプ）に雑音がはいる	本機の近くでラジオやマイク（無線タイプ）などを使用しますと、雑音がはいる場合があります。本機より離してご使用ください。		———
電話機にノイズ（雑音）が入る	一部の電話器やファクシミリで付属のモジュラー分配器を使用するとこの症状が出る場合があります。	付属のモジュラー分配器を使用しないで、市販されている自動転換器、または電話回線用ノイズフィルター（雑音防止器）を使用すると改善される場合があります。詳しくは、ご使用の電話機やファクシミリなどの通信機器メーカーへご相談ください。	———
モニターの表面温度が高い	プラズマディスプレイパネルは、内部で放電を起こすことにより、蛍光体を発光させています。 そのため、パネル表面温度が高くなる場合がありますが、故障ではありませんので、あらかじめご了承願います。		———
画面上に周囲と異なる点（※）がある ※光らない点、周囲より明るい点、周囲と色が異なる点など。	プラズマディスプレイパネルは、精密度の高い技術で作られていますが、画面の一部に欠点や輝点が存在する場合があります。 これは故障ではありませんので、あらかじめご了承願います。		———
画面の内容により、縦状のノイズが出る	プラズマディスプレイパネルは、放電によって蛍光体を発光させるため、画面の内容によっては、誤点灯のためまれに縦状のノイズが出る場合があります。 これは故障ではありませんので、あらかじめご了承願います。		———
チューナー部から「ブーン」と音がする	チューナー部のファンモーターが動作する音で、故障ではありません。本機では、気温が高くなると自動でファンモーターが動作します。ファンモーターが動作する気温は、チューナー部周囲の通風状態にもよりますが、目安として30〜35℃位です。		———
電源を入れて数秒の間、チューナー部から「ブーン」と音がして、その後、音がしなくなる	チューナー部のファンモーターが動作して停止する音で、故障ではありません。本機では、電源を入れて数秒間は必ずファンモーターが動作しますが、気温が低い時は自動で停止します。		———

テレビ放送のとき(VHF・UHF)

このようなときは…	よくある事例	ここをお調べください	参照ページ
カラー番組のときに色が出ない	色の濃さの設定が－(淡)側いっぱいになっている。	映像設定で色の濃さを選択し、+にしてみてください。	45
画像が2重3重に映る(ゴースト)	近くに山や大きな建物、樹木がある場合、反射電波によって起こる。	①ビルが建つなど、周囲の状況についてお調べください。 ②アンテナの向きがずれていないかお調べください。	――
	GRT設定(ゴーストリダクション)が「切」になっている。	GRT設定を「入1」または「入2」に設定してください。	39 144
●雪が降っているような画面になりハッキリしない(スノーノイズ) ●「アンテナ・受信設定を確認して下さい」と表示がでる	アンテナの向きが正しくない。	アンテナの向きがずれていないかお調べください。	120
	アンテナ線がはずれている。	セット後面のアンテナ端子板の接続端子をお調べください。	
	受信設定が合っていない。	①お住まいの都市の地域番号で放送局を設定してください。 ②お好みに合わせてマニュアルによるチャンネル合わせをしてください。	132 140
	チャンネルの微調が合っていない。	電波状態によって同調を少しずらした方が見やすくなるときに調節してください。	143
	放送局から放送されていない。	放送されていないCHや深夜の放送されていない時間帯では、しばらく放置すると「アンテナ・受信設定を確認して下さい」の表示がでることがあります。	――

BS・CSデジタル放送のとき

このようなときは…	よくある事例	ここをお調べください	参照ページ
●映像や音声が時々出なくなる ●映像が時々停止する ●画面に四角のノイズ(モザイク)が出る	●アンテナの向きがずれている。 ●アンテナ線が劣化している。	「アンテナを設定する」でアンテナ入力レベルが最大になる角度にアンテナを調節してください。	159
	雷雨や豪雨などにより、受信電波が弱くなり、一時的に映像や音声が止まったり、全く受信できなくなる場合があります。	天候が回復すると元に戻ります。	――
特定のチャンネルの映像や音声が出なくなったり、または時々でなくなる	本機とアンテナ線を接続するとき、BS・CSデジタル放送に対応していないアンテナケーブルや分配器、分波器などを使用すると、PHSデジタルコードレス電話機など本機の受信周波数帯域に相当する周波数を用いた機器の影響を受ける場合があります。	アンテナを接続する場合は、シールド性の良いBS・CSデジタル放送対応のアンテナケーブルや機器をご使用ください。	――
ペイ・パー・ビュー番組が購入できない	①電話回線が正しく接続されていない。 ②「電話設定」が間違っている。 ③B-CASカードが正しく挿入されていない。 ④「電話回線」で「履歴送信」が表示されている。	①電話回線を正しく接続してください。 ②「電話設定」を正しく設定してください。 ③B-CASカードを正しく挿入してください。 ④履歴送信を行った後、もう一度購入操作を行なってください。	125 149 124 94
急に画質や音質が少し悪くなった	降雨対応放送になっている。	雨の影響により、受信電波が弱くなっている場合は、電波が弱くなっても受信可能な降雨対応放送に切り換える場合があります。天候が回復すると元に戻ります。	――
有料放送の視聴ができない	①B-CASカードが正しく挿入されていない。 ②有料放送を視聴するための手続きがされていない。 ③電話回線の接続や設定が不完全。	①B-CASカードを正しく挿入してください。 ②視聴手続きを行なってください。 ③電話回線の接続と「電話設定」を確認してください。	124 125 149

BS・CSデジタル放送のとき（つづき）

このようなときは…	よくある事例	ここをお調べください	参照ページ
予約が実行されない	「番組予約」で予約して、電源がオフ（または機能待機）になっている。	「番組予約」で予約した場合は、電源オフ（または機能待機）にしていると予約が実行されません。	——
字幕や文字スーパーが出ない	①BS・CSメニュー画面などが表示されている。 ②BS・CSメニューの「字幕表示」や「文字スーパー表示」が「しない」に設定されている。 ③字幕や文字スーパーのある番組を選局していない。	①BS・CSメニューや操作画面を消してください。 ②BS・CSメニューの「字幕表示」や「文字スーパー表示」を「する」または「日本語」「英語」に設定してください。 ③字幕の場合、字幕のアイコンが表示された番組を視聴してください。	106
本機から通信を行なうと電話器やファクシミリに呼び出し音が鳴る	一部の電話器やファクシミリで付属のモジュラー分配器を使用するとこの症状が出る場合があります。	付属のモジュラー分配器を使用しないで、市販されている自動転換器（パソコン対応）を使用すると改善される場合があります。詳しくは、ご使用の電話機やファクシミリなどの通信機器メーカーへご相談ください。	——
電話器にノイズ（雑音）が入る	一部の電話器やファクシミリで付属のモジュラー分配器を使用するとこの症状が出る場合があります。	市販されている自動転換器、または電話回線用ノイズフィルター（雑音防止器）を使用すると改善される場合があります。詳しくは、ご使用の電話機やファクシミリなどの通信機器メーカーへご相談ください。	——
ダウンロードを行なったら、受信できなくなった	ダウンロードの内容によっては、各種設定がお買上げ時の設定値に戻る場合があります。再度設定をやり直してください。		——
ビデオコントローラーで録画機器の録画予約ができない	①ビデオコントローラーが正しく設置できていない。 ②「ビデオコントローラーの設定」が正しくない。 ③録画機器の準備が正しくできていない。	①ビデオコントローラーを正しく接続、設置してください。 ②「ビデオコントローラーの設定」を正しく行なってください。 ③録画機器の電源やビデオカセットなどを確認してください。	126 164
i.LINK対応機器が操作できない	①本機に対応していないi.LINK対応機器を接続している。 ②i.LINK接続設定で「使用しない」に設定されている。	①本機で制御できるi.LINK対応機器は当社製D-VHSデジタルハイビジョンビデオデッキ3台までです。 ②i.LINK接続設定で「使用する」に設定してください。	113
リモコンで電源を「切」にしても、機能待機ランプが点灯したまま	①i.LINK待機の設定が「する」に設定されている。 ②BS・CSch固定が「入」に設定されている。 ③ダウンロードしている。 ④有料放送の契約・購入状況や双方向サービスの情報を取得するため、自動的に機能待機状態（機能待機ランプが点灯）になる場合があります。		169 73 162
●BS・CSデジタル放送やデータ放送の映像が静止したり、映らない ●BS・CSデジタル放送やデータ放送の選局や操作ができない	下記①または②の処置を行ってください。 ①電源の入った状態でチューナー本体の電源ボタンを5秒以上押して、機能待機ランプ消灯後、再度電源ボタンを押してください。（BS・CSリセット） ②チューナーの電源プラグを抜いて、10秒以上経過してから再度電源プラグを差し込んでください。		24

PC入力のとき

このようなときは…	よくある事例	ここをお調べください	参照ページ
PC入力時、画面位置がずれている	①信号の種類によっては、ずれる場合があります。 ②入力信号が本機の推奨信号と合っていない。	①位置の調節を行ってください。 ②本機の推奨信号を入力してください。	182 184
●画面がななめに流れる場合 ●画面全体に文字列を表示すると、縦縞がはいり、画面縦列の文字がにじんで表示される場合	パソコンの出力信号が切り換った時、パソコンの機器を換えた時におきることがあります。	クロックと位相を調節してください。（クロックを調節後、位相を調節してください。）	182
●画面全体に文字列を表示すると、画面全体の文字がにじんで表示される場合 ●細かい模様を表示させたときに画面がちらつく場合	パソコンの出力信号が切り換った時、パソコンの機器を換えた時におきることがあります。	位相を調節して、最もくっきり見えるようにしてください。	182
フリッカにより横線が上下に振動している（PC入力時）	コンピューターの垂直周波数が75Hz未満の場合は、周波数を高くしてみてください（上限85Hz）。現象が軽減される場合があります。		——
フル表示画面で粗い横筋が見える（PC入力時）	目の錯覚により見える場合があります。位相調節により横筋を軽減することができます。		182

本機では、メールで送られてくる情報とは別に、状況に合わせて「メッセージ」が表示されます。主なメッセージとその内容は下記の通りです。

メッセージ	内容または対処のしかた
選局中です。しばらくお待ちください	選局動作に少し時間のかかる場合もあります。
このチャンネルはありません コード：E204	選局したチャンネルでは、放送が行われていません。
現在、この放送は休止しています コード：E203	選局したチャンネルでは、現在、番組を放送していません。他のチャンネルをご覧ください。
アンテナ接続か放送電波に不具合があるため 現在、ご覧になれません コード：E202	・アンテナの調整が正しくできているか、アンテナ線は正しく接続されているか、「BS/CSアンテナ線を接続するには」123 と「アンテナの設定」159 をご覧になり確認してください。 ・放送局の整備などで電波が停止していることもあります。 ・雷雨や豪雨のような気象条件により、受信できなくなることがあります。天候が回復すれば自動的に元の放送に戻ります。
コンバーター電源の保護が働いています 電源プラグを抜きアンテナ線を外して、アンテナ線とアンテナが異常ないか確認ください コード：E209	アンテナのコンバーター電源がショートしています。「BS/CSアンテナ線を接続するには」123 をご覧になり、アンテナやアンテナ線に問題がないか確認してください。
降雨対応放送を受信中 コード：E201	雨などの影響で衛星からの電波が弱くなり、降雨対応放送に切り換わりました。天候が回復すれば自動的に元の放送に戻ります。
お客様が居住されている地域では ご覧になれません	視聴できる地域が限定されている番組です。
ICカードを正しく挿入してください	B-CASカードが本体に正しく挿入されているか、「B-CASカードの挿入」124 をご覧になり確認してください。
このICカードは使用できません 正しいICカードを挿入してください	B-CASカード以外のICカードが挿入されているか、カードの表裏が逆に挿入されています。B-CASカードを正しく挿入してください。
ご購入できる時間は終了しています コード：8108	番組によっては、購入できる時間が限られていることがあります。他の時間帯で放送される番組をお選びください。
電話回線の接続をご確認のうえ、 ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへ ご連絡ください コード：8109	視聴履歴が正しく送信されていません。電話回線の接続と設定をご確認のうえ、「視聴履歴を送信する」94 をご覧になり、履歴送信を行ってください。
このチャンネルはご契約されていません ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへ ご連絡ください コード：＊＊＊＊	ご契約しているチャンネルかお確かめのうえ、ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください。
契約期限が切れています ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへ ご連絡ください コード：＊＊＊＊	ご覧のチャンネルの契約内容をお確かめのうえ、ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください。
このチャンネルはご覧いただけません ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへ ご連絡ください コード：＊＊＊＊	ご契約しているチャンネルかお確かめのうえ、ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください。
ICカードの交換が必要です ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへ ご連絡ください コード：＊＊＊＊	B-CASカードに不具合が発生していることがあります。ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください。
このICカードは使用できません ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへ ご連絡ください コード：＊＊＊＊	B-CASカードに不具合が発生していることがあります。ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください。

＊＊＊＊には英数字が表示されます。

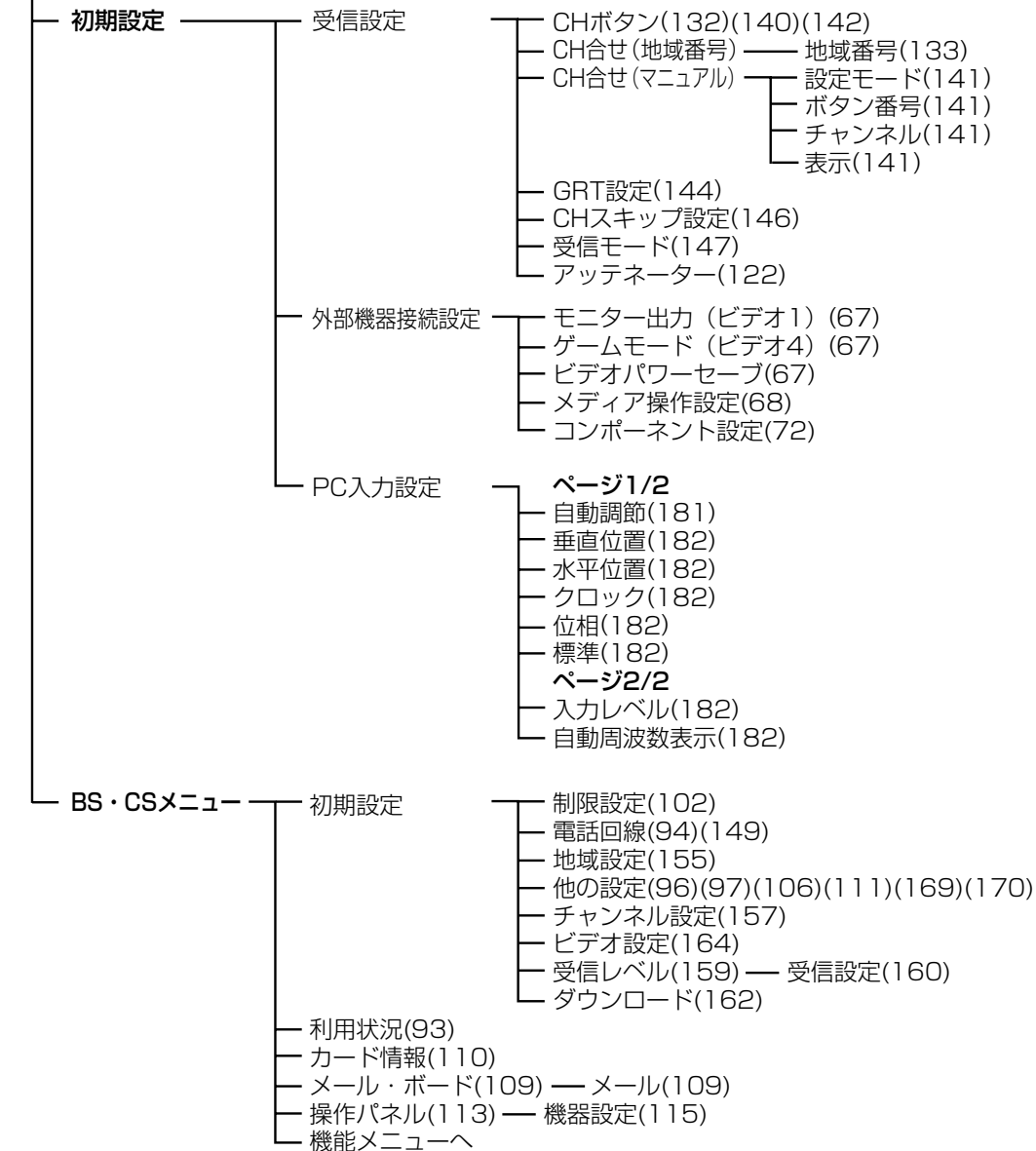
本機はアイコン（機能表示のシンボルマーク）によって表示画面の情報をお知らせします。
主なアイコンとその内容は次の通りです。

アイコン	内　容	アイコン	内　容
	デジタルハイビジョン放送（ワイド）		デジタルハイビジョン放送（4：3）
	デジタル標準テレビ放送（ワイド）		デジタル標準テレビ放送（4：3）
	BSラジオ		BSデータ放送
	番組に合わせたデータ放送が行われている場合		番組とは独立したデータ放送が行われている場合
	ステレオ音声の番組		二重音声の番組
	モノラル音声の番組		サラウンドステレオ音声の番組
	字幕情報がふくまれている番組		ペイパービューや有料番組
	BSデジタル放送からのメール（未読）		BSデジタル放送からのメール（既読）
	受信機からのメール（未読）		受信機からのメール（既読）
	メールを受信したお知らせ		リンク（LINC）している機器
	番組予約している番組		録画予約している番組
	i.LINK接続した機器で録画予約している番組		デジタルコピーガードされている番組
	デジタルとアナログ両方がコピーガードされている番組		1回だけデジタルコピーできる番組
	i.LINK端子から信号が出力されない番組		i.LINK端子から信号が出力されない番組でコピーガードされている番組
	i.LINK接続した機器で再生され、解像度制限された番組		i.LINK接続した機器で再生され、解像度制限された番組でコピーガードされている番組

メニュー画面からいろいろな機能が選択できます。各機能のくわしい説明は、（　）内のページをご覧ください。

●リモコンの戻るボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。

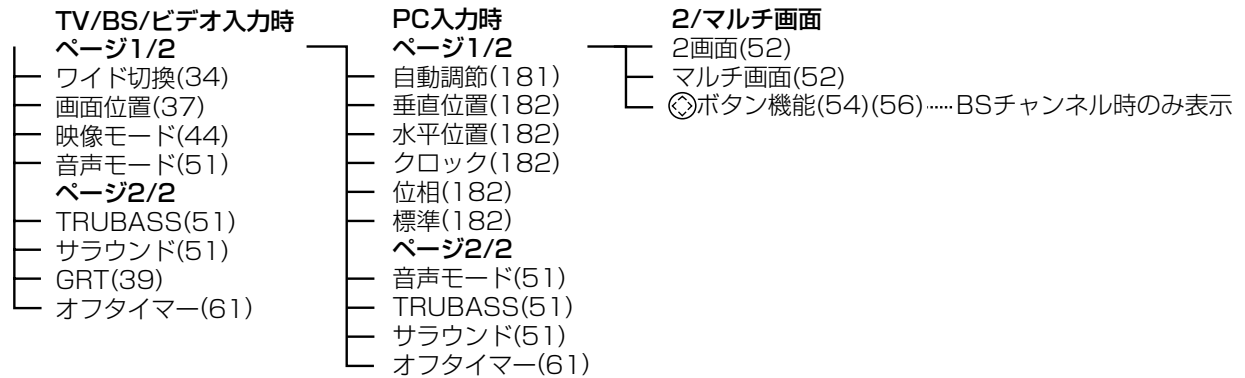
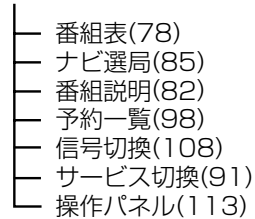
メニュー
- 映像設定
  - **ページ1/3(45)**
    - 映像モード
    - 明るさ
    - 黒レベル
    - 色の濃さ
    - 色あい
    - 画質
    - 色温度
    - 標準
  - **ページ2/3(46)**
    - ビデオ入力画質
    - コントラスト
    - 黒補正
    - LTI
    - CTI
    - YNR
    - CNR
    - 色温度調節
    - 標準
  - **色温度調節（47）**
    - Rドライブ
    - Gドライブ
    - Bドライブ
    - Rカットオフ
    - Gカットオフ
    - Bカットオフ
    - 標準
  - **ページ3/3（48）**
    - 3次元Y/C
    - ライン補間
    - フィルムシアター
- 音声設定
  - **ページ1/2(49)**
    - 音声モード
    - 高音
    - 低音
    - バランス
    - TRUBASS
    - サラウンド
    - 標準
  - **ページ2/2(50)**
    - ステレオミュート
    - ミュート音量
    - ヘッドホン音量
- 他の設定
  - EDTVⅡ識別(62)
  - BS・CSch固定(73)
  - BS・CS出力（ch固定）(74)
  - メディア操作(63)
  - スクリーンセーバー(64)
    - 画面移動(64)
    - 背景色(65)
    - 白パターン(65)

メニュー
初期設定
受信設定
CHボタン(132)(140)(142)
CH合せ(地域番号)
地域番号(133)
CH合せ(マニュアル)
設定モード(141)
ボタン番号(141)
チャンネル(141)
表示(141)
GRT設定(144)
CHスキップ設定(146)
受信モード(147)
アッテネーター(122)
外部機器接続設定
モニター出力(ビデオ1)(67)
ゲームモード(ビデオ4)(67)
ビデオパワーセーブ(67)
メディア操作設定(68)
コンポーネント設定(72)
PC入力設定
ページ1/2
自動調節(181)
垂直位置(182)
水平位置(182)
クロック(182)
位相(182)
標準(182)
ページ2/2
入力レベル(182)
自動周波数表示(182)
BS・CSメニュー
初期設定
制限設定(102)
電話回線(94)(149)
地域設定(155)
他の設定(96)(97)(106)(111)(169)(170)
チャンネル設定(157)
ビデオ設定(164)
受信レベル(159)
受信設定(160)
ダウンロード(162)
利用状況(93)
カード情報(110)
メール・ボード(109)
メール(109)
操作パネル(113)
機器設定(115)
機能メニューへ

ご参考

メニュー画面からいろいろな機能が選択できます。各機能のくわしい説明は、(　)内のページをご覧ください。

●リモコンの戻るボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。

機能メニュー

- 番組表(78)
- ナビ選局(85)
- 番組説明(82)
- 予約一覧(98)
- 信号切換(108)
- サービス切換(91)
- 操作パネル(113)

保証書（別添）

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめの上、販売店から受け取っていただき内容をよくお読みの後大切に保管してください。

保証対象装置：モニター W32-PDH2200 (M) W37-PDH2200 (M) W42-PDH2200 (M)
チューナー W32-PDH2200 (A) W37-PDH2200 (A) W42-PDH2200 (A)
スピーカーシステム W37-PDH2200 (SP) W42-PDH2200 (SP)

保証期間…お買い上げ日から1年です。

補修用性能部品の保有期間

テレビの補修用性能部品の保有期間は、製造打切後8年です。

性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店または最寄りの「ご相談窓口」にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは（出張修理）

189～191ページに従って調べていただき、なお異常のあるときは、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

ご連絡していただきたい内容

品　名	日立プラズマテレビ
形　名	**W32-PDH2200** モニター　：W32-PDH2200 (M) チューナー　：W32-PDH2200 (A) **W37-PDH2200** モニター　：W37-PDH2200 (M) チューナー　：W37-PDH2200 (A) スピーカーシステム：W37-PDH2200 (SP) **W42-PDH2200** モニター　：W42-PDH2200 (M) チューナー　：W42-PDH2200 (A) スピーカーシステム：W42-PDH2200 (SP) リモコン ： C-RK7
お買い上げ日	年　月　日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご住所	付近の目印なども合わせてお知らせください。
お名前	
電話番号	
訪問ご希望日	

保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。

修理料金のしくみ

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器等設備費、一般管理費などが含まれています。

＋

部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材などを含む場合もあります。

＋

出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

ご購入店名、ご購入日を記入しておいてください。サービスを依頼されるときに便利です。

ご購入店名	ご購入年月日
電話（　　）	年　月　日

長年ご使用のテレビの点検をぜひ!

熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用度合いにより部品が劣化し、故障したり、時には安全を損なって事故につがなることもあります。

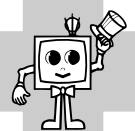
愛情点検

このような症状はありませんか

- 電源スイッチを入れても映像や音が出ない。
- 上下、または左右の映像が欠けて映る。
- 映像が時々、消えることがある。
- 変なにおいがしたり、煙が出たりする。
- 電源スイッチを切っても、映像や音が消えない。
- 内部に水や異物が入った。

ご使用中止

故障や事故防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグをはずし必ず販売店にご相談ください。

ちょっとした心づかいでテレビの安全

日立家電品についてのご相談や修理はお買上げの販売店へ

なお、転居されたり、贈物でいただいたものの修理などで、ご不明な点は下記窓口にご相談ください。

修理などアフターサービスに関するご相談は

TEL 0120-3121-68
FAX 0120-3121-87

商品情報やお取り扱いについてのご相談は

TEL 0120-3121-11
FAX 0120-3121-34

＊フリーダイヤルされますと、お客様の地域を担当するセンターへおつなぎします。

一般ご相談窓口

家電品についてのご意見やご要望は各地区の**お客様相談センター**へ

担当地域	電話番号	所　在　地
北海道地区	０１１－８３３－５０８８	札幌市白石区東札幌２条４－１－１０
東北地区	０２２－２３２－５０８８	仙台市宮城野区扇町1－1－45
関東・甲信越地区	０３－３８３４－８５８８	台東区東上野２－７－５（日立家電上野ビル）
中部地区	０５２－７９５－５０８８	名古屋市守山区川宮町５５（日立家電守山ビル）
関西地区	０７８－４３１－５０８８	神戸市東灘区甲南町１－３－８
中国地区	０８２－２３１－５０８８	広島市西区観音新町１－７－１７
四国地区	０８７７－４７－１０８８	坂出市林田町４２８５－１４３
九州・沖縄地区	０９２－２８１－５０８８	福岡市博多区店屋町７－１８（博多渡辺ビル）

●ご相談窓口の名称、所在地等は変更になることがありますのでご了承ください。

3次元Y/C

Y（輝度）信号とC（色）信号を、水平・垂直・時間軸方向で分離し、映像ノイズを減らす回路です。

ビスタサイズ

映像ソフト画面の横と縦の比が、16：9になっているものをこのように呼びます。一般的には画像の中に字幕が入っている映画などの画像サイズです。

ワイドクリアビジョン放送

ワイドクリアビジョン放送は現行テレビジョン放送とも両立性を保ちつつ画面のワイド化と高画質化などが図られた新しいテレビジョン放送です。

コンポーネント信号

輝度信号（Y）と2つの色差信号（PB/CB, PR/CR)の信号に分離された映像信号です。DVDソフト、BS・CSデジタル放送などを高画質で楽しむことができます。

CATVホームターミナル

CATVのスクランブルのかかった有料放送を視聴するための専用チューナーです。CATVを受信するときは、使用する機器ごとにCATV会社との受信契約が必要です。

D-VHSビデオデッキ

VHS方式のビデオデッキを基盤にした新しいVHS方式で、デジタル放送などのデジタルデータをそのまま記録することができます。また、従来のVHS方式での録画・再生も行えます。

デジタルハイビジョン放送

2000年12月に本放送を開始したBSデジタル放送で行われる高精細度ハイビジョン放送です。現行のアナログハイビジョン放送と同等の高画質映像を楽しむことができます。

D端子

デジタルチューナーなどのデジタル機器とテレビを接続するためのものです。コンポーネント映像信号を1本のケーブルで簡単に接続でき、走査線数、アスペクト比の制御信号も伝送することができます。入力または出力できる信号の走査線数によりD1～D5に分類されます。本機はD4（525i, 525p, 1125i, 750P）に対応しています。

アスペクト比

テレビ画面（または映像信号）の横と縦の比をいいます。通常テレビは4：3、ワイドテレビ（ハイビジョンテレビ）は16：9です。

525i(480i),525p(480p), 1125i(1080i),750P(720P)

放送される映像信号の走査線数、有効走査線数と走査方式の略称です。

1125i：走査線数1125本（有効走査線数1080本）、飛び越し走査方式（インターレース）
525p ：走査線数525本（有効走査線数480本）、順次走査方式（プログレッシブ）
525i ：走査線数525本（有効走査線数480本）、飛び越し走査方式（インターレース）
750P ：走査線数750本（有効走査線数720本）、順次走査方式（プログレッシブ）

DVD

12cmのディスクに標準で133分もの映像と高音質な音声が記録された新しいメディアです。

RGB入力

パソコンの映像出力信号を接続する入力端子でパソコンを楽しむことができます。

英数字

10キー方式 …… 142
2ヵ国語（二重）音声 …… 42, 108
2画面の拡大 …… 53
2画面 …… 53
3次元Y/C …… 48
AAC …… 129, 170
B-CASカードの挿入 …… 124
BS・CSch固定 …… 73
BS・CSアンテナの設定 …… 159
BS・CS出力（ch固定） …… 74
「BS・CSメニュー」画面 …… 148
BS・CS/モニター出力 …… 127
BS・CSチャンネルの設定 …… 157
BS・CSデータ放送 …… 107
BSデジタル放送 …… 14, 29
CATV …… 141
CATVホームターミナル …… 178
CHボタン …… 132, 140, 142
CH合わせ（地域番号） …… 132
CH合わせ（マニュアル） …… 140
CHスキップ設定 …… 146
CNR …… 46
CTI …… 46
D4映像 …… 33
D-VHSビデオデッキとの接続 …… 128
EDTVⅡ識別 …… 62
F形接栓 …… 121
GRT …… 38, 144
i.LINK …… 112
i.LINK待機の設定 …… 169
IEEE1394 …… 112
LTI …… 46
PCM …… 170
TruBass …… 49
TruSurround …… 111
U/V混合器 …… 120
UHF/VHF混合アンテナ …… 120
UHFフィーダー …… 121
VHF/UHFアンテナ …… 120
PC入力 …… 179
PC入力設定 …… 182
YNR …… 46
◎ボタン機能 …… 54, 56

あいうえお

アイコン …… 193
明るさ …… 45
空きチャンネルの飛び越し選局 …… 146
アッテネーター …… 122
暗証番号 …… 102
アンテナアダプター …… 120
アンテナ設定 …… 159
アンテナ線の接続 …… 120,123
アンテナ入力レベル …… 159
色あい …… 45
位相 …… 182
色温度 …… 45
色温度調節 …… 46,47
色の濃さ …… 45
インフォメーション …… 109
映画1 …… 36
映画1字幕 …… 36
映画2 …… 36
映画2字幕 …… 36
映像設定 …… 45
映像モード …… 44
お買い上げ時のチャンネル設定 …… 27, 28
オフタイマー …… 61
親画面 …… 55, 57
音声切換 …… 42, 108
音声設定 …… 49
音声モード …… 49

かきくけこ

カード情報 …… 110
カードテスト …… 161
回線種別 …… 149
外部機器接続設定 …… 66
外部機器の設定（メディア操作設定） …… 70
画質 …… 45
画面位置 …… 37
画面移動 …… 64
画面表示 …… 41, 81
キーワード …… 88
機器設定 …… 115
クロック …… 182
機能メニュー …… 75
クリエイト …… 44
黒補正 …… 46
黒レベル …… 45
ケーブルテレビ …… 141
ゲームモード（ビデオ4） …… 66
県域設定 …… 155
県域番号 …… 156
高音 …… 49
子画面 …… 55, 57, 183
ゴーストリダクション …… 38, 144
購入上限 …… 102
コントラスト …… 46
コンバーター電源 …… 159
コンポーネント設定 …… 72

さしすせそ

サービス切換 …… 91
サブウーハー …… 177
サラウンド …… 49
システムアップ …… 171
視聴購入 …… 92
視聴制限設定 …… 102
視聴制限の解除 …… 105
自動周波数表示 …… 182
自動調節 …… 181

字幕表示 …… 106
ジャンル …… 86
終了時間延長 …… 97
主音声 …… 42, 108
受信設定 …… 132
受信モード …… 147
受信レベル …… 159
詳細 …… 82
白パターン …… 65
初期設定 …… 66, 132, 181
信号切換 …… 108
水平位置 …… 182
スーパー …… 44
垂直位置 …… 182
垂直周波数 …… 184
推奨信号 …… 184
水平周波数 …… 184
スクィーズ映像 …… 36
スクリーンセーバー …… 64
スタンバイ/受像ランプ …… 27, 28
ステレオ …… 42
ステレオミュート …… 50
スムーズ …… 36
制限設定 …… 102
静止画 …… 60
接続できる機器 …… 171
操作パネル …… 113

たちつてと

ダウンロード …… 162
他の設定 …… 62
地域番号 …… 132
地域番号一覧 …… 134
チャンネル設定（チャンネル合わせ）…… 132
チャンネル番号入力 …… 29
チャンネルを選ぶ …… 27, 28
チャンネルスキップ設定 …… 146
低音 …… 49
データ放送 …… 107
デジタル音声出力の設定 …… 170
デジタル音声端子付きオーディオ機器 …… 129
テスト（ビデオ設定）…… 166
テスト（メディア操作設定）…… 71
転倒防止 …… 186
電話回線の接続 …… 125
電話設定（電話回線）…… 149
同軸ケーブル …… 120
飛び越し選局 …… 146

なにぬねの

内線発信 …… 151
ナチュラル …… 44
ナビ選局 …… 85
二重音声 …… 42, 108
入力スキップの設定（メディア操作設定）…… 69
入力レベル …… 182
年齢制限 …… 102
ノーマル …… 36

はひふへほ

背景色 …… 64
番組説明 …… 82
番組表 …… 78
番組予約 …… 95
パソコン …… 179
バランス …… 49
微調 …… 143
光デジタル音声 …… 129, 170
ビデオコントローラー …… 126
ビデオ設定 …… 164
ビデオ入力画質 …… 46
ビデオパワーセーブ …… 66
フィルムシアター …… 48
副音声 …… 42, 108
付属品 …… 18
フル …… 36
ペイ・パー・ビュー …… 92
ヘッドホン(ミニ) …… 24
ヘッドホン音量 …… 50
べんり機能 …… 30

まみむめも

マイCH …… 83
マルチ画面 …… 52, 55
マルチビュー録画 …… 96
ミュート音量 …… 50
「メーカー」の設定（ビデオ設定） …… 164
「メーカー」の設定（メディア操作設定）…… 70
メール …… 109
メディアコントローラー …… 130
メディア操作 …… 63
メディアパネル …… 58, 63
メディア操作設定 …… 68
モニター出力 …… 54, 56, 173
モニター出力（ビデオ1）…… 66
モノラル …… 42
文字スーパー表示 …… 106

やゆよ

郵便番号 …… 156
有料番組 …… 92
予約 …… 95
予約一覧 …… 98

らりるれろ

ライン補間 …… 48
リモコンスルー …… 59, 63
リモコンの取り扱い …… 26
利用状況 …… 93
リアル …… 36
リンク …… 112
録画購入 …… 92
録画モード …… 101
録画予約 …… 95

わ

ワイド機能 …… 34
ワイドクリアビジョン放送 …… 35
ワイドモードの選びかた …… 34
ワンタッチ …… 132, 140

仕　　様

形　名		W32-PDH2200	W37-PDH2200	W42-PDH2200
パネル	パネル	32形（ALIS方式）プラズマディスプレイパネル（16：9）	37形（ALIS方式）プラズマディスプレイパネル（16：9）	42形（ALIS方式）プラズマディスプレイパネル（16：9）
	表示ドット数	水平852×垂直1024	水平1024×垂直1024	
表示寸法		幅71.6×高さ39.9/対角82.0(cm)	幅82.9×高さ46.1/対角94.0(cm)	幅92.2×高さ52.2/対角106.0(cm)
音声実用最大出力		20W（総合）（JEITA）	24W（総合）（JEITA）	
スピーカー		4×16コーン型…2個	8cmコーン型ウーファー…4個、2.5cmドーム型ツィーター…2個	
電　源		AC100V 50/60Hz共用		
動作保証温度		5～35℃		
消費電力		300W (モニター部:260W,チューナ部:40W)	355W (モニター部:315W,チューナー部:40W)	400W (モニター部:360W,チューナー部:40W)
		待機時2.5W以下 (モニター部:2W以下,チューナー部:0.5W以下)		
受信チャンネル		VHF1ch～12ch,UHF13ch～62ch,CATV(C13～C38),BSデジタル000～999, 110度CSデジタル001～999（右旋円偏波）		
パソコン入力信号	映像信号	水平周波数24kHz～109kHz、垂直周波数50Hz～85Hz（アナログRGB、0.7Vp-p/1.0Vp-p切り換え可能）		
	同期信号	H/Vセパレート、（TTLレベル）		
端　子		ビデオ1映像入力端子 ……1個 ビデオ1音声入力端子(右)(左)……1個 ビデオ1S2映像入力端子……1個 ビデオ2映像入力端子 ……1個 ビデオ2音声入力端子(右)(左)……1個 ビデオ2S2映像入力端子……1個 ビデオ3映像入力端子 ……1個 ビデオ3音声入力端子(右)(左)……1個 ビデオ4映像入力端子 ……1個 ビデオ4S2映像入力端子……1個 ビデオ4映像入力端子（D4映像）……1個 ビデオ4音声入力端子(右)(左)……1個 ビデオ5映像入力端子（D4映像）……1個 ビデオ5音声入力端子(右)(左)……1個 ビデオ6映像入力端子（D4映像）……1個	ビデオ6音声入力端子(右)(左)……1個 モニター映像出力端子 ……1個 モニター音声出力端子(右)(左)……1個 モニターS2映像出力端子……1個 PC(RGB)映像入力端子 ……1個 PC音声入力端子(右)(左) ……1個 音声モニター出力端子(右)(左) ……1個 サブウーハー出力端子 ……1個 i.LINK端子 ……2個 光デジタル音声出力端子 ……1個 電話回線接続端子 ……1個 ヘッドホン端子 ……1個 ビデオコントローラー端子 ……1個 メディアコントローラー端子 ……2個 AV-BUSⅢ端子……1個	
外形寸法	モニター ＊	幅97.4×高さ50.1×奥行9.0(cm)	幅94.0×高さ57.3×奥行9.1(cm)	幅103.0×高さ63.6×奥行8.9(cm)
	モニター・スピーカー＊ システム・スタンド付	幅97.4×高さ57.8×奥行25.4(cm)	幅114.2×高さ65.1×奥行25.4(cm)	幅123.3×高さ71.3×奥行30.0(cm)
	チューナー	幅43.0×高さ8.5×奥行24.0(cm)		
質量	モニター ＊	23.1kg	26.1kg	29.8kg
	モニター・スピーカー＊ システム・スタンド付	26.2kg	34.3kg	38.8kg
	チューナー	4.0kg		
付 属 品		リモコン送信機 ……1個 単3形乾電池 R6P(またはSUM-3) ……2個 中継接栓 ……1個 RFケーブル ……1個	電源コード ……2本 取扱説明書 ……1冊 専用接続ケーブル(3m) ……1本 他詳細は 18 を参照してください	

＊W32-PDH2200は、モニターにスピーカーが付いています。
●本仕様は改良のため、予告なく変更することがあります。
●この機器を使用できるのは日本国内のみで、外国では放送方式、電源電圧が異なりますので使用できません。
This television set is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.
●本製品は「高調波ガイドライン適合品」です。
●本製品は、著作権保護技術を採用しており、マクロヴィジョン社およびその他の著作権利者が保有する米国特許およびその他の知的財産権によって保護されています。この著作権保護技術の使用は、マクロヴィジョン社の許可が必要で、また、マクロヴィジョン社の特別な許可がない限り家庭用およびその他の一部の鑑賞用の使用に制限されています。分解したり、改造することも禁じられています。
●日本国外で本品を使用して有料放送サービスを享受することは、有料放送契約上禁止されています。
(It is strictry prohibited , as outlined in the subscription contract, for any party to receive the services of scrambled broadcasting through use of this tuner in any country other than Japan and its geographic territory as defined by international Law.)

株式会社 日立製作所

〒105-8430　東京都港区西新橋2－15－12

電話（03）3502-2111

QR53092

Printed in Japan TF-M(S)